

平成30年度
菊池市 人権に関する市民意識調査
【調査結果報告書】

平成30年 11月
熊本県 菊池市

目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査の実施要領.....	1
3	調査結果利用上の注意.....	1
II	調査結果.....	2
■	回答者の属性.....	2
1	人権全般について.....	3
2	女性の人権について.....	15
3	子どもの人権について.....	17
4	高齢者の人権について.....	19
5	障がい者の人権について.....	21
6	部落差別の問題について.....	23
7	外国人の人権について.....	35
8	水俣病をめぐる人権について.....	37
9	ハンセン病回復者等の人権について.....	39
10	H I V感染症・難病等をめぐる人権について.....	41
11	犯罪被害者等の人権について.....	43
12	拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害について.....	45
13	インターネットによる人権侵害について.....	47
14	性同一性障がい等に関する人権問題について.....	49
15	人権に関する教育・啓発活動について.....	51
■	クロス集計表.....	65
III	参考資料.....	96

I 調査の概要

1 調査の目的

本市では、平成19年3月に「菊池市人権教育・啓発基本計画」を策定し、人権教育・啓発に関する取組を総合的かつ計画的に推進しています。

本調査は、市民の人権意識の変化、現在の人権教育・啓発のニーズを科学的、統計的に把握し、今後の市の施策・基本計画の検討、推進、評価の基礎データとするために実施するものです。

2 調査の実施要領

調査時期	平成30年8月
調査対象者	菊池市在住の満18歳以上の男女
調査方法	郵送による配布・回収
配布数	3,000件
有効回収数	994件
有効回答率	33.1%

3 調査結果利用上の注意

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- グラフ中の回答割合について、グラフが繁雑になる場合は省略している場合があります。

Ⅱ 調査結果

■回答者の属性

●居住地域

	旧菊池市	旧七城町	旧旭志村	旧泗水町	無回答
件数	556	108	77	244	9
割合	55.9%	10.9%	7.7%	24.5%	0.9%

●性別

	男性	女性	無回答
件数	394	569	31
割合	39.6%	57.2%	3.1%

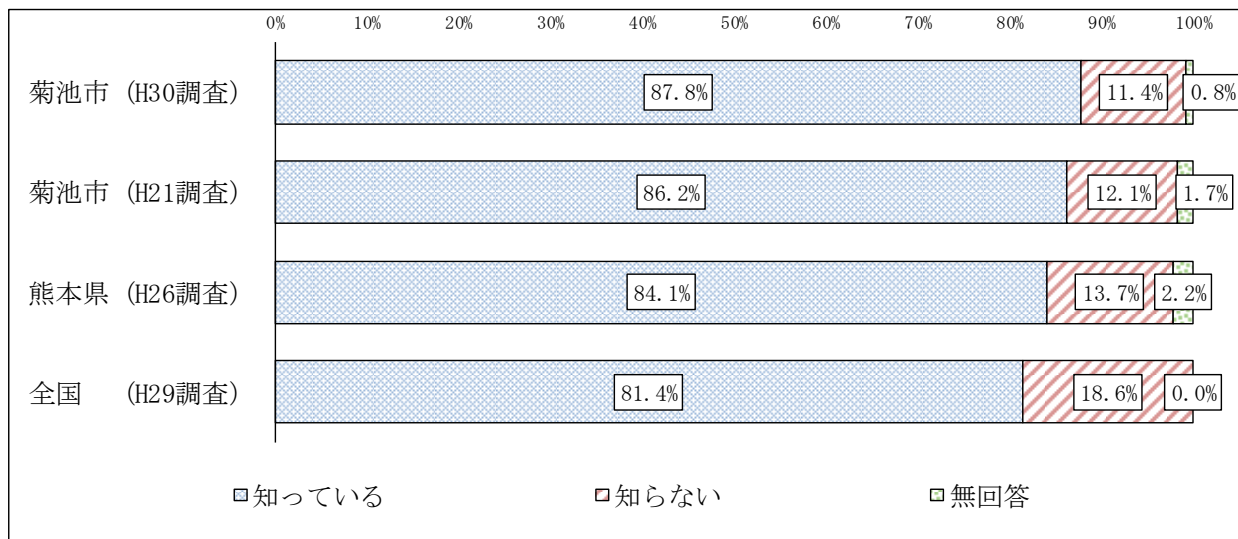
●年代

	20歳代以下	30歳代	40歳代	
件数	95	115	155	
割合	9.6%	11.6%	15.6%	
	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
件数	149	278	190	12
割合	15.0%	28.0%	19.1%	1.2%

1 人権全般について

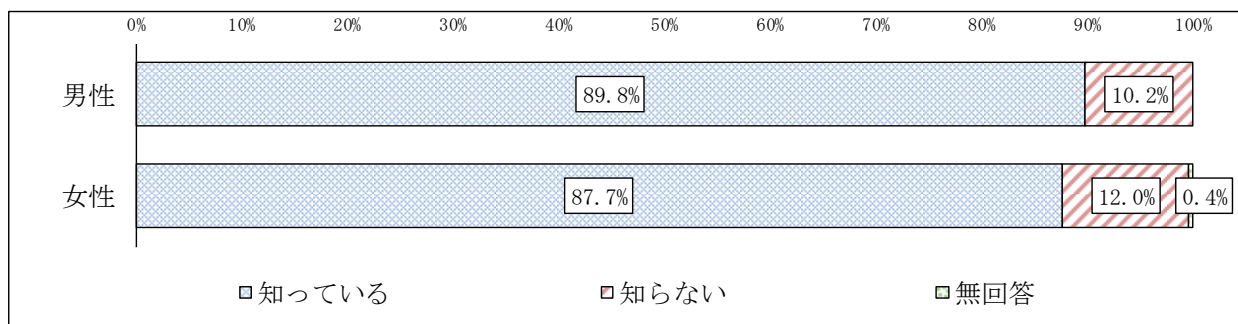
問1 あなたは、基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。

■集計結果及び関連調査結果■



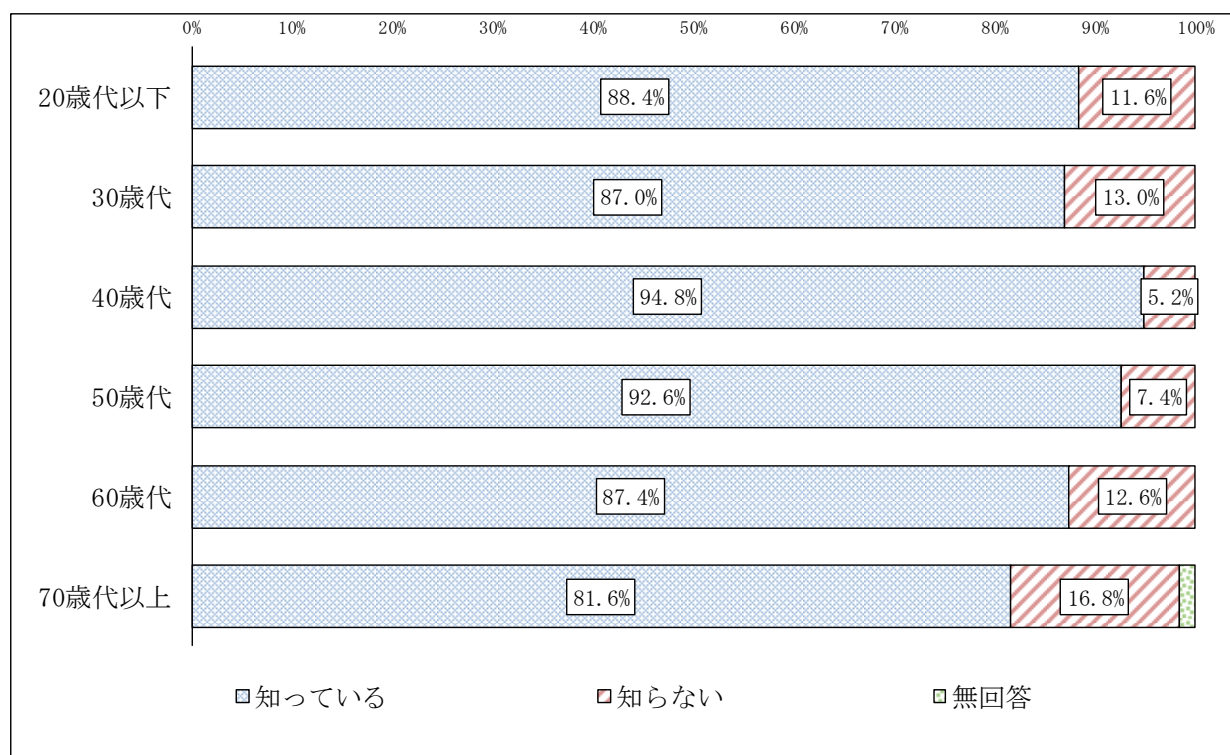
- 基本的人権が憲法で保障されているかの認知度については、「知っている」(87.8%)が高くなっており、「知らない」は(11.4%)に留まっています。
- 前回調査、熊本県、国と比較でも上回っており、市民の認知度の高さがうかがえます。

■男女別調査結果■



- 男女別では、「知っている」は男性が89.8%、女性が87.7%となっており、男性の方が女性よりもやや認知度が高い結果となっています。

■年代別調査結果■



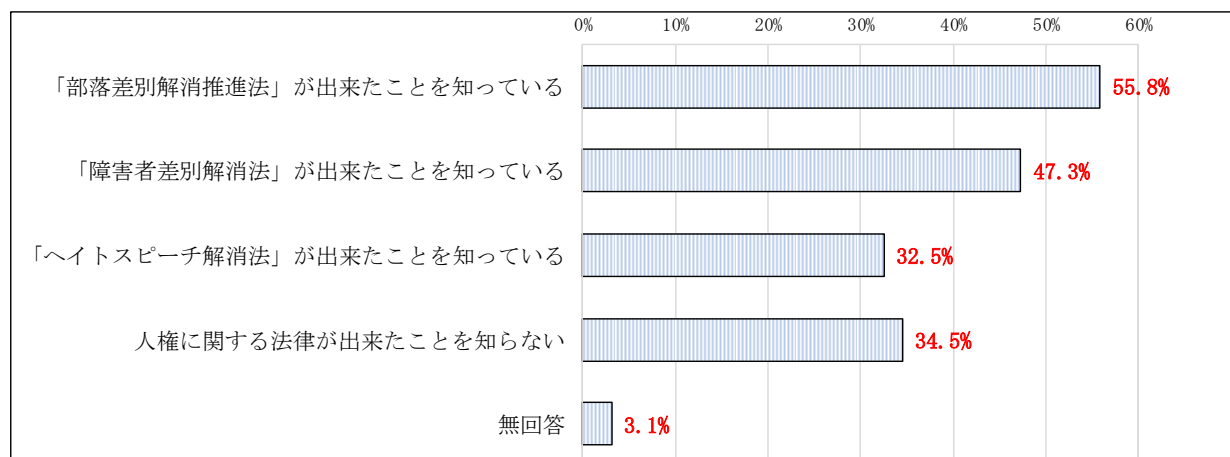
●年代別では、40歳代、50歳代が9割を超えています。70歳代以上では「知っている」の割合が最も低く、「知らない」の割合が最も高くなっており、全年代の中では認知度が最も低い結果となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
知っている	87.8%	86.2%	84.1%	81.4%	89.8%	87.7%	88.4%	87.0%	94.8%	92.6%	87.4%	81.6%
知らない	11.4%	12.1%	13.7%	18.6%	10.2%	12.0%	11.6%	13.0%	5.2%	7.4%	12.6%	16.8%
無回答	0.8%	1.7%	2.2%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%

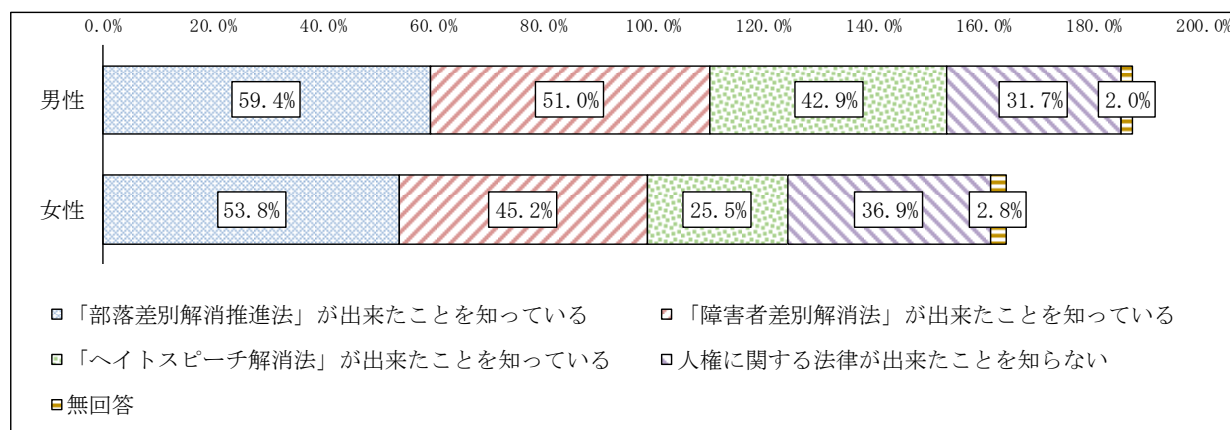
問2 2016（平成28）年に「部落差別解消推進法」「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」の3つの人権に関する法律が施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。（あてはまるものすべて）

■集計結果及び関連調査結果■



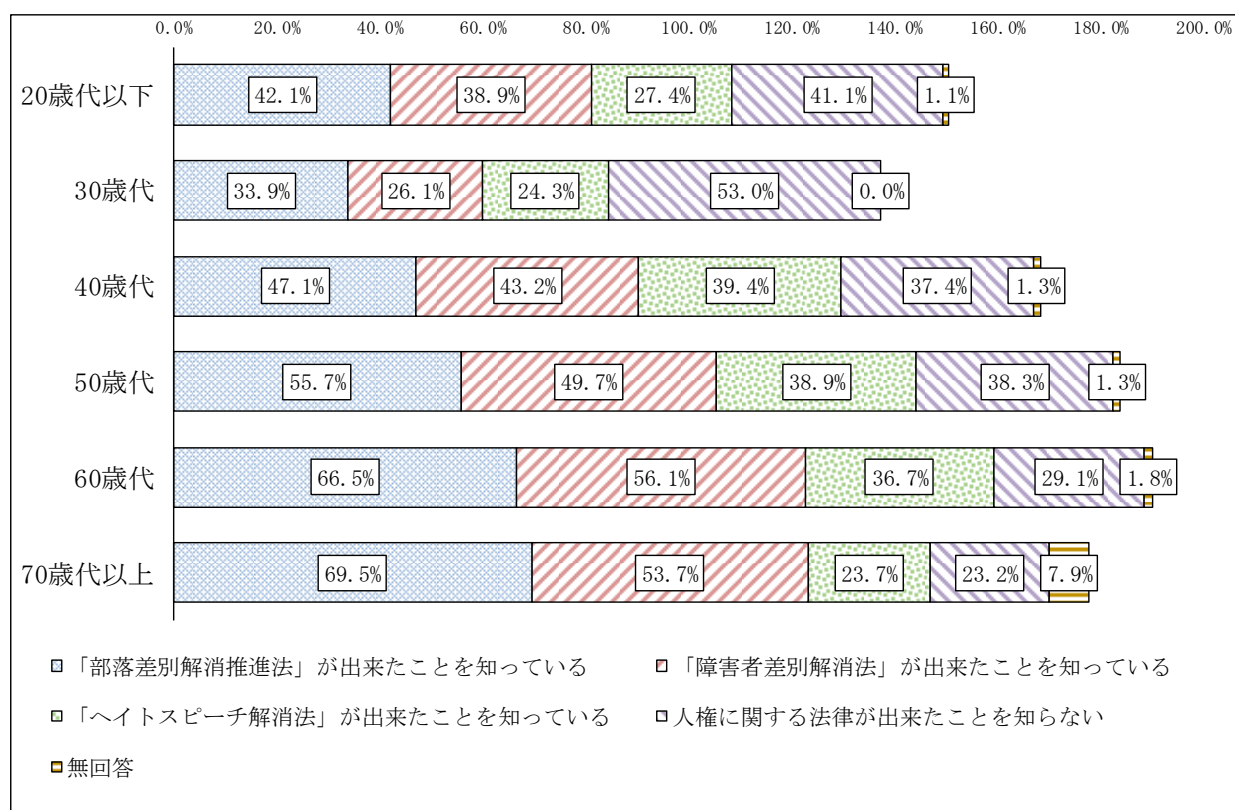
- 「部落差別解消推進法」「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」の3つの人権に関する法律の認知度については、「部落差別解消推進法」（55.8%）が最も高く、次いで「障害者差別解消法」（47.3%）、「ヘイトスピーチ解消法」（32.5%）となっています。一方、「人権に関する法律が施行されたことを知らない」の割合は3割を超える結果となっています。

■男女別調査結果■



- 男女別では、総じて男性の方が女性よりも認知度が高い結果となっています。特に「ヘイトスピーチ解消法」の認知度については、15ポイント以上の差がある結果となっています。

■年代別調査結果■



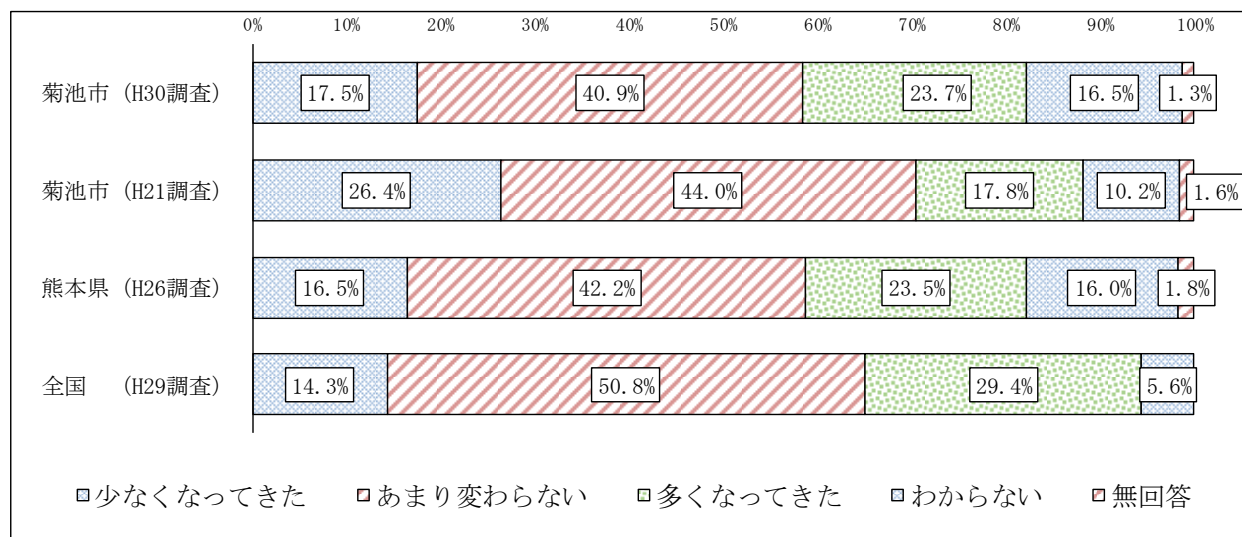
●年代別では、総じて年代が高くなるにつれて認知度も高くなる傾向にあり、「部落差別解消法」の認知度では、30歳代が33.9%に対し、70歳代以上は69.5%と、35ポイント以上の差がある結果となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
「部落差別解消推進法」が出来たことを知っている	55.8%	-	-	-	59.4%	53.8%	42.1%	33.9%	47.1%	55.7%	66.5%	69.5%
「障害者差別解消法」が出来たことを知っている	47.3%	-	-	-	51.0%	45.2%	38.9%	26.1%	43.2%	49.7%	56.1%	53.7%
「ヘイトスピーチ解消法」が出来たことを知っている	32.5%	-	-	-	42.9%	25.5%	27.4%	24.3%	39.4%	38.9%	36.7%	23.7%
人権に関する法律が出来たことを知らない	34.5%	-	-	-	31.7%	36.9%	41.1%	53.0%	37.4%	38.3%	29.1%	23.2%
無回答	3.1%	-	-	-	2.0%	2.8%	1.1%	0.0%	1.3%	1.3%	1.8%	7.9%

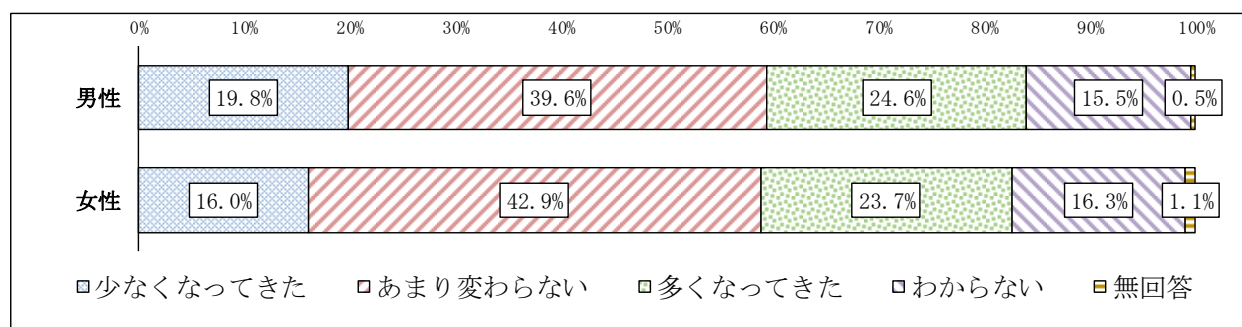
問3 新聞やテレビなどで「人権問題」とか「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、この5～6年の間に、人権が侵害されるような件数は、どうなってきたと思いますか。次の中から1つ選んでください。

■集計結果及び関連調査結果■



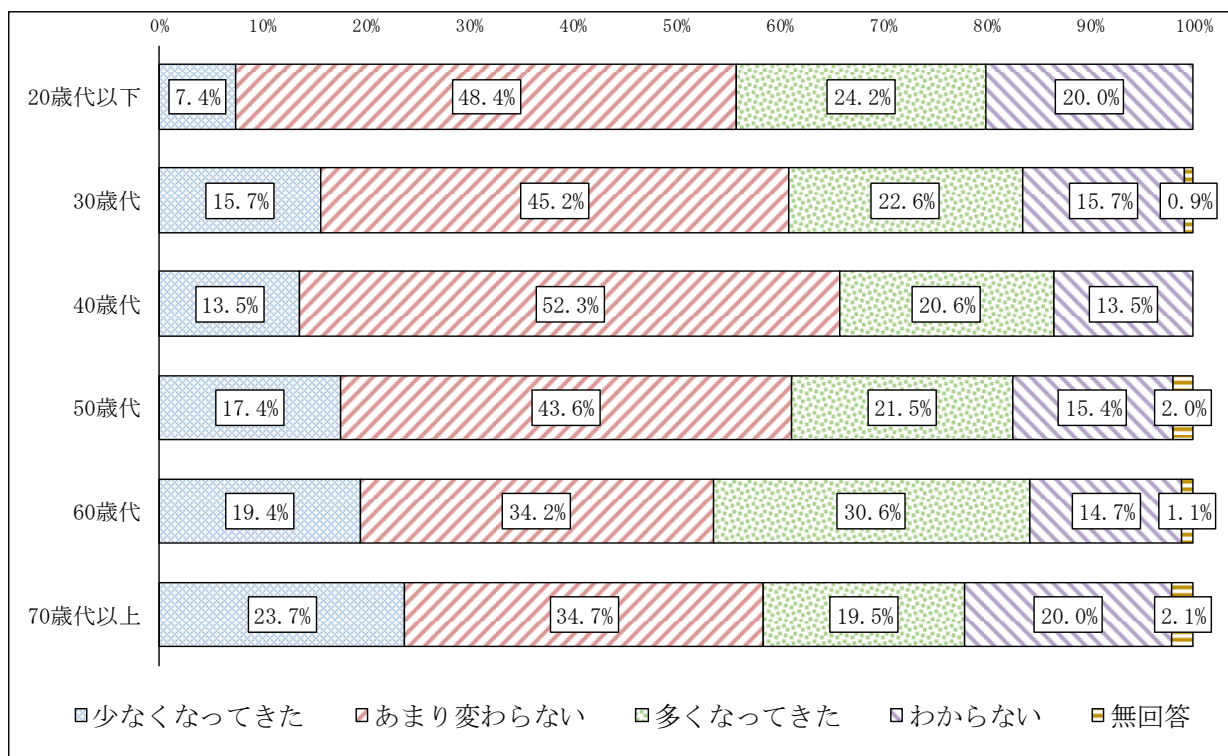
- 人権が侵害されるような件数については、「あまり変わらない」(40.9%)が最も高く、次いで「多くなってきた」(23.7%)、「少なくなってきた」(17.5%)となっています。
- 前回調査との比較では、「少なくなってきた」と「あまり変わらない」の割合が低くなっている一方、「多くなってきた」の割合が高くなっており、人権が侵害されるような件数が増えていると感じている市民が増えていることがうかがえます。

■男女別調査結果■



- 男女別では、「多くなってきた」の割合は差があまりないものの、「少なくなってきた」の割合は男性が女性と比較して3.8ポイント高くなっており、男女間における意識の差が見られます。

■年代別調査結果■



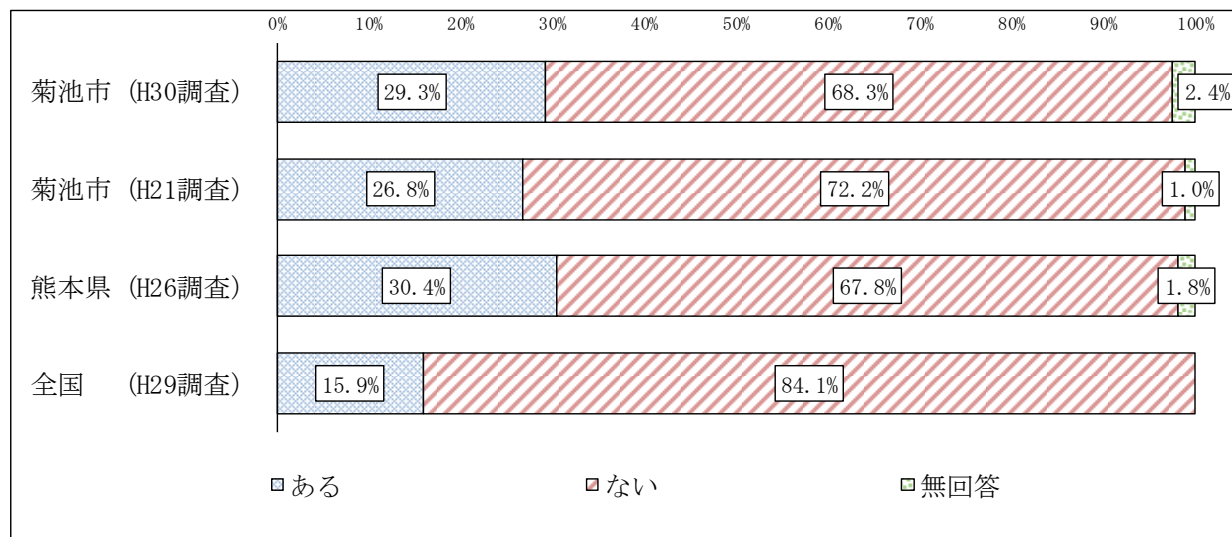
●年代別では、年代が高くなるにつれて「少なくなってきた」の割合が高くなっており、60歳代では「多くなってきた」の割合が全ての年代で最も高くなっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
少なくなってきた	17.5%	26.4%	16.5%	14.3%	19.8%	16.0%	7.4%	15.7%	13.5%	17.4%	19.4%	23.7%
あまり変わらない	40.9%	44.0%	42.2%	50.8%	39.6%	42.9%	48.4%	45.2%	52.3%	43.6%	34.2%	34.7%
多くなってきた	23.7%	17.8%	23.5%	29.4%	24.6%	23.7%	24.2%	22.6%	20.6%	21.5%	30.6%	19.5%
わからない	16.5%	10.2%	16.0%	5.6%	15.5%	16.3%	20.0%	15.7%	13.5%	15.4%	14.7%	20.0%
無回答	1.3%	1.6%	1.8%	0.0%	0.5%	1.1%	0.0%	0.9%	0.0%	2.0%	1.1%	2.1%

問4 あなたは、今までに、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。次の中から1つ選んでください。

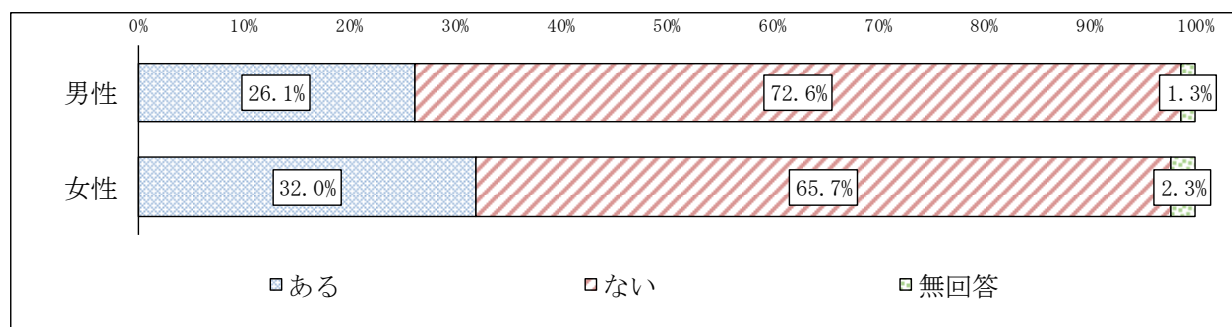
■集計結果及び関連調査結果■



●今までに受けた人権侵害の経験については、「ない」(68.3%)の割合が高くなっており、「ある」(29.3%)を大きく上回っていますが、前回調査と比較すると4ポイント程度下回る結果(前回:72.2%)となっています。

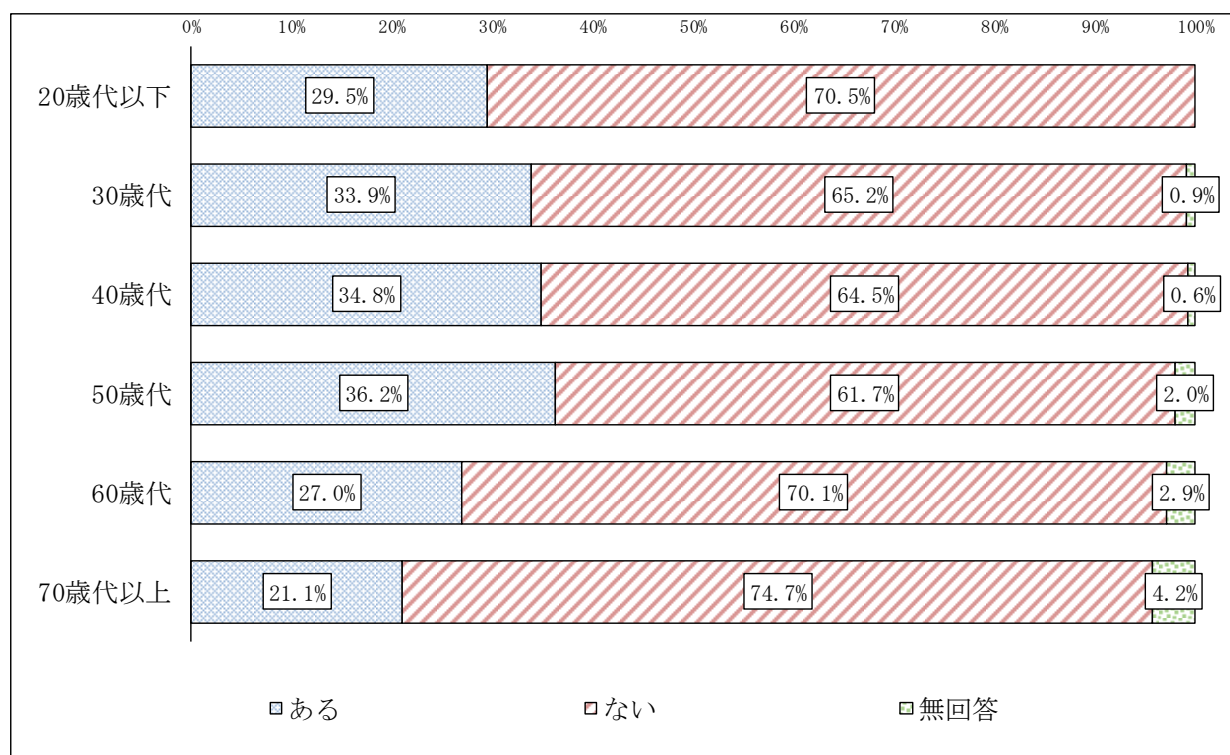
●国と比較すると、「ない」の割合は15.8ポイント下回っている結果(国:84.1%)となっています。

■男女別調査結果■



●男女別では、「ある」の割合において、女性が男性を5.9ポイント上回っており、女性の方が高くなっています。

■年代別調査結果■



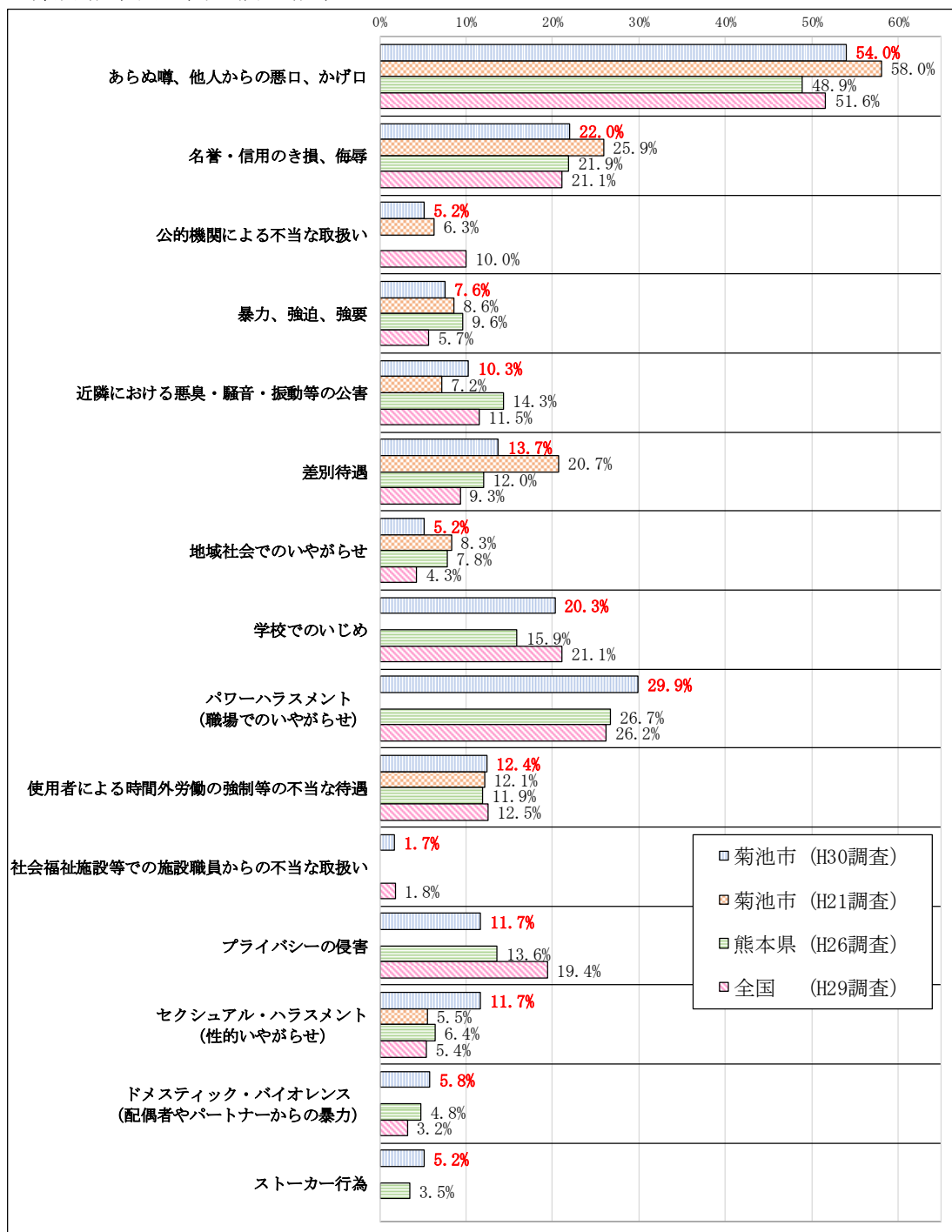
●年代別では、「ある」の割合は50歳代（36.2%）が最も高く、次いで40歳代（34.8%）、30歳代（33.9%）となっており、働き盛り・子育て世代の年代で高くなっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
ある	29.3%	26.8%	30.4%	15.9%	26.1%	32.0%	29.5%	33.9%	34.8%	36.2%	27.0%	21.1%
ない	68.3%	72.2%	67.8%	84.1%	72.6%	65.7%	70.5%	65.2%	64.5%	61.7%	70.1%	74.7%
無回答	2.4%	1.0%	1.8%	0.0%	1.3%	2.3%	0.0%	0.9%	0.6%	2.0%	2.9%	4.2%

問5 (問4で「1. ある」を選んだ人のみ回答) それは、どのような場合ですか。差し支えなければお聞かせください。(あてはまるものすべて)

■集計結果及び関連調査結果■



●今までに受けた人権侵害については、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」(54.0%) が最も高く、次いで「パワーハラスメント(職場でのいやがらせ)」(29.9%)、「名誉・信用のき損、侮辱」(22.0%)となっています。

- 「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」、「名誉・信用のき損、侮辱」、「差別待遇」、「パワーハラスメント（職場でのいやがらせ）」、「セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）」、「ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）」については、熊本県及び国の調査結果と比較して高い割合となっています。

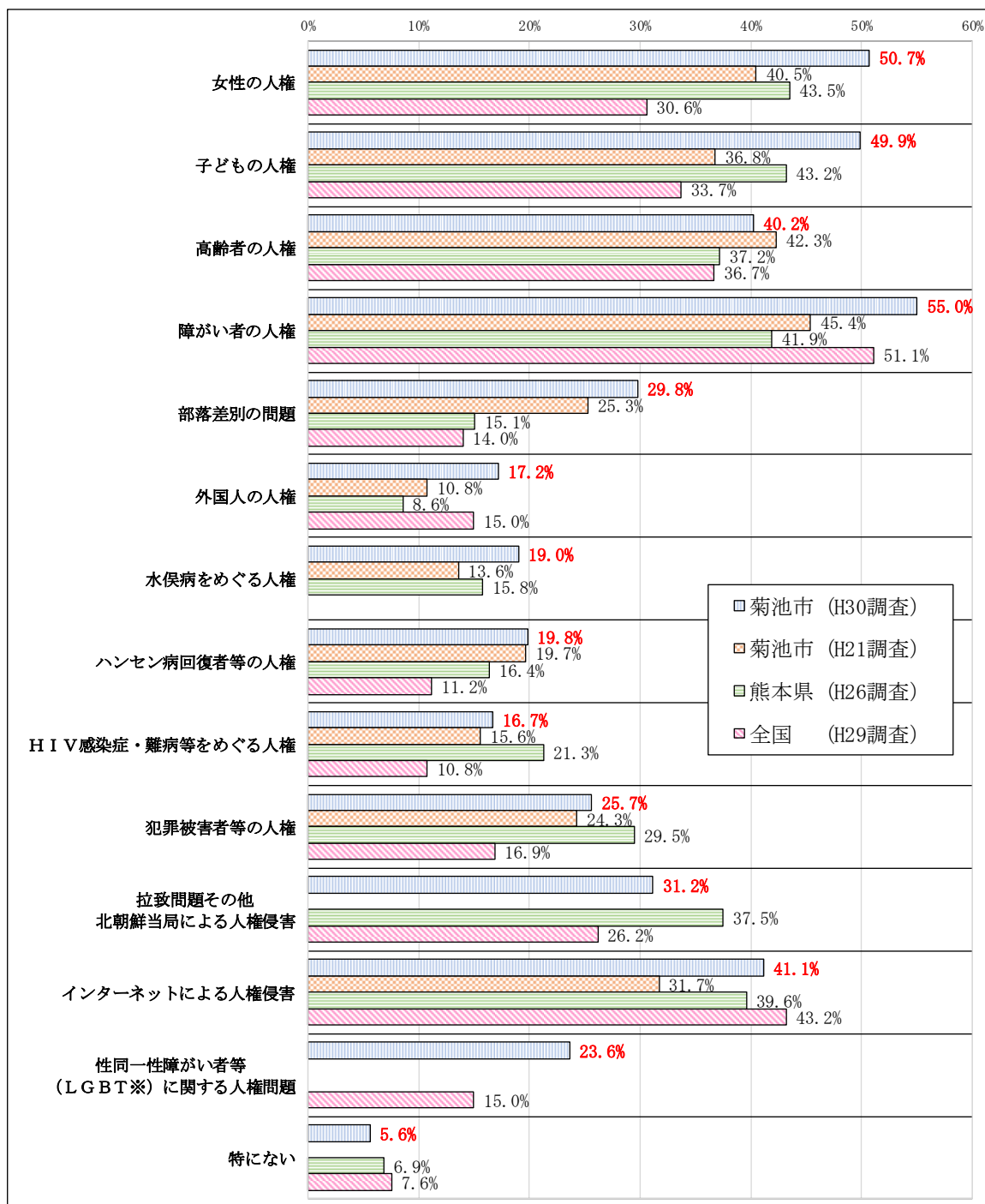
■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	54.0%	58.0%	48.9%	51.6%	52.4%	54.4%	57.1%	56.4%	42.6%	50.0%	58.7%	62.5%
名誉・信用のき損、侮辱	22.0%	25.9%	21.9%	21.1%	26.2%	20.3%	14.3%	15.4%	18.5%	24.1%	25.3%	30.0%
公的機関による不当な取扱い	5.2%	6.3%	—	10.0%	8.7%	3.3%	3.6%	2.6%	0.0%	5.6%	9.3%	7.5%
暴力、強迫、強要	7.6%	8.6%	9.6%	5.7%	9.7%	6.6%	7.1%	2.6%	7.4%	9.3%	8.0%	10.0%
近隣における悪臭・騒音・振動等の公害	10.3%	7.2%	14.3%	11.5%	10.7%	10.4%	14.3%	5.1%	11.1%	0.0%	10.7%	25.0%
差別待遇	13.7%	20.7%	12.0%	9.3%	9.7%	15.9%	7.1%	15.4%	13.0%	9.3%	24.0%	5.0%
地域社会でのいやがらせ	5.2%	8.3%	7.8%	4.3%	4.9%	5.5%	3.6%	2.6%	3.7%	1.9%	9.3%	7.5%
学校でのいじめ	20.3%	—	15.9%	21.1%	12.6%	24.7%	46.4%	38.5%	22.2%	16.7%	12.0%	2.5%
パワーハラスメント (職場でのいやがらせ)	29.9%	—	26.7%	26.2%	25.2%	33.5%	28.6%	38.5%	38.9%	33.3%	29.3%	7.5%
使用者による時間外労働の強制等の不当な待遇	12.4%	12.1%	11.9%	12.5%	12.6%	12.1%	21.4%	20.5%	11.1%	9.3%	12.0%	5.0%
社会福祉施設等での施設職員からの不当な取扱い	1.7%	—	—	1.8%	2.9%	1.1%	0.0%	0.0%	3.7%	1.9%	1.3%	2.5%
プライバシーの侵害	11.7%	—	13.6%	19.4%	10.7%	12.6%	21.4%	12.8%	9.3%	7.4%	16.0%	5.0%
セクシュアル・ハラスメント (性的いやがらせ)	11.7%	5.5%	6.4%	5.4%	0.0%	18.7%	10.7%	12.8%	16.7%	18.5%	8.0%	2.5%
ドメスティック・バイオレンス (配偶者やパートナーからの暴力)	5.8%	—	4.8%	3.2%	0.0%	9.3%	3.6%	0.0%	13.0%	5.6%	6.7%	2.5%
ストーカー行為	5.2%	—	3.5%	—	1.0%	7.7%	10.7%	5.1%	7.4%	1.9%	5.3%	2.5%
その他	3.8%	6.9%	5.4%	4.7%	3.9%	3.8%	3.6%	0.0%	5.6%	5.6%	2.7%	5.0%
無回答	1.4%	2.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	2.7%	0.0%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「セクシュアル・ハラスメント」（男性：0.0%、女性：18.7%）となっており、次いで「学校でのいじめ」（男性：12.6%、女性：24.7%）、「ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）」（男性0.0%、女性：9.3%）となっています。
- 年代別にみると、「名誉・信用のき損、侮辱」は年代が高くなるにつれて割合が高くなる傾向があり、「学校でのいじめ」については、反対に年代が低くなるにつれて割合が高くなる傾向にあります。また、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」については、全ての年代で回答の割合が高くなっています。

問6 日本における人権課題について、あなたの関心があるものはどれですか。(あてはまるものすべて)

■集計結果及び関連調査結果■



- 関心がある人権課題については、「障がい者の人権」(55.0%)が最も高く、次いで「女性の人権」(50.7%)、「子どもの人権」(49.9%)となっています。
- 「H I V感染症・難病等をめぐる人権」、「犯罪被害者等の人権」、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害」、「インターネットによる人権侵害」について以外は、熊本県及び国の調査結果と比較して高い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
女性の人権	50.7%	40.5%	43.5%	30.6%	37.8%	60.6%	48.4%	58.3%	54.8%	57.0%	52.2%	38.9%
子どもの人権	49.9%	36.8%	43.2%	33.7%	45.7%	53.8%	41.1%	64.3%	52.3%	49.0%	54.7%	38.9%
高齢者の人権	40.2%	42.3%	37.2%	36.7%	37.8%	42.4%	16.8%	27.8%	34.8%	46.3%	45.0%	53.2%
障がい者の人権	55.0%	45.4%	41.9%	51.1%	54.6%	56.4%	50.5%	48.7%	54.2%	63.1%	59.0%	50.5%
部落差別の問題	29.8%	25.3%	15.1%	14.0%	36.0%	25.7%	24.2%	24.3%	33.5%	34.2%	32.7%	25.3%
外国人の人権	17.2%	10.8%	8.6%	15.0%	18.0%	16.9%	25.3%	17.4%	23.2%	24.2%	13.3%	8.9%
水俣病をめぐる人権	19.0%	13.6%	15.8%	—	19.5%	18.3%	14.7%	13.9%	18.1%	24.2%	20.5%	17.9%
ハンセン病回復者等の人権	19.8%	19.7%	16.4%	11.2%	19.3%	19.7%	8.4%	15.7%	21.9%	26.2%	22.3%	17.4%
HIV感染症・難病等をめぐる人権	16.7%	15.6%	21.3%	10.8%	16.5%	17.0%	12.6%	18.3%	20.6%	18.8%	17.3%	12.6%
犯罪被害者等の人権	25.7%	24.3%	29.5%	16.9%	25.4%	26.2%	21.1%	19.1%	29.0%	29.5%	30.9%	18.4%
拉致問題その他 北朝鮮当局による人権侵害	31.2%	—	37.5%	26.2%	31.7%	31.1%	18.9%	13.0%	29.7%	29.5%	34.9%	45.8%
インターネットによる人権侵害	41.1%	31.7%	39.6%	43.2%	41.1%	42.0%	46.3%	50.4%	49.7%	48.3%	39.2%	24.7%
性同一性障がい者等 (LGBT※)に関する人権問題	23.6%	—	—	15.0%	21.1%	26.2%	42.1%	30.4%	32.9%	28.9%	18.3%	7.4%
その他	0.7%	1.7%	1.3%	0.2%	0.8%	0.7%	1.1%	0.9%	0.6%	1.3%	0.4%	0.5%
特になし	5.6%	—	6.9%	7.6%	7.1%	4.2%	5.3%	8.7%	4.5%	5.4%	4.7%	5.8%
無回答	3.8%	4.1%	0.0%	0.0%	3.0%	4.0%	1.1%	4.3%	1.3%	4.0%	2.5%	7.9%

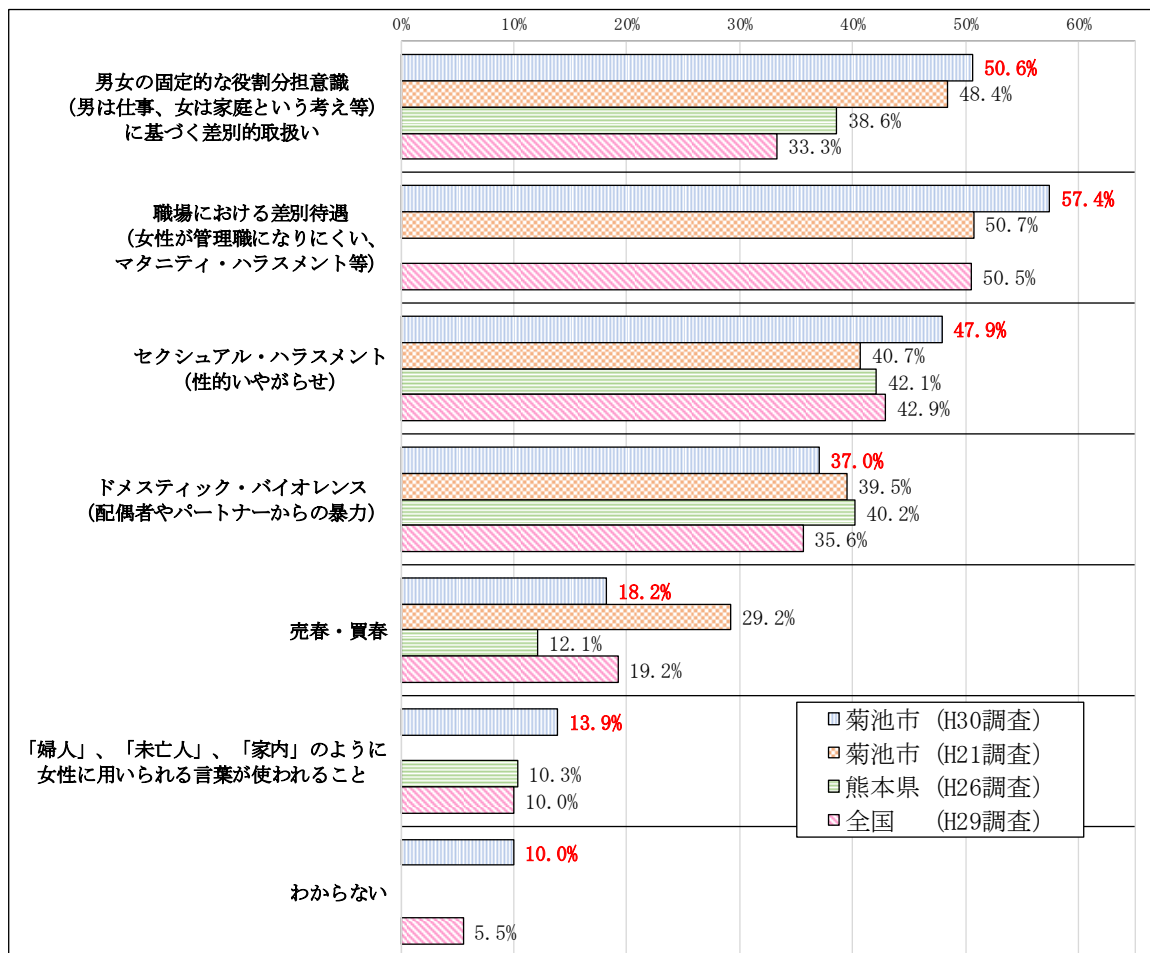
●男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「女性の人権」（男性：37.8%、女性：60.6%）となっており、次いで「部落差別の問題」（男性：36.0%、女性：25.7%）、「子どもの人権」（男性：45.7%、女性：53.8%）となっています。

●年代別にみると、「女性の人権」、「外国人の人権」、「インターネットによる人権侵害」、「性同一性障がい者等（LGBT）に関する人権問題」は70歳代以上が他の年代と比べ低くなっています。また、「高齢者の人権」については、年代が高くなるにつれて割合が高くなっています。

2 女性の人権について

問7 あなたは、女性に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

■集計結果及び関連調査結果■



- 女性に関する人権問題については、「職場における差別待遇（女性が管理職になりにくい、マタニティ・ハラスメント等）」(57.4%) が最も高く、次いで「男女の固定的な役割分担意識（男は仕事、女は家庭という考え等）に基づく差別的取扱い」（50.6%）、「セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）」(47.9%) となっています。
- 「男女の固定的な役割分担意識（男は仕事、女は家庭という考え等）に基づく差別的取扱い」、「セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）」、「「婦人」、「未亡人」、「家内」のように女性に用いられる言葉が使われること」については、熊本県及び国の調査結果と比較して高い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

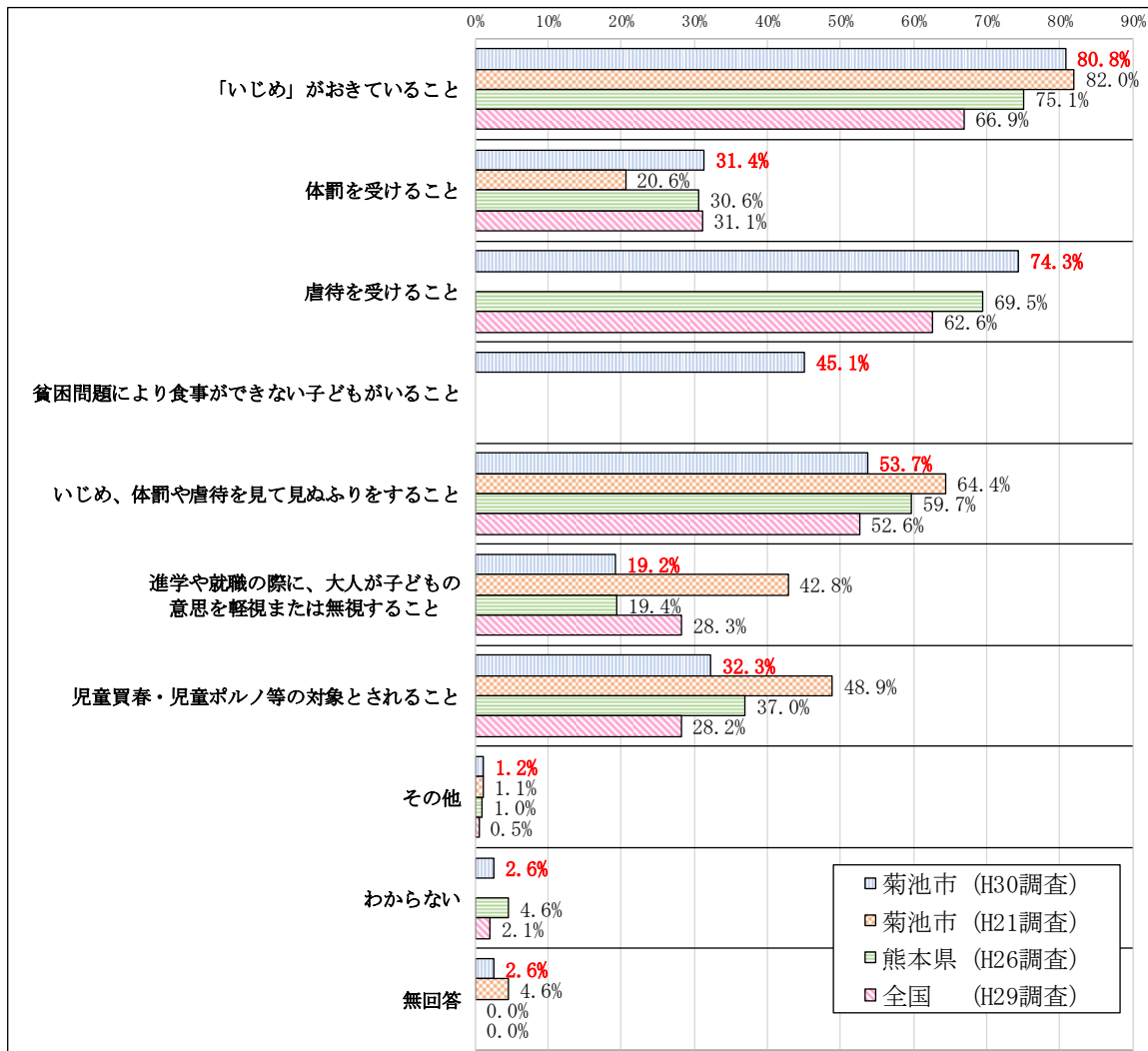
	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
男女の固定的な役割分担意識 (男は仕事、女は家庭という考え等) に基づく差別的取扱い	50.6%	48.4%	38.6%	33.3%	43.4%	56.4%	54.7%	61.7%	58.1%	57.0%	48.2%	35.8%
職場における差別待遇 (女性が管理職になりにくい、マタニティ・ハラスメント等)	57.4%	50.7%	—	50.5%	55.1%	60.3%	65.3%	63.5%	60.0%	60.4%	59.0%	45.3%
セクシュアル・ハラスメント (性的いやがらせ)	47.9%	40.7%	42.1%	42.9%	47.2%	48.9%	56.8%	55.7%	52.9%	62.4%	43.5%	31.1%
ドメスティック・バイオレンス (配偶者やパートナーからの暴力)	37.0%	39.5%	40.2%	35.6%	32.0%	41.3%	36.8%	37.4%	43.9%	49.7%	35.3%	25.3%
売春・買春	18.2%	29.2%	12.1%	19.2%	17.5%	18.6%	16.8%	19.1%	21.9%	23.5%	16.9%	13.7%
「婦人」、「未亡人」、「家内」のように 女性に用いられる言葉が使われること	13.9%	—	10.3%	10.0%	12.2%	14.8%	8.4%	13.0%	15.5%	17.4%	15.1%	11.6%
その他	1.7%	1.5%	1.1%	0.5%	2.3%	1.2%	1.1%	3.5%	0.6%	1.3%	1.4%	2.1%
わからない	10.0%	—	0.0%	5.5%	12.2%	7.4%	5.3%	8.7%	5.2%	4.7%	11.5%	17.9%
無回答	3.6%	8.6%	0.0%	0.0%	4.1%	3.0%	0.0%	1.7%	0.6%	0.7%	4.3%	9.5%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「男女の固定的な役割分担意識（男は仕事、女は家庭という考え等）に基づく差別的取扱い」（男性：43.4%、女性：56.4%）となっており、次いで「ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）」（男性：32.0%、女性：41.3%）、「職場における差別待遇（女性が管理職になりにくい、マタニティ・ハラスメント等）」（男性：55.1%、女性：60.3%）となっています。
- 年代別にみると、「男女の固定的な役割分担意識（男は仕事、女は家庭という考え等）に基づく差別的取扱い」、「職場における差別待遇（女性が管理職になりにくい、マタニティ・ハラスメント等）」は年代が低くなるにつれて割合が高くなる傾向があります。

3 子どもの人権について

問8 あなたは、子どもに関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

■集計結果及び関連調査結果■



- 子供に関する人権問題については、「いじめ」がおきていること（80.8%）が最も高く、次いで「虐待を受けること」（74.3%）、「いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをすること」（53.7%）となっています。
- 「いじめ」がおきていること、「体罰を受けること」、「虐待を受けること」については、熊本県及び国の調査結果と比較して高い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
「いじめ」がおきていること	80.8%	82.0%	75.1%	66.9%	78.9%	81.9%	81.1%	90.4%	80.0%	83.2%	78.4%	77.4%
体罰を受けること	31.4%	20.6%	30.6%	31.1%	28.4%	33.7%	35.8%	33.9%	27.7%	38.3%	33.1%	23.2%
虐待を受けること	74.3%	—	69.5%	62.6%	70.8%	77.2%	85.3%	81.7%	79.4%	79.9%	70.5%	62.6%
貧困問題により食事ができない子どもがいること	45.1%	—	—	—	41.1%	47.8%	42.1%	50.4%	54.2%	47.0%	47.1%	30.5%
いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをする	53.7%	64.4%	59.7%	52.6%	48.7%	57.1%	46.3%	56.5%	58.7%	58.4%	55.4%	45.8%
進学や就職の際に、大人が子どもの意思を軽視または無視すること	19.2%	42.8%	19.4%	28.3%	17.5%	20.7%	25.3%	26.1%	24.5%	19.5%	18.0%	10.0%
児童買春・児童ポルノ等の対象とされること	32.3%	48.9%	37.0%	28.2%	29.4%	33.9%	26.3%	40.0%	38.1%	37.6%	29.1%	26.3%
その他	1.2%	1.1%	1.0%	0.5%	1.5%	1.1%	3.2%	3.5%	1.3%	1.3%	0.4%	0.0%
わからない	2.6%	—	4.6%	2.1%	2.8%	2.5%	0.0%	0.9%	0.6%	1.3%	4.0%	5.3%
無回答	2.6%	4.6%	0.0%	0.0%	2.3%	2.6%	0.0%	0.0%	0.6%	0.7%	4.3%	5.8%

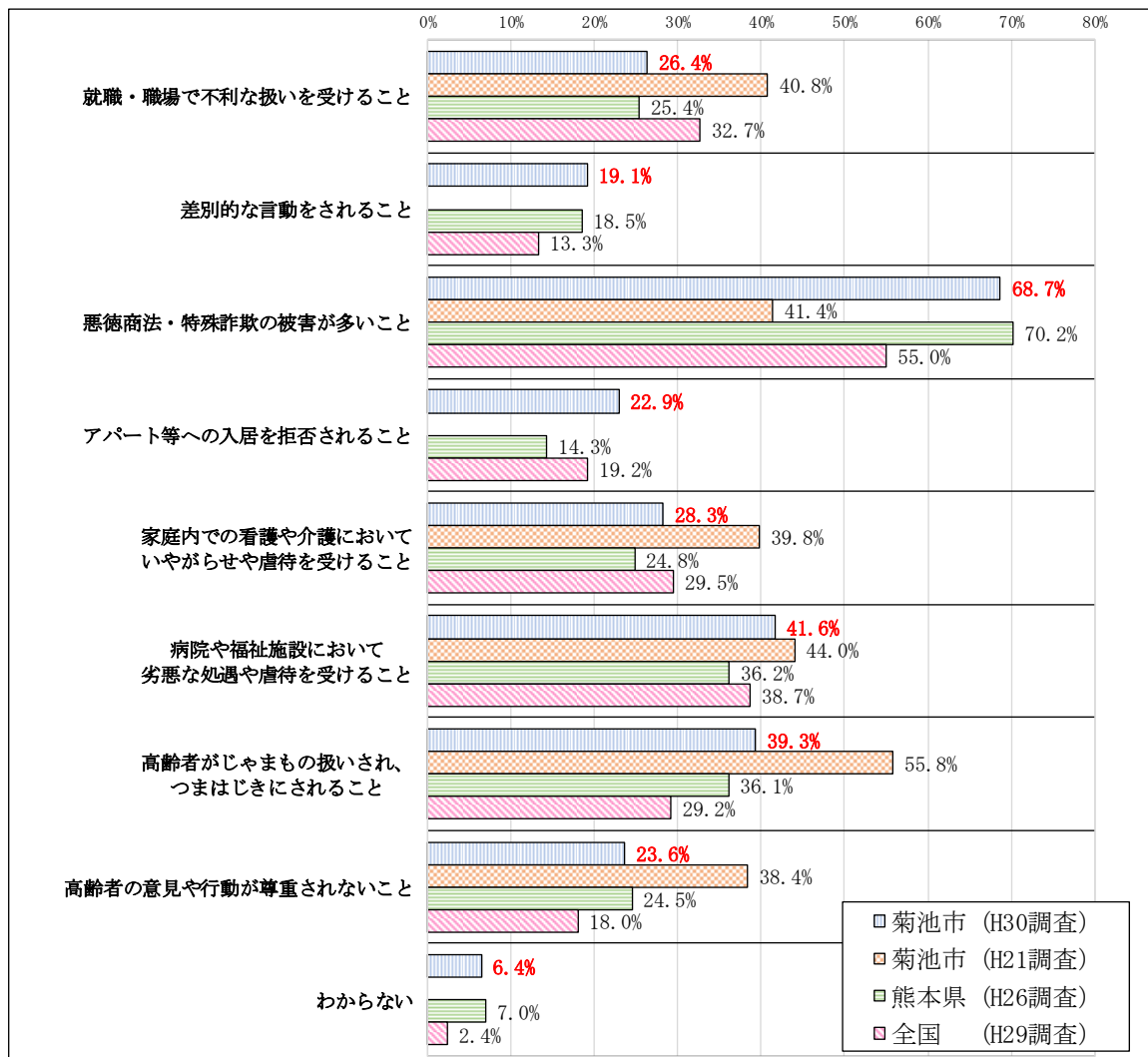
●男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをする」こと（男性：48.7%、女性：57.1%）となっており、次いで「貧困問題により食事ができない子どもがいること」（男性：41.1%、女性：47.8%）、「虐待を受けること」（男性：70.8%、女性：77.2%）となっています。

●年代別にみると、「いじめ」がおきていること、「虐待を受けること」はすべての年代において6割を超えています。

4 高齢者の人権について

問9 あなたは、高齢者に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

■集計結果及び関連調査結果■



- 高齢者に関する人権問題については、「悪徳商法・特殊詐欺の被害が多いこと」(68.7%)が最も高く、次いで「病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」(41.6%)、「高齢者がじゃまもの扱いされ、つまはじきにされること」(39.3%)となっています。
- 「差別的な言動をされること」、「アパート等への入居を拒否されること」、「病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」、「高齢者がじゃまもの扱いされ、つまはじきにされること」については、熊本県及び国の調査結果と比較して高い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
就職・職場で不利な扱いを受けること	26.4%	40.8%	25.4%	32.7%	27.9%	25.5%	31.6%	25.2%	21.9%	31.5%	29.9%	20.0%
差別的な言動をされること	19.1%	—	18.5%	13.3%	17.5%	19.9%	18.9%	20.0%	20.6%	24.2%	18.3%	14.2%
悪徳商法・特殊詐欺の被害が多いこと	68.7%	41.4%	70.2%	55.0%	65.2%	71.9%	62.1%	65.2%	71.0%	74.5%	69.4%	66.3%
アパート等への入居を拒否されること	22.9%	—	14.3%	19.2%	16.2%	27.6%	18.9%	20.9%	31.0%	28.9%	25.2%	12.6%
家庭内での看護や介護においていやがらせや虐待を受けること	28.3%	39.8%	24.8%	29.5%	22.6%	32.3%	34.7%	46.1%	36.8%	30.2%	21.6%	16.3%
病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること	41.6%	44.0%	36.2%	38.7%	34.3%	46.7%	49.5%	58.3%	52.9%	41.6%	34.9%	27.9%
高齢者がじゃまもの扱いされ、つまはじきにされること	39.3%	55.8%	36.1%	29.2%	36.3%	41.8%	41.1%	46.1%	37.4%	49.0%	35.3%	35.3%
高齢者の意見や行動が尊重されないこと	23.6%	38.4%	24.5%	18.0%	21.6%	25.1%	13.7%	23.5%	18.7%	25.5%	25.5%	28.4%
その他	0.4%	0.8%	0.7%	0.3%	0.5%	0.4%	1.1%	0.9%	0.0%	0.7%	0.4%	0.0%
わからない	6.4%	—	7.0%	2.4%	8.1%	4.6%	7.4%	8.7%	4.5%	2.7%	5.8%	10.0%
無回答	2.3%	4.5%	0.0%	0.0%	3.3%	1.6%	0.0%	0.9%	0.6%	0.7%	3.2%	5.3%

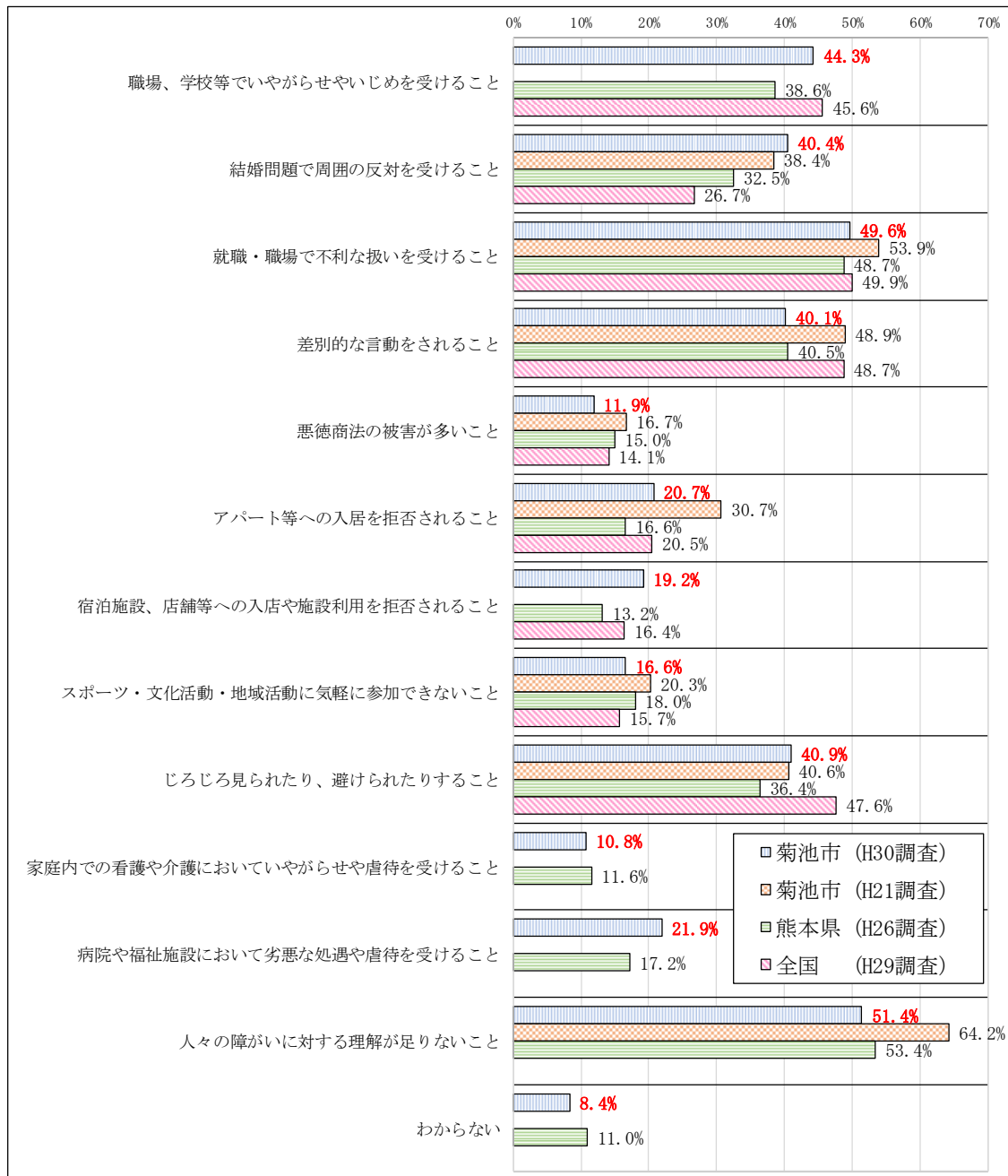
●男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」（男性：34.3%、女性：46.7%）となっており、次いで「アパート等への入居を拒否されること」（男性：16.2%、女性：27.6%）、「家庭内での看護や介護においていやがらせや虐待を受けること」（男性：22.6%、女性：32.3%）となっています。

●年代別にみると、「悪徳商法・特殊詐欺の被害が多いこと」はすべての年代において6割を超えています。

5 障がい者の人権について

問 10 あなたは、障がい者に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

■集計結果及び関連調査結果■



- 障がい者に関する人権問題については、「人々の障がいに対する理解が足りないこと」(51.4%)が最も高く、次いで「就職・職場で不利な扱いを受けること」(49.6%)、「職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること」(44.3%)となっています。
- 「結婚問題で周囲の反対を受けること」、「アパート等への入居を拒否されること」、「宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること」については、熊本県及び国の調査結果と比較して高い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること	44.3%	-	38.6%	45.6%	38.8%	48.5%	56.8%	58.3%	50.3%	49.0%	36.0%	35.3%
結婚問題で周囲の反対を受けること	40.4%	38.4%	32.5%	26.7%	35.8%	43.9%	38.9%	44.3%	40.6%	43.6%	42.1%	33.7%
就職・職場で不利な扱いを受けること	49.6%	53.9%	48.7%	49.9%	49.5%	50.1%	54.7%	51.3%	51.0%	59.1%	51.4%	35.3%
差別的な言動をされること	40.1%	48.9%	40.5%	48.7%	34.5%	44.6%	57.9%	55.7%	44.5%	45.0%	36.7%	21.1%
悪徳商法の被害が多いこと	11.9%	16.7%	15.0%	14.1%	11.2%	12.1%	8.4%	12.2%	13.5%	14.1%	8.3%	14.7%
アパート等への入居を拒否されること	20.7%	30.7%	16.6%	20.5%	19.0%	21.6%	16.8%	21.7%	25.2%	24.8%	21.2%	15.3%
宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること	19.2%	-	13.2%	16.4%	17.8%	20.2%	23.2%	19.1%	20.6%	28.2%	18.7%	10.0%
スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと	16.6%	20.3%	18.0%	15.7%	15.7%	16.7%	17.9%	15.7%	14.2%	20.8%	19.1%	11.6%
じろじろ見られたり、避けられたりすること	40.9%	40.6%	36.4%	47.6%	32.5%	47.1%	60.0%	58.3%	45.2%	38.3%	37.1%	25.8%
家庭内での看護や介護においていやがらせや虐待を受けること	10.8%	-	11.6%	-	8.9%	12.3%	13.7%	14.8%	16.1%	12.1%	7.2%	6.8%
病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること	21.9%	-	17.2%	-	16.8%	25.8%	20.0%	31.3%	32.3%	26.2%	16.2%	14.2%
人々の障がいに対する理解が足りないこと	51.4%	64.2%	53.4%	-	48.5%	53.3%	45.3%	61.7%	59.4%	45.6%	54.3%	42.1%
その他	0.5%	1.2%	0.6%	0.7%	0.5%	0.5%	1.1%	0.0%	0.0%	1.3%	0.7%	0.0%
わからない	8.4%	-	11.0%	-	9.4%	7.4%	4.2%	3.5%	5.8%	5.4%	8.3%	17.4%
無回答	3.1%	4.5%	0.0%	4.9%	2.8%	3.2%	0.0%	0.0%	0.6%	0.7%	5.0%	7.4%

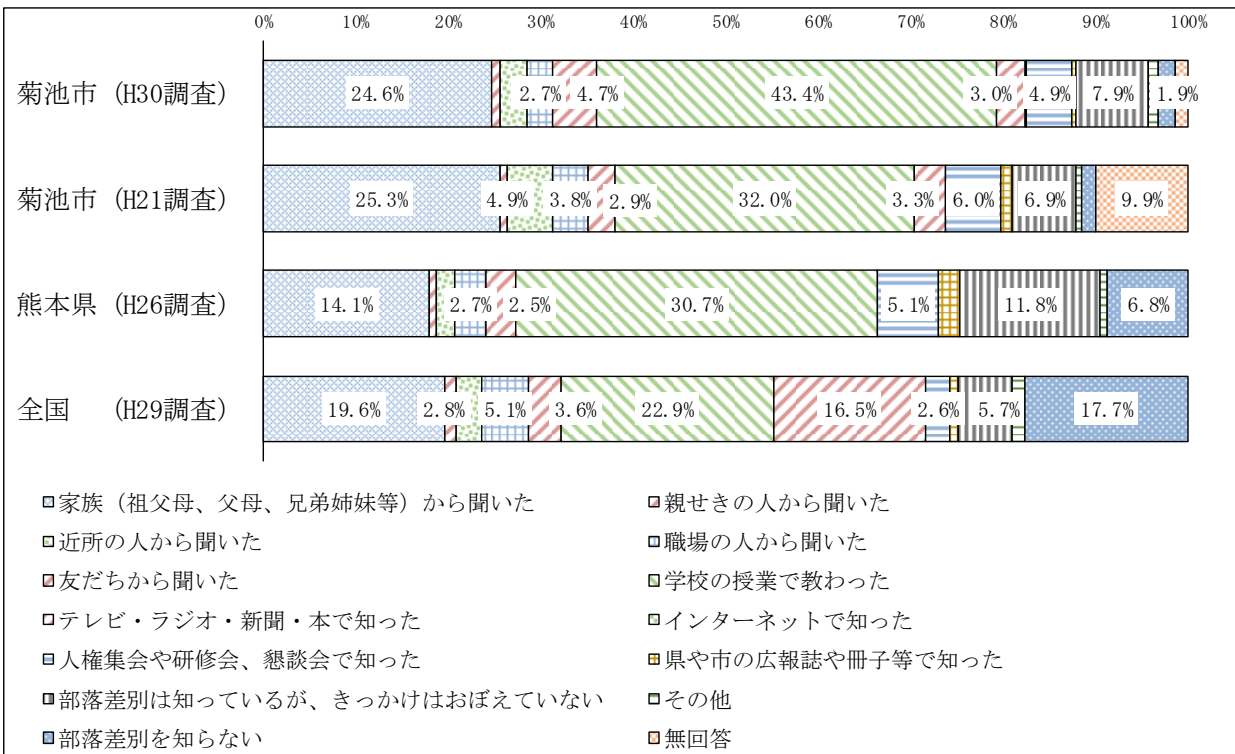
- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「じろじろ見られたり、避けられたりすること」（男性：32.5%、女性：47.1%）となっており、次いで「差別的な言動をされること」（男性：34.5%、女性：44.6%）、「職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること」（男性：38.8%、女性：48.5%）となっています。

- 年代別にみると、「職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること」、「差別的な言動をされること」、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」は、年代が低くなるにつれて割合が高くなっています。

6 部落差別の問題について

問 11 あなたは、部落差別について、初めて知ったきっかけは、何からですか。次の中から1つ選んでください。

■集計結果及び関連調査結果■



- 部落差別を知るきっかけになったものについては、「学校の授業で教わった」が43.4%で最も高く、次いで「家族」（24.6%）、「部落差別は知っているが、きっかけはおぼえていない」（7.9%）となっています。
- 前回調査と比較すると、「学校の授業で教わった」の割合が10ポイント程度高くなっており、学校の授業が部落差別を知るきっかけとなった人が多くなっていることがうかがえます。
- 熊本県、国と比較すると、「学校の授業で教わった」と「家族から聞いた」の割合が高くなっています。

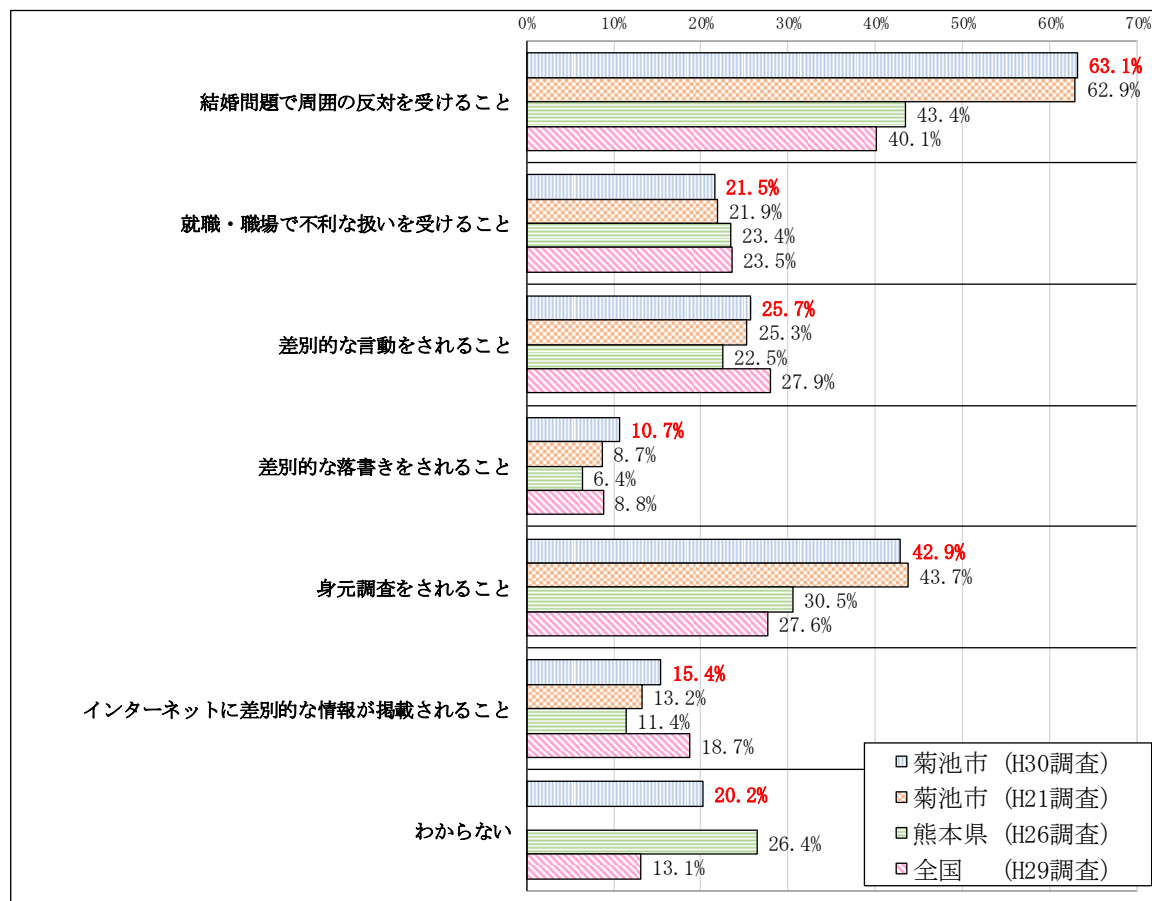
■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
家族（祖父母、父母、兄弟姉妹等）から聞いた	24.6%	25.3%	14.1%	19.6%	24.4%	24.4%	12.6%	13.9%	11.0%	20.1%	38.1%	32.6%
親せきの人から聞いた	1.0%	0.7%	0.5%	1.2%	1.5%	0.7%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	1.8%	2.1%
近所の人から聞いた	2.9%	4.9%	1.6%	2.8%	2.3%	3.2%	0.0%	2.6%	0.0%	0.7%	5.0%	5.8%
職場の人から聞いた	2.7%	3.8%	2.7%	5.1%	3.8%	2.1%	0.0%	0.9%	4.5%	0.7%	4.0%	3.7%
友だちから聞いた	4.7%	2.9%	2.5%	3.6%	5.8%	4.2%	1.1%	0.9%	1.9%	4.7%	9.4%	4.7%
学校の授業で教わった	43.4%	32.0%	30.7%	22.9%	38.3%	47.6%	78.9%	72.2%	76.1%	63.1%	14.0%	8.4%
テレビ・ラジオ・新聞・本で知った	3.0%	3.3%	—	16.5%	3.3%	2.6%	1.1%	0.9%	0.0%	1.3%	4.7%	6.8%
インターネットで知った	0.1%	—	—	—	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
人権集会や研修会、懇談会で知った	4.9%	6.0%	5.1%	2.6%	5.6%	4.6%	1.1%	0.0%	0.6%	1.3%	8.6%	10.5%
県や市の広報誌や冊子等で知った	0.4%	1.2%	1.9%	1.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.5%
部落差別は知っているが、きっかけはおぼえていない	7.9%	6.9%	11.8%	5.7%	9.6%	6.5%	5.3%	4.3%	2.6%	5.4%	7.6%	18.4%
その他	1.0%	0.5%	0.7%	1.4%	1.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.6%	1.3%	1.8%	1.1%
部落差別を知らない	1.9%	1.5%	6.8%	17.7%	2.3%	1.8%	0.0%	4.3%	0.6%	1.3%	1.4%	3.7%
無回答	1.3%	9.9%	0.0%	0.0%	1.8%	0.7%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	2.9%	1.6%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「学校の授業で教わった」（男性：38.3%、女性：47.6%）となっており、次いで「部落差別は知っているが、きっかけはおぼえていない」（男性：9.6%、女性：6.5%）、「職場の人から聞いた」（男性：3.8%、女性：2.1%）となっています。
- 年代別では、年代が高くなるにつれて「家族から聞いた」の割合が高くなっており、「学校の授業で教わった」の割合は低くなっています。

問 12 あなたは、部落差別に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

■集計結果及び関連調査結果■



- 部落差別に関する人権問題については、「結婚問題で周囲の反対を受けること」(63.1%)が最も高く、次いで「身元調査をされること」(42.9%)、「差別的な言動をされること」(25.7%)、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(21.5%)となっています。
- 「結婚問題で周囲の反対を受けること」、「差別的な落書きをされること」、「身元調査をされること」については、熊本県及び国の調査結果と比較して高い割合となっています。

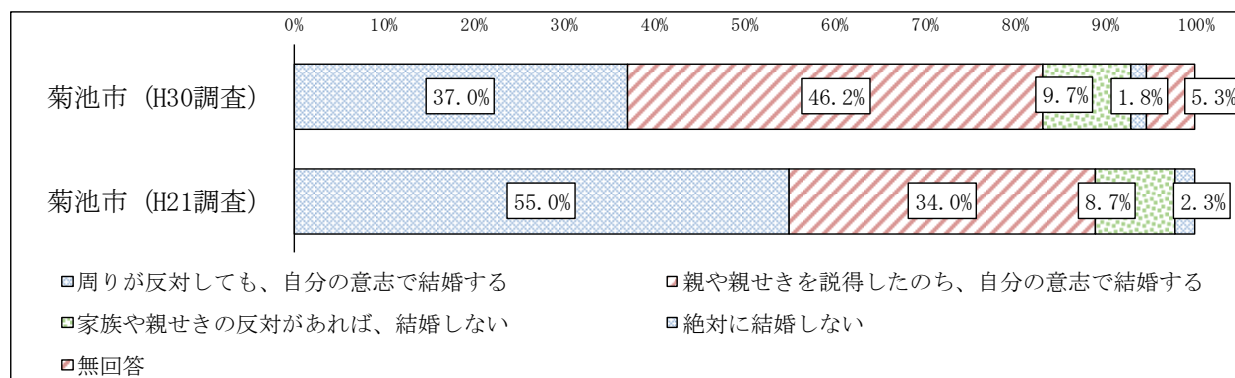
■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
結婚問題で周囲の反対を受けること	63.1%	62.9%	43.4%	40.1%	61.9%	63.8%	56.8%	63.5%	65.8%	67.1%	65.5%	57.4%
就職・職場で不利な扱いを受けること	21.5%	21.9%	23.4%	23.5%	19.5%	23.4%	31.6%	27.8%	26.5%	26.2%	16.2%	13.2%
差別的な言動をされること	25.7%	25.3%	22.5%	27.9%	27.2%	25.3%	40.0%	41.7%	31.0%	26.2%	20.1%	13.7%
差別的な落書きをされること	10.7%	8.7%	6.4%	8.8%	11.9%	10.2%	10.5%	13.9%	12.9%	14.1%	10.4%	5.3%
身元調査をされること	42.9%	43.7%	30.5%	27.6%	43.4%	43.2%	36.8%	47.0%	43.9%	47.7%	44.6%	37.9%
インターネットに差別的な情報が掲載されること	15.4%	13.2%	11.4%	18.7%	20.1%	12.3%	12.6%	20.0%	23.2%	23.5%	12.2%	6.3%
その他	2.3%	4.5%	1.1%	0.8%	2.5%	2.1%	1.1%	0.0%	3.9%	4.7%	2.2%	1.6%
わからない	20.2%	-	26.4%	13.1%	18.8%	20.9%	22.1%	21.7%	17.4%	15.4%	19.1%	25.3%
無回答	3.8%	13.0%	0.0%	0.0%	3.0%	4.4%	0.0%	0.0%	2.6%	2.0%	5.4%	7.9%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「インターネットに差別的な情報が掲載されること」（男性：20.1%、女性：12.3%）となっており、次いで「就職・職場で不利な扱いを受けること」（男性：19.5%、女性：23.4%）、「結婚問題で周囲の反対を受けること」（男性：61.9%、女性：63.8%）となっています。
- 年代別にみると、「結婚問題で周囲の反対を受けること」は、すべての年代において5割を超えています。

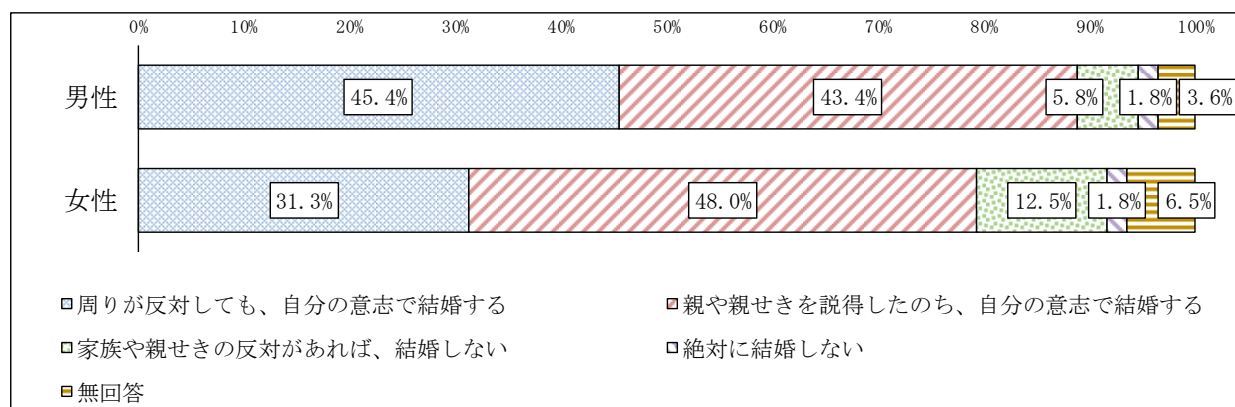
問 13 かりに、あなたが結婚しようとしたとき、親や親せきから部落問題を理由に反対を受けたら、あなたはどうしますか。あなたのお考えにいちばん近いものを、次の中から1つ選んでください。

■集計結果及び関連調査結果■



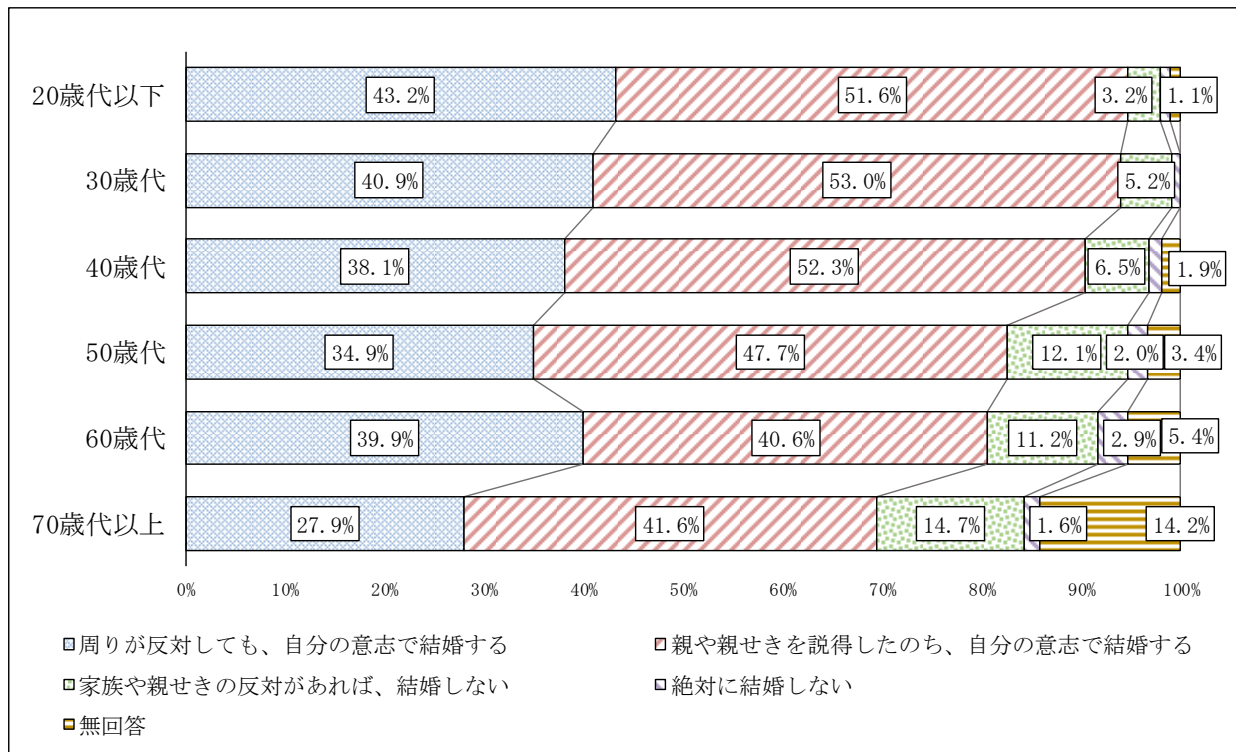
- 部落問題を理由に結婚を反対されたときについては、「親や親せきを説得したのち、自分の意志で結婚する」(46.2%)が最も高く、次いで「周りが反対しても、自分の意志で結婚する」(37.0%)、「家族や親せきの反対があれば、結婚しない」(9.7%)となっています。
- 「親や親せきを説得したのち、自分の意志で結婚する」、「家族や親せきの反対があれば、結婚しない」については、前回の調査結果と比較して高い割合となっています。

■男女別調査結果■



- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「周りが反対しても、自分の意志で結婚する」(男性：45.4%、女性：31.3%)となっており、次いで「家族や親せきの反対があれば、結婚しない」(男性：5.8%、女性：12.5%)、「親や親せきを説得したのち、自分の意志で結婚する」(男性：43.4%、女性：48.0%)となっています。

■年代別調査結果■



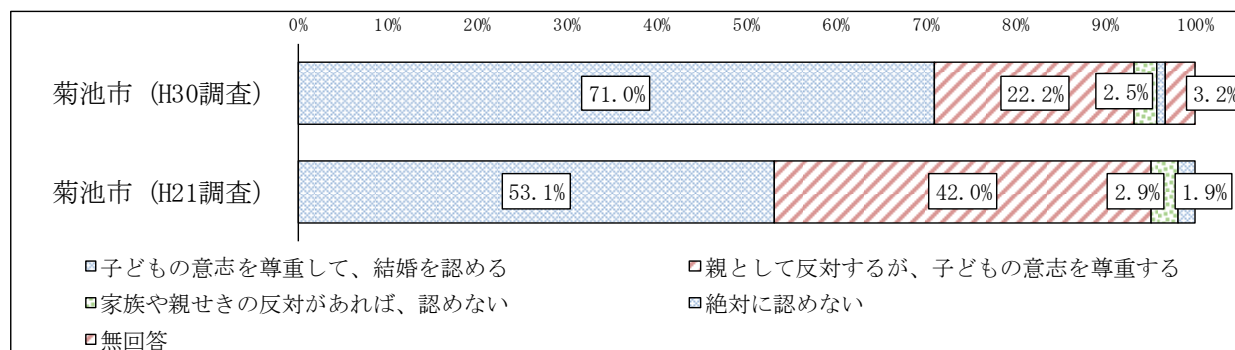
●年代別にみると、「家族や親せきの反対があれば、結婚しない」は年代が高くなるにつれて割合が高くなる傾向があり、「親や親せきを説得したのち、自分の意志で結婚する」については、反対に年代が低くなるにつれて割合が高くなる傾向にあります。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
周囲が反対しても、自分の意志で結婚する	37.0%	55.0%	-	-	45.4%	31.3%	43.2%	40.9%	38.1%	34.9%	39.9%	27.9%
親や親せきを説得したのち、自分の意志で結婚する	46.2%	34.0%	-	-	43.4%	48.0%	51.6%	53.0%	52.3%	47.7%	40.6%	41.6%
家族や親せきの反対があれば、結婚しない	9.7%	8.7%	-	-	5.8%	12.5%	3.2%	5.2%	6.5%	12.1%	11.2%	14.7%
絶対に結婚しない	1.8%	2.3%	-	-	1.8%	1.8%	1.1%	0.9%	1.3%	2.0%	2.9%	1.6%
無回答	5.3%	0.0%	-	-	3.6%	6.5%	1.1%	0.0%	1.9%	3.4%	5.4%	14.2%

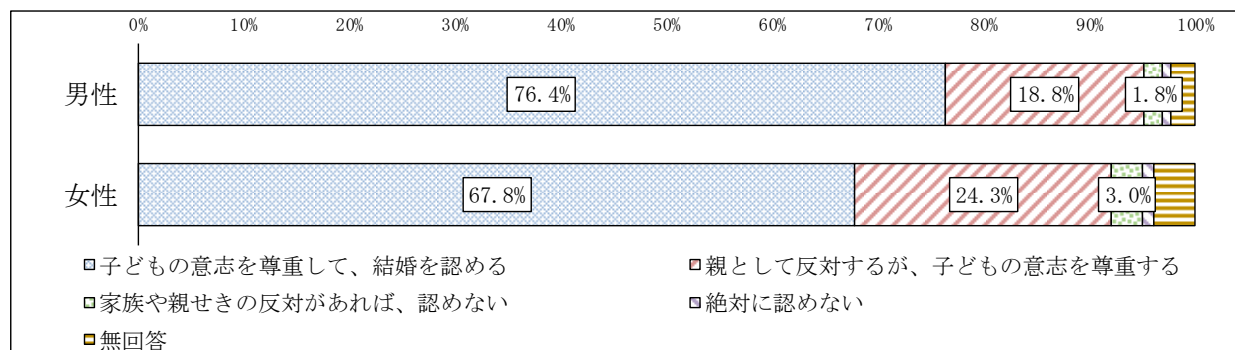
問 14 かりに、あなたのお子さんの結婚相手が、部落出身と分かった場合、あなたはどのようにしますか。あなたのお考えにいちばん近いものを、次の中から1つ選んでください。

■集計結果及び関連調査結果■



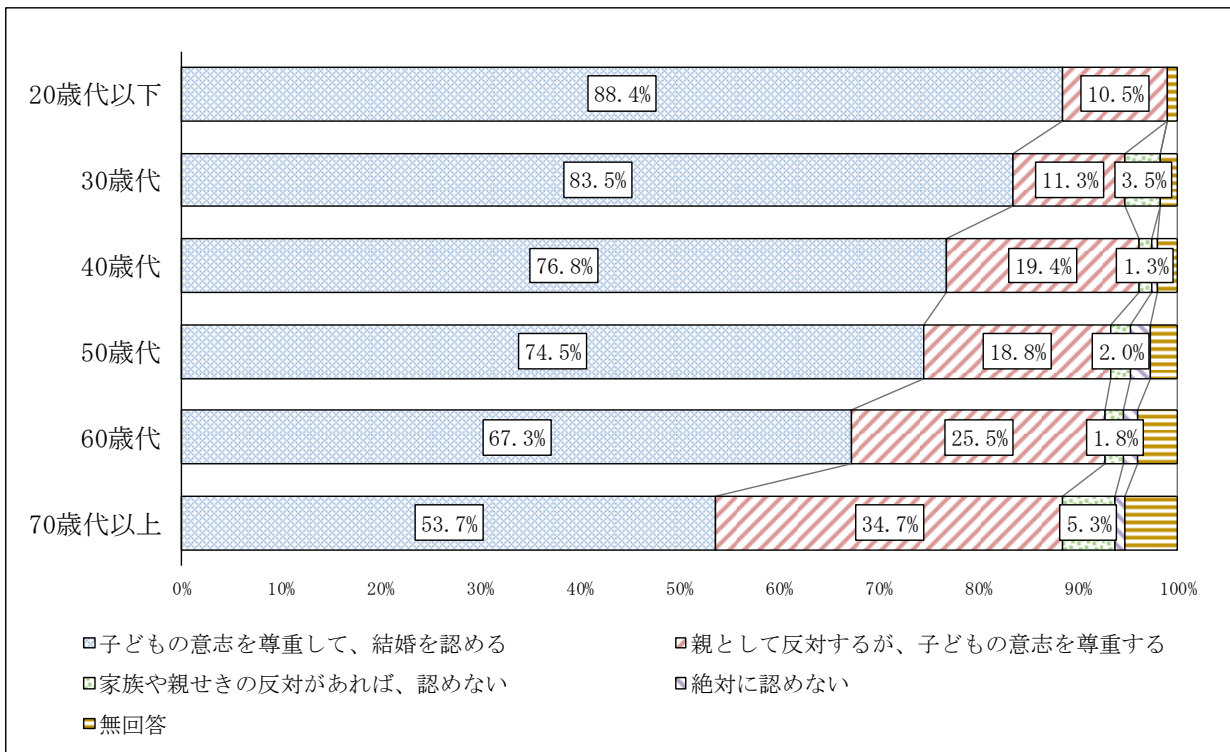
- 子どもの結婚相手が部落出身と分かった場合については、「子どもの意志を尊重して、結婚を認める」(71.0%)が最も高く、次いで「親として反対するが、子どもの意志を尊重する」(22.2%)、「家族や親せきの反対があれば、認めない」(2.5%)となっています。
- 「子どもの意志を尊重して、結婚を認める」については、前回の調査結果と比較して約2割高くなっています。

■男女別調査結果■



- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「子どもの意志を尊重して、結婚を認める」(男性：76.4%、女性：67.8%)となっており、次いで「親として反対するが、子どもの意志を尊重する」(男性：18.8%、女性：24.3%)、「家族や親せきの反対があれば、認めない」(男性：1.8%、女性：3.0%)となっています。

■年代別調査結果■



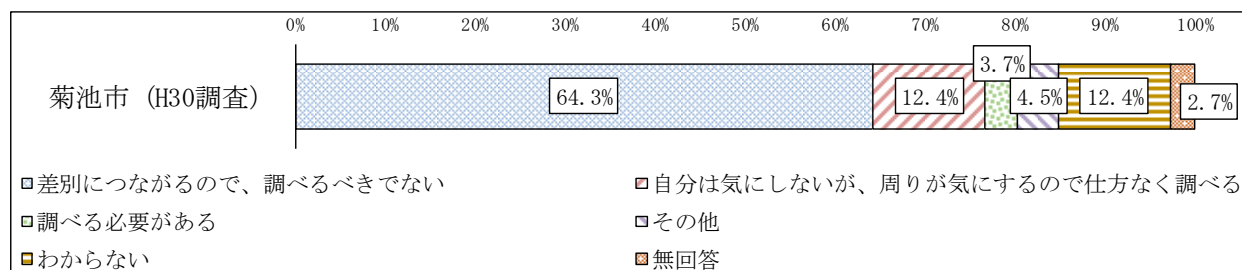
●年代別にみると、「子どもの意志を尊重して、結婚を認める」は、すべての年代で5割を超えており、20歳代以下～30歳代では8割を超えています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
子どもの意志を尊重して、結婚を認める	71.0%	53.1%	-	-	76.4%	67.8%	88.4%	83.5%	76.8%	74.5%	67.3%	53.7%
親として反対するが、子どもの意志を尊重する	22.2%	42.0%	-	-	18.8%	24.3%	10.5%	11.3%	19.4%	18.8%	25.5%	34.7%
家族や親せきの反対があれば、認めない	2.5%	2.9%	-	-	1.8%	3.0%	0.0%	3.5%	1.3%	2.0%	1.8%	5.3%
絶対に認めない	1.0%	1.9%	-	-	0.8%	1.1%	0.0%	0.0%	0.6%	2.0%	1.4%	1.1%
無回答	3.2%	0.0%	-	-	2.3%	3.9%	1.1%	1.7%	1.9%	2.7%	4.0%	5.3%

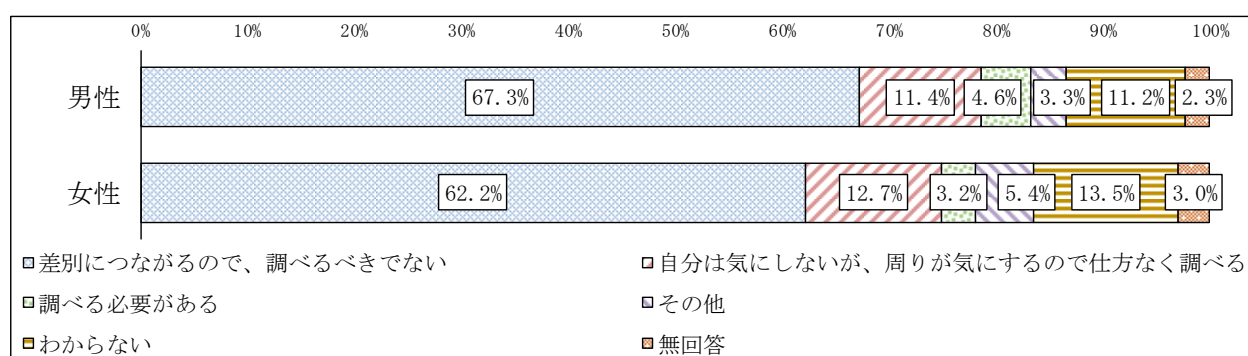
問 15 結婚の際に、部落差別の意識により身元調査をされることについて、どう思いますか。次の中から1つ選んでください。

■集計結果及び関連調査結果■



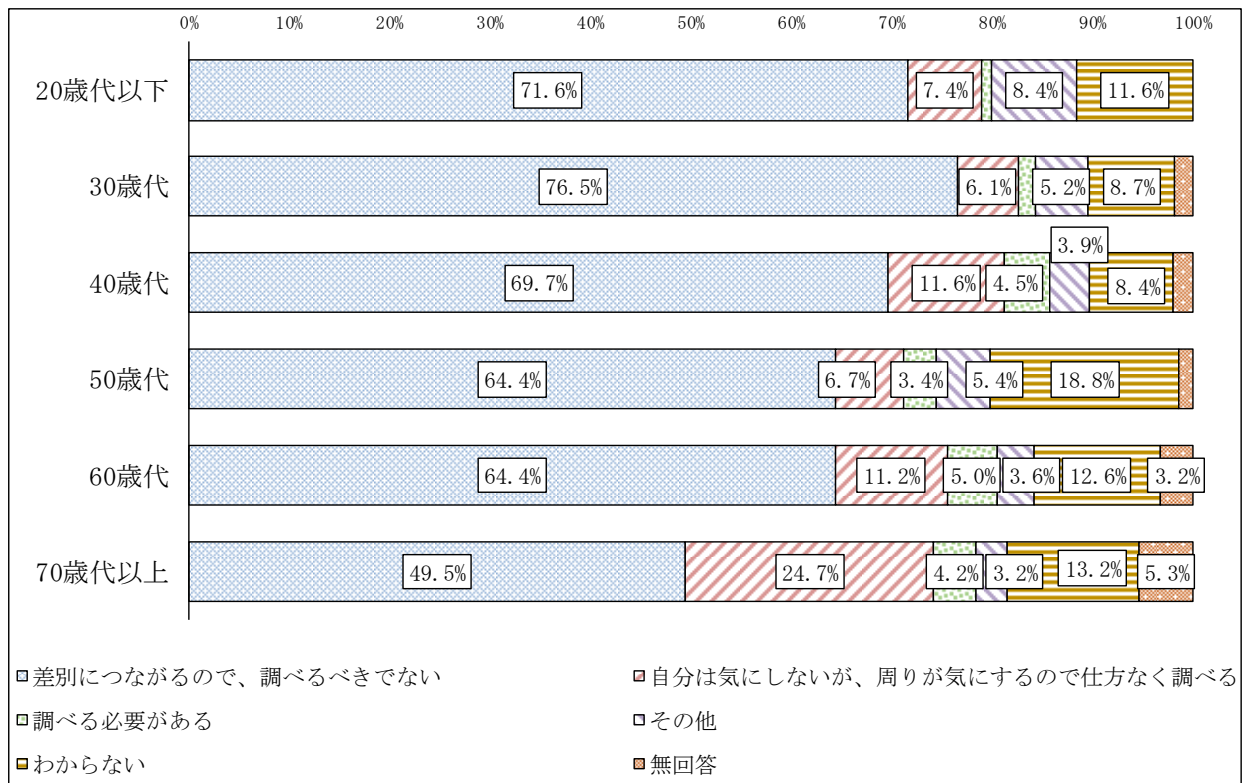
●部落差別の意識により身元調査をされることについては、「差別につながるので、調べるべきでない」(64.3%)が最も高く、次いで「自分は気にしないが、周りが気にするので仕方なく調べる」(12.4%)、「調べる必要がある」(3.7%)となっています。

■男女別調査結果■



●男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「差別につながるので、調べるべきでない」(男性:67.3%、女性:62.2%)となっており、次いで「調べる必要がある」(男性:4.6%、女性:3.2%)、「自分は気にしないが、周りが気にするので仕方なく調べる」(男性:11.4%、女性:12.7%)となっています。

■年代別調査結果■



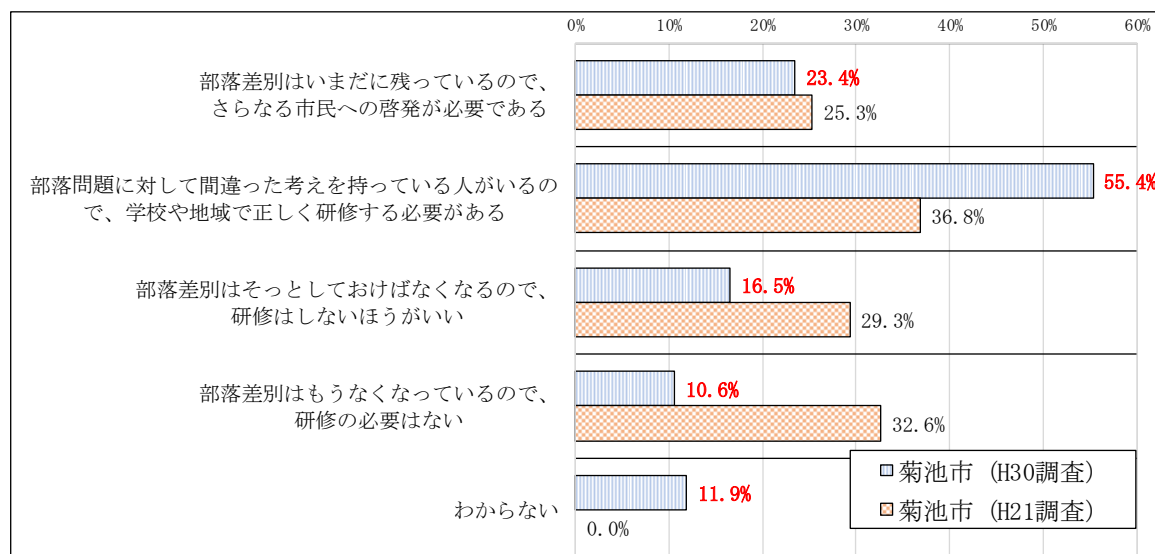
●年代別にみると、「差別につながるので、調べるべきでない」は、40歳代～60歳代では6割を超え、20歳代以下～30歳代では7割を超えています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
差別につながるので、調べるべきでない	64.3%	-	-	-	67.3%	62.2%	71.6%	76.5%	69.7%	64.4%	64.4%	49.5%
自分は気にしないが、周りが気にするので仕方なく調べる	12.4%	-	-	-	11.4%	12.7%	7.4%	6.1%	11.6%	6.7%	11.2%	24.7%
調べる必要がある	3.7%	-	-	-	4.6%	3.2%	1.1%	1.7%	4.5%	3.4%	5.0%	4.2%
その他	4.5%	-	-	-	3.3%	5.4%	8.4%	5.2%	3.9%	5.4%	3.6%	3.2%
わからない	12.4%	-	-	-	11.2%	13.5%	11.6%	8.7%	8.4%	18.8%	12.6%	13.2%
無回答	2.7%	-	-	-	2.3%	3.0%	0.0%	1.7%	1.9%	1.3%	3.2%	5.3%

問 16 部落問題について、啓発や研修を行うと「知らない人まで知ってしまうから、そっとしておいたほうがよくはないか」といった声がありますが、あなたはどう思われますか。（あてはまるものすべて）

■集計結果及び関連調査結果■



- 部落問題の啓発や研修については、「部落問題に対して間違った考えを持っている人がいるので、学校や地域で正しく研修する必要がある」(55.4%) が最も高く、次いで「部落差別はいまだに残っているので、さらなる市民への啓発が必要である」(23.4%)、「部落差別はそっとしておけばなくなるので、研修はしないほうがいい」(16.5%) となっています。
- 「部落問題に対して間違った考えを持っている人がいるので、学校や地域で正しく研修する必要がある」については、前回の調査結果と比較して 19 ポイント程度高くなっています。一方で、「部落差別はそっとしておけばなくなるので、研修はしないほうがいい」については、前回調査と比較して 13 ポイント程度、「部落差別はもうなくなっているので、研修の必要はない」については、22 ポイント程度低くなっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

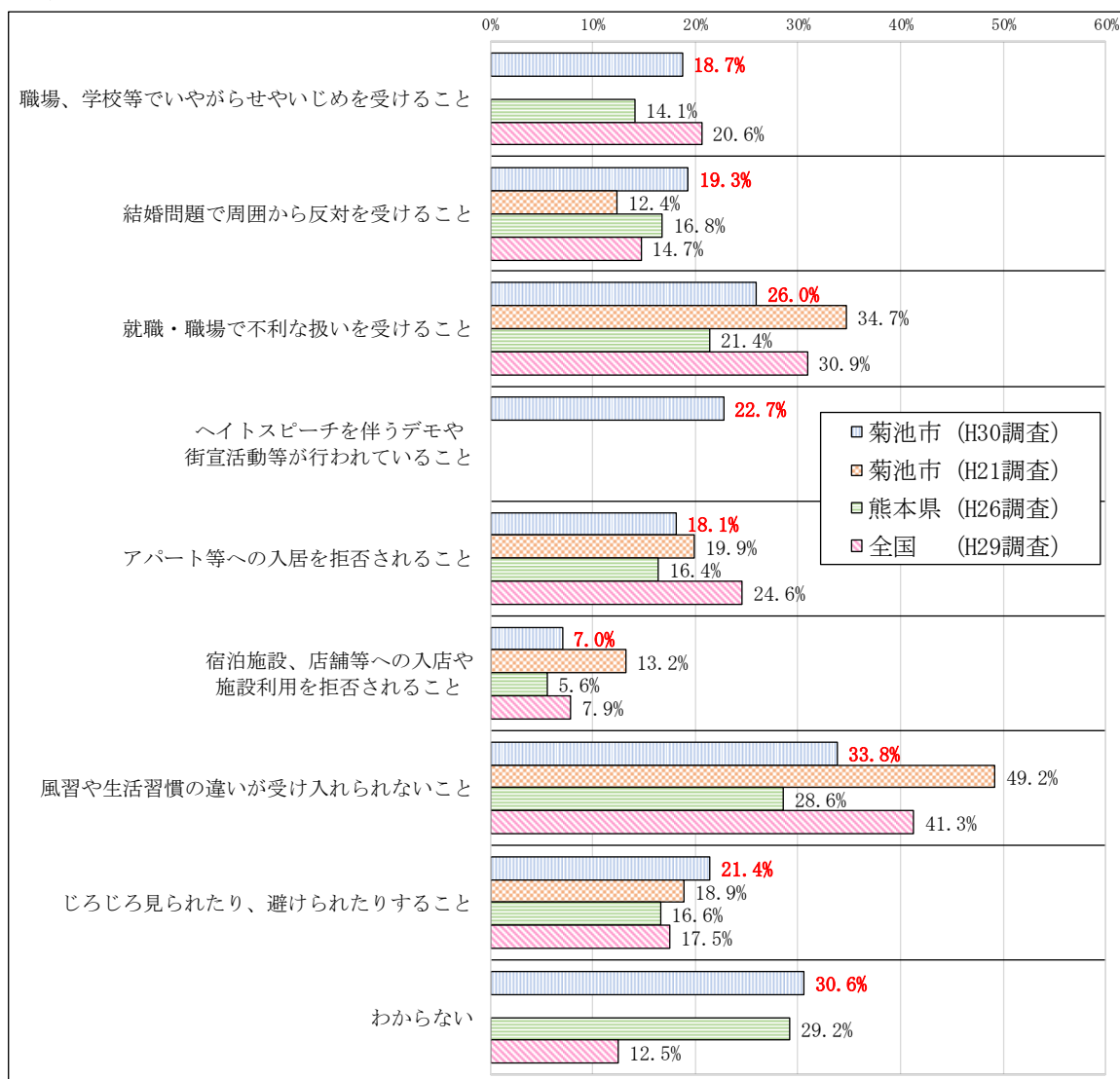
	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
部落差別はいまだに残っているので、さらなる市民への啓発が必要である	23.4%	25.3%	-	-	26.4%	21.4%	20.0%	24.3%	23.9%	32.2%	20.5%	21.6%
部落問題に対して間違った考えを持っている人がいるので、学校や地域で正しく研修する必要がある	55.4%	36.8%	-	-	55.8%	56.2%	66.3%	63.5%	60.6%	64.4%	51.8%	39.5%
部落差別はそっとしておけばなくなるので、研修はしないほうがいい	16.5%	29.3%	-	-	16.0%	16.5%	7.4%	10.4%	13.5%	13.4%	18.0%	27.4%
部落差別はもうなくなっているのに、研修の必要はない	10.6%	32.6%	-	-	9.9%	10.5%	3.2%	1.7%	6.5%	6.7%	15.8%	17.9%
その他	4.7%	-	-	-	5.3%	4.4%	6.3%	9.6%	5.8%	4.7%	4.7%	0.5%
わからない	11.9%	-	-	-	12.4%	11.2%	13.7%	13.9%	12.3%	8.7%	10.8%	13.2%
無回答	2.0%	4.5%	-	-	1.3%	2.5%	0.0%	1.7%	1.9%	0.7%	2.2%	3.7%

- 男女別に見ると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「部落差別はいまだに残っているので、さらなる市民への啓発が必要である」（男性：26.4%、女性：21.4%）となっています。
- 年代別にみると、「部落問題に対して間違った考えを持っている人がいるので、学校や地域で正しく研修する必要がある」は、20歳代以下～50歳代で6割を超え、60歳代でも5割を超えています。

7 外国人の人権について

問 17 あなたは、日本に居住している外国人に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。（あてはまるものすべて）

■集計結果及び関連調査結果■



- 外国人に関する人権問題については、「風習や生活習慣の違いが受け入れられないこと」（33.8%）が最も高く、次いで「就職・職場で不利な扱いを受けること」（26.0%）、「ヘイトスピーチを伴うデモや街宣活動等が行われていること」（22.7%）となっています。
- 「結婚問題で周囲から反対を受けること」、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」については、熊本県及び国の調査結果と比較して、高い割合となっています。
- 「就職・職場で不利な扱いを受けること」、「アパート等への入居を拒否されること」、「宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること」、「風習や生活習慣の違いが受け入れられないこと」については、前回調査と比較して低い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

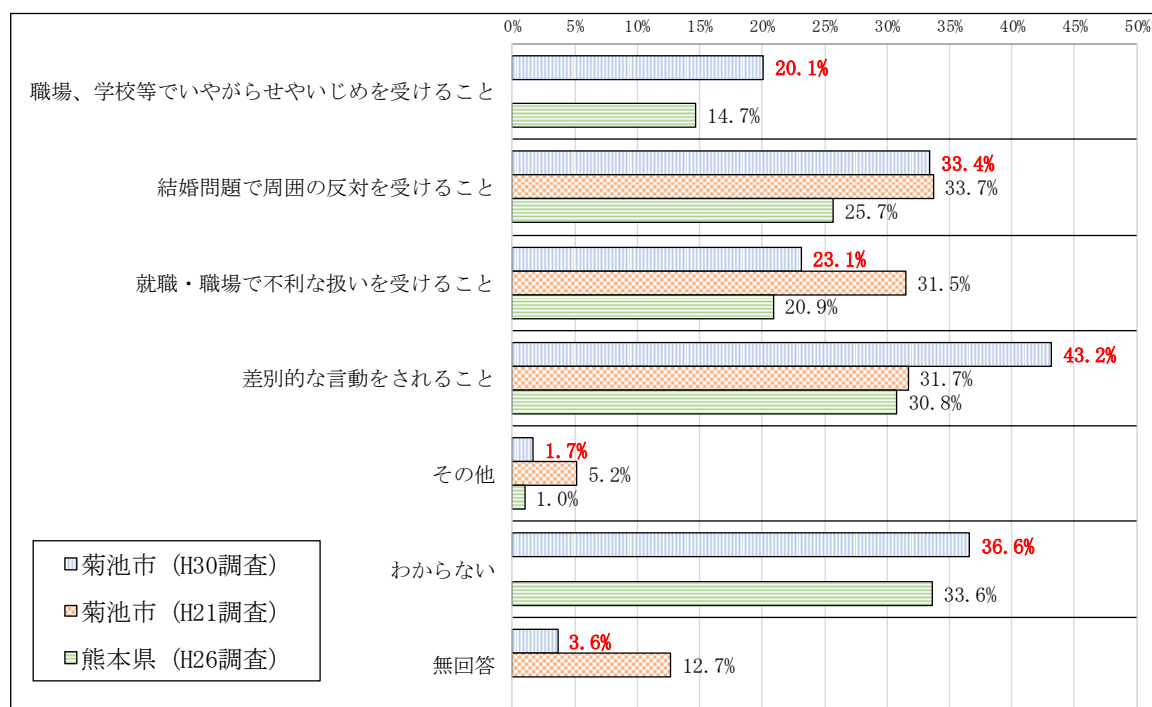
	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること	18.7%	-	14.1%	20.6%	18.0%	19.3%	28.4%	20.9%	23.9%	22.1%	15.5%	11.1%
結婚問題で周囲から反対を受けること	19.3%	12.4%	16.8%	14.7%	19.0%	19.7%	28.4%	19.1%	18.1%	23.5%	17.6%	15.3%
就職・職場で不利な扱いを受けること	26.0%	34.7%	21.4%	30.9%	26.9%	25.5%	35.8%	21.7%	28.4%	33.6%	26.6%	15.3%
ヘイトスピーチを伴うデモや街宣活動等が行われていること	22.7%	-	-	-	25.9%	20.6%	29.5%	27.8%	28.4%	30.9%	19.4%	9.5%
アパート等への入居を拒否されること	18.1%	19.9%	16.4%	24.6%	17.8%	18.5%	17.9%	21.7%	22.6%	22.8%	17.6%	9.5%
宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること	7.0%	13.2%	5.6%	7.9%	7.6%	6.0%	6.3%	9.6%	11.6%	10.1%	3.6%	4.7%
風習や生活習慣の違いが受け入れられないこと	33.8%	49.2%	28.6%	41.3%	35.0%	32.9%	38.9%	33.0%	38.1%	40.9%	30.6%	26.8%
じろじろ見られたり、避けられたりすること	21.4%	18.9%	16.6%	17.5%	20.3%	22.5%	24.2%	31.3%	23.2%	22.8%	16.9%	18.9%
その他	2.2%	3.1%	0.7%	0.6%	2.5%	2.1%	2.1%	1.7%	2.6%	2.0%	3.2%	1.1%
わからない	30.6%	-	29.2%	12.5%	28.4%	31.3%	16.8%	21.7%	25.8%	28.2%	33.1%	44.2%
無回答	3.7%	10.3%	0.0%	0.0%	2.5%	4.4%	0.0%	0.0%	1.9%	0.7%	4.7%	10.0%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「ヘイトスピーチを伴うデモや街宣活動等が行われていること」（男性：25.9%、女性：20.6%）となっています。
- 年代別にみると、20歳代以下と70歳代以上の割合の差が大きかった項目は、「就職・職場で不利な扱いを受けること」（20歳代以下：35.8%、70歳代以上：15.3%）となっており、次いで「ヘイトスピーチを伴うデモや街宣活動が行われていること」（20歳代以下：29.5%、70歳代以上：9.5%）、「職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること」（20歳代以下：28.4%、70歳代以上：11.1%）となっています。

8 水俣病をめぐる人権について

問 18 あなたは、水俣病に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

■集計結果及び関連調査結果■



- 水俣病に関する人権問題については、「差別的な言動をされること」(43.2%)が最も高く、次いで「結婚問題で周囲の反対を受けること」(33.4%)、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(23.1%)となっています。
- 「差別的な言動をされること」については、熊本県及び前回調査と比較して、高い割合となっています。一方、「就職・職場で不利な扱いを受けること」については、前回調査と比較して、低い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

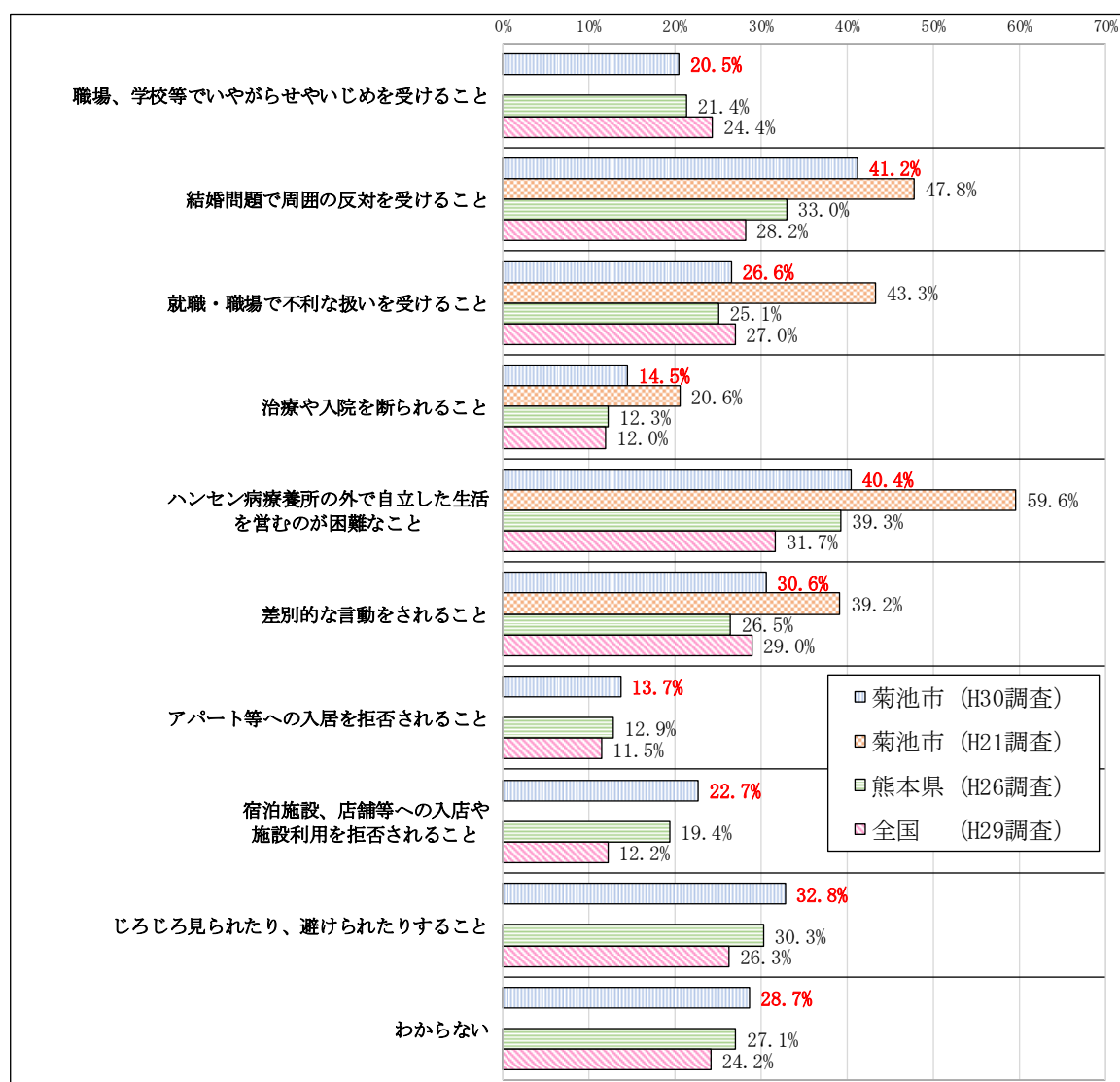
	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること	20.1%	-	14.7%	-	19.8%	20.7%	32.6%	20.9%	20.6%	22.1%	16.5%	17.4%
結婚問題で周囲の反対を受けること	33.4%	33.7%	25.7%	-	29.4%	36.7%	44.2%	33.9%	28.4%	37.6%	35.3%	27.4%
就職・職場で不利な扱いを受けること	23.1%	31.5%	20.9%	-	22.8%	23.9%	29.5%	27.8%	20.0%	25.5%	20.1%	22.6%
差別的な言動をされること	43.2%	31.7%	30.8%	-	40.4%	45.9%	62.1%	55.7%	49.0%	47.7%	36.3%	27.9%
その他	1.7%	5.2%	1.0%	-	2.8%	1.1%	1.1%	0.9%	1.9%	2.0%	2.9%	0.5%
わからない	36.6%	-	33.6%	-	40.4%	33.4%	22.1%	31.3%	36.8%	32.2%	42.1%	41.6%
無回答	3.6%	12.7%	0.0%	-	4.1%	2.8%	0.0%	0.9%	0.6%	2.0%	3.6%	10.5%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「結婚問題で周囲の反対を受けること」（男性：29.4%、女性：36.7%）となっており、次いで「差別的な言動をされること」（男性：40.4%、女性：45.9%）となっています。
- 年代別にみると、20歳代以下と70歳代以上の割合の差が特に大きかった項目は、「差別的な言動をされること」（20歳代以下：62.1%、70歳代以上：27.9%）となっています。

9 ハンセン病回復者等の人権について

問 19 あなたは、ハンセン病回復者等やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。（あてはまるものすべて）

■集計結果及び関連調査結果■



- ハンセン病回復者等やその家族に関する人権問題については、「結婚問題で周囲の反対を受けること」（41.2%）が最も高く、次いで「ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと」（40.4%）、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」（32.8%）となっています。
- 「職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること」、「就職・職場で不利な扱いを受けること」以外は、熊本県及び国の調査結果と比較して高い割合となっています。
- 「結婚問題で周囲の反対を受けること」、「就職・職場で不利な扱いを受けること」、「治療や入院を断られること」、「ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと」、「差別的な言動をされること」については、前回調査と比較して低い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

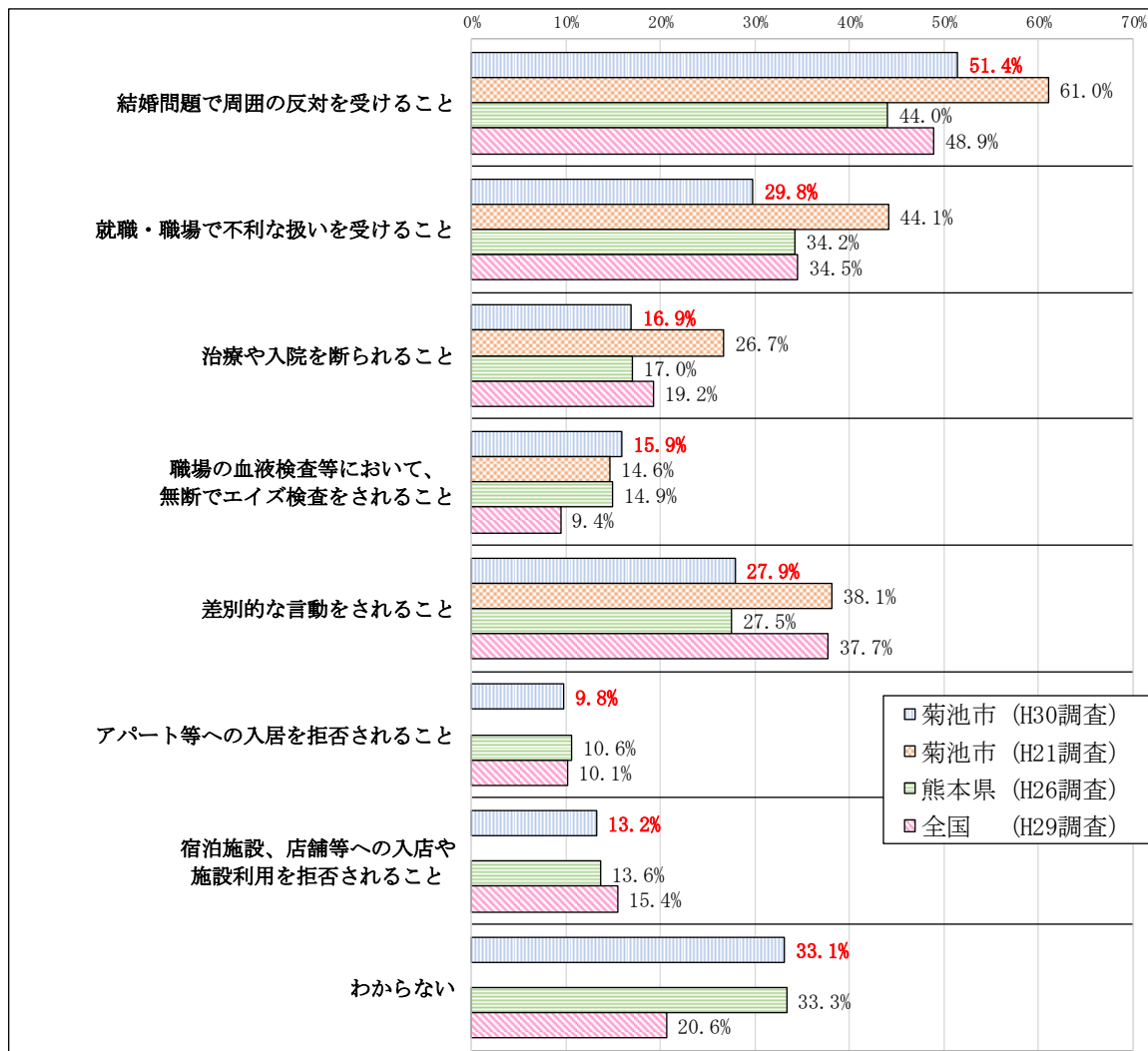
	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること	20.5%	-	21.4%	24.4%	18.3%	22.1%	29.5%	26.1%	19.4%	20.1%	18.3%	17.9%
結婚問題で周囲の反対を受けること	41.2%	47.8%	33.0%	28.2%	36.3%	45.0%	40.0%	38.3%	35.5%	47.0%	46.8%	37.4%
就職・職場で不利な扱いを受けること	26.6%	43.3%	25.1%	27.0%	24.9%	28.1%	30.5%	31.3%	23.2%	34.9%	25.9%	20.0%
治療や入院を断られること	14.5%	20.6%	12.3%	12.0%	11.2%	17.4%	27.4%	20.0%	15.5%	18.8%	12.2%	4.7%
ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと	40.4%	59.6%	39.3%	31.7%	34.0%	45.3%	34.7%	39.1%	43.2%	47.0%	40.6%	36.3%
差別的な言動をされること	30.6%	39.2%	26.5%	29.0%	27.2%	33.4%	46.3%	39.1%	39.4%	35.6%	24.5%	15.8%
アパート等への入居を拒否されること	13.7%	-	12.9%	11.5%	12.4%	14.8%	17.9%	13.9%	12.9%	14.8%	14.0%	11.6%
宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること	22.7%	-	19.4%	12.2%	21.8%	23.6%	24.2%	21.7%	21.3%	27.5%	23.0%	20.5%
じろじろ見られたり、避けられたりすること	32.8%	-	30.3%	26.3%	28.4%	35.5%	29.5%	33.0%	32.9%	38.3%	37.1%	23.7%
その他	1.3%	4.0%	0.4%	0.2%	1.8%	1.1%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%	2.5%	1.1%
わからない	28.7%	-	27.1%	24.2%	33.5%	25.5%	27.4%	31.3%	31.0%	22.1%	25.2%	36.3%
無回答	2.8%	9.6%	0.0%	0.0%	3.6%	2.1%	0.0%	1.7%	0.0%	2.7%	2.5%	7.4%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと」（男性：34.0%、女性：45.3%）となっており、次いで「結婚問題で周囲の反対を受けること」（男性：36.3%、女性：45.0%）、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」（男性：28.4%、女性：35.5%）となっています。
- 年代別にみると、20歳代以下と70歳代以上の割合の差が特に大きかった項目は、「差別的な言動をされること」（20歳代以下：46.3%、70歳代以上：15.8%）となっており、次いで「治療や入院を断られること」（20歳以下：27.4%、70歳代以上：4.7%）となっています。

10 HIV感染症・難病等をめぐる人権について

問 20 あなたは、H I V感染者及び難病患者やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。（あてはまるものすべて）

■集計結果及び関連調査結果■



- H I V感染者及び難病患者やその家族に関する人権問題については、「結婚問題で周囲の反対を受けること」（51.4％）が最も高く、次いで「就職・職場で不利な扱いを受けること」（29.8％）、「差別的な言動をされること」（27.9％）となっています。
- 「結婚問題で周囲の反対を受けること」、「職場の血液検査等において、無断でエイズ検査をされること」については、熊本県及び国の調査結果と比較して高い割合となっています。
- 「就職・職場で不利な扱いを受けること」については、熊本県及び国の調査結果と比較して低い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

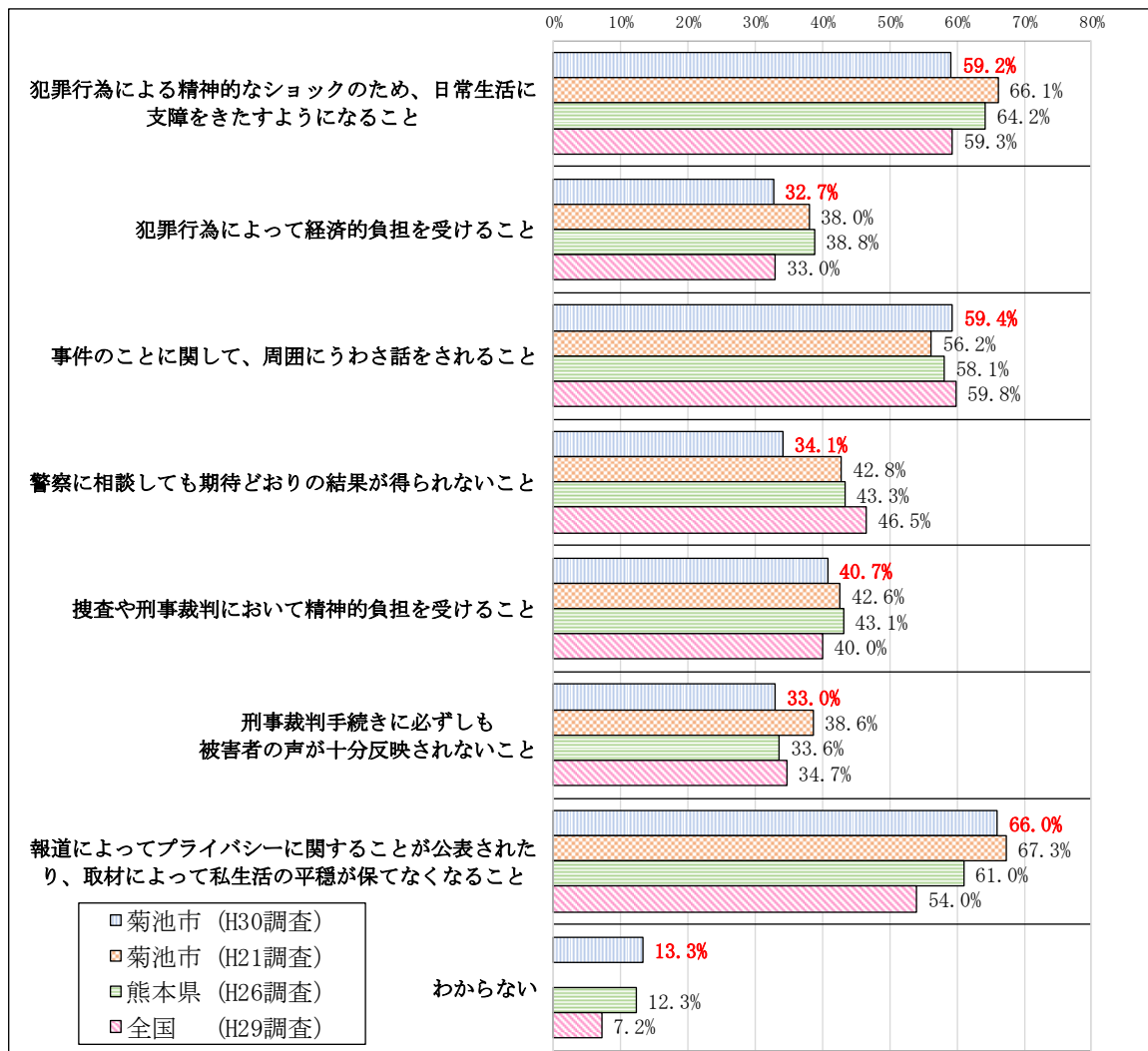
	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
結婚問題で周囲の反対を受けること	51.4%	61.0%	44.0%	48.9%	42.9%	57.8%	53.7%	53.0%	50.3%	57.7%	51.4%	45.8%
就職・職場で不利な扱いを受けること	29.8%	44.1%	34.2%	34.5%	26.1%	32.7%	25.3%	30.4%	31.6%	33.6%	33.1%	23.2%
治療や入院を断られること	16.9%	26.7%	17.0%	19.2%	15.2%	18.6%	27.4%	19.1%	18.1%	20.1%	16.5%	8.4%
職場の血液検査等において、 無断でエイズ検査をされること	15.9%	14.6%	14.9%	9.4%	15.0%	16.7%	23.2%	20.9%	16.8%	14.8%	14.4%	12.1%
差別的な言動をされること	27.9%	38.1%	27.5%	37.7%	28.9%	27.2%	36.8%	38.3%	32.9%	26.8%	23.7%	20.0%
アパート等への入居を拒否されること	9.8%	-	10.6%	10.1%	9.4%	9.8%	11.6%	7.8%	9.7%	9.4%	9.0%	11.1%
宿泊施設、店舗等への入店や 施設利用を拒否されること	13.2%	-	13.6%	15.4%	13.2%	13.4%	16.8%	13.9%	10.3%	15.4%	12.9%	11.6%
その他	0.6%	4.6%	0.3%	0.2%	1.0%	0.4%	0.0%	0.9%	0.0%	1.3%	0.4%	1.1%
わからない	33.1%	-	33.3%	20.6%	37.1%	29.9%	27.4%	27.8%	33.5%	26.2%	37.1%	38.4%
無回答	3.4%	11.7%	0.0%	0.0%	3.8%	2.8%	0.0%	1.7%	0.0%	2.0%	4.0%	8.4%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「結婚問題で周囲の反対を受けること」（男性：42.9%、女性：57.8%）となっており、次いで「就職・職場で不利な扱いを受けること」（男性：26.1%、女性：32.7%）となっています。
- 年代別にみると、「結婚問題で周囲の反対を受けること」は、20歳代以下～60歳代で5割を超えています。

11 犯罪被害者等の人権について

問 21 あなたは、犯罪被害者等やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。（あてはまるものすべて）

■集計結果及び関連調査結果■



- 犯罪被害者等やその家族に関する人権問題については、「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなる」(66.0%)が最も高く、次いで「事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること」(59.4%)、「犯罪行為による精神的なショックのため、日常生活に支障をきたすようになること」(59.2%)となっています。
- 「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなる」については、熊本県及び国の調査結果と比較して高い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

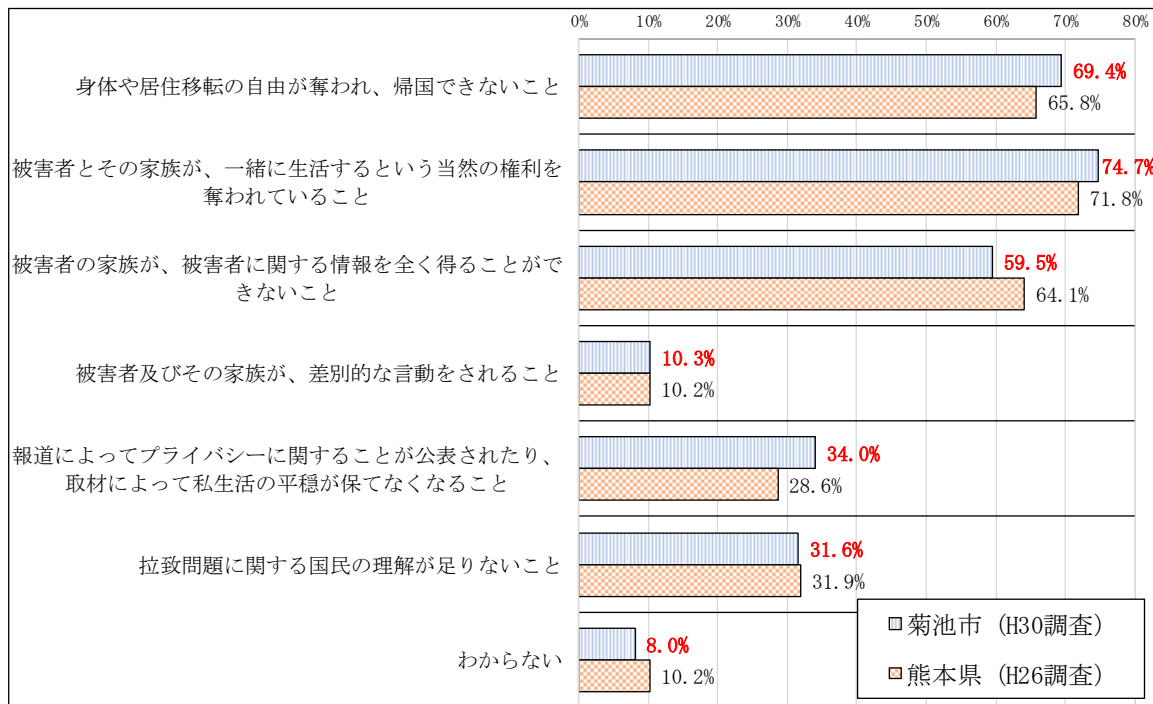
	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
犯罪行為による精神的なショックのため、日常生活に支障をきたすようになること	59.2%	66.1%	64.2%	59.3%	52.0%	64.7%	65.3%	65.2%	66.5%	69.8%	56.5%	44.2%
犯罪行為によって経済的負担を受けること	32.7%	38.0%	38.8%	33.0%	33.5%	32.9%	30.5%	37.4%	34.8%	42.3%	32.0%	23.7%
事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること	59.4%	56.2%	58.1%	59.8%	51.3%	65.9%	68.4%	71.3%	68.4%	71.1%	55.4%	38.4%
警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと	34.1%	42.8%	43.3%	46.5%	30.2%	38.0%	46.3%	39.1%	34.8%	40.9%	32.7%	22.6%
捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること	40.7%	42.6%	43.1%	40.0%	33.5%	46.4%	43.2%	51.3%	45.8%	49.0%	40.6%	23.7%
刑事裁判手続きに必ずしも被害者の声が十分反映されないこと	33.0%	38.6%	33.6%	34.7%	31.7%	34.4%	31.6%	37.4%	34.2%	39.6%	36.0%	20.5%
報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること	66.0%	67.3%	61.0%	54.0%	56.9%	72.9%	72.6%	73.0%	72.9%	74.5%	64.0%	50.0%
その他	1.0%	1.2%	0.3%	0.3%	1.0%	1.1%	0.0%	3.5%	0.0%	0.7%	1.4%	0.5%
わからない	13.3%	—	12.3%	7.2%	16.0%	11.1%	9.5%	9.6%	11.0%	4.7%	14.4%	23.7%
無回答	3.0%	6.9%	0.0%	0.0%	3.3%	2.5%	0.0%	2.6%	0.6%	2.0%	2.9%	6.8%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「報道によってプライバシーにすることが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること」（男性：56.9%、女性：72.9%）となっており、次いで「事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること」（男性：51.3%、女性：65.9%）、「犯罪行為による精神的なショックのため、日常生活に支障をきたすようになること」（男性：52.0%、女性：64.7%）となっています。
- 年代別にみると、20歳代以下と70歳代以上の割合の差が特に大きかった項目は、「事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること」（20歳代以下：68.4%、70歳代以上：38.4%）となっています。

12 拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害について

問 22 あなたは、北朝鮮当局によって拉致された被害者やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。（あてはまるものすべて）

■集計結果及び関連調査結果■



- 北朝鮮当局によって拉致された被害者やその家族に関する人権問題については、「被害者とその家族が、一緒に生活するという当然の権利を奪われていること」（74.7%）が最も高く、次いで「身体や居住移転の自由が奪われ、帰国できないこと」（69.4%）、「被害者の家族が、被害者に関する情報を全く得ることができないこと」（59.5%）となっています。
- 「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること」、「身体や居住移転の自由が奪われ、帰国できないこと」、「被害者とその家族が、一緒に生活するという当然の権利を奪われていること」については、熊本県の調査結果と比較して高い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

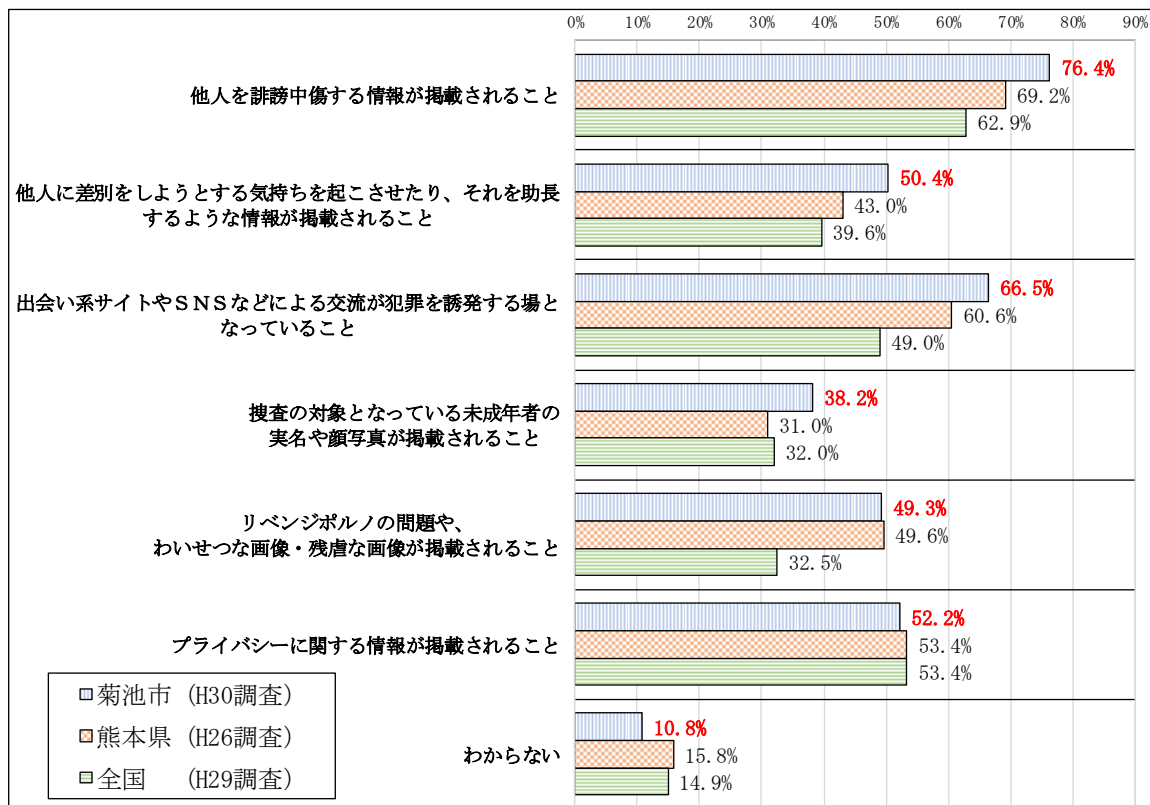
	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
身体や居住移転の自由が奪われ、帰国できないこと	69.4%	-	65.8%	-	67.5%	72.1%	75.8%	66.1%	75.5%	75.2%	71.9%	55.3%
被害者とその家族が、一緒に生活するという当然の権利を奪われていること	74.7%	-	71.8%	-	71.3%	78.0%	65.3%	68.7%	74.8%	78.5%	83.5%	67.9%
被害者の家族が、被害者に関する情報を全く得ることができないこと	59.5%	-	64.1%	-	53.8%	63.8%	48.4%	50.4%	59.4%	63.8%	67.3%	56.3%
被害者及びその家族が、差別的な言動をされること	10.3%	-	10.2%	-	9.6%	11.1%	12.6%	9.6%	13.5%	15.4%	8.3%	5.8%
報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること	34.0%	-	28.6%	-	27.9%	39.0%	46.3%	38.3%	43.2%	43.0%	30.2%	16.8%
拉致問題に関する国民の理解が足りないこと	31.6%	-	31.9%	-	30.2%	32.0%	28.4%	22.6%	29.0%	40.3%	33.5%	30.5%
その他	1.9%	-	0.7%	-	3.8%	0.7%	0.0%	1.7%	0.6%	1.3%	3.2%	2.6%
わからない	8.0%	-	10.2%	-	10.2%	6.7%	6.3%	13.0%	11.0%	6.0%	4.0%	11.6%
無回答	2.2%	-	0.0%	-	1.3%	2.3%	0.0%	1.7%	1.3%	0.7%	1.8%	5.8%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること」（男性：27.9%、女性：39.0%）となっており、次いで「被害者の家族が、被害者に関する情報を全く得ることができないこと」（男性：53.8%、女性：63.8%）、「被害者とその家族が、一緒に生活するという当然の権利を奪われていること」（男性：71.3%、女性：78.0%）となっています。
- 年代別にみると、「被害者とその家族が、一緒に生活するという当然の権利を奪われていること」は、すべての年代で6割を超え、60歳代においては8割を超えています。

13 インターネットによる人権侵害について

問 23 あなたは、インターネットによる人権侵害に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。（あてはまるものすべて）

■集計結果及び関連調査結果■



- インターネットによる人権侵害に関する人権問題については、「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」（76.4%）が最も高く、次いで「出会い系サイトやSNSなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること」（66.5%）、「プライバシーに関する情報が掲載されること」（52.2%）となっています。
- 「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」、「他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること」、「出会い系サイトやSNSなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること」、「捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること」については、熊本県及び国の調査結果と比較して高い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

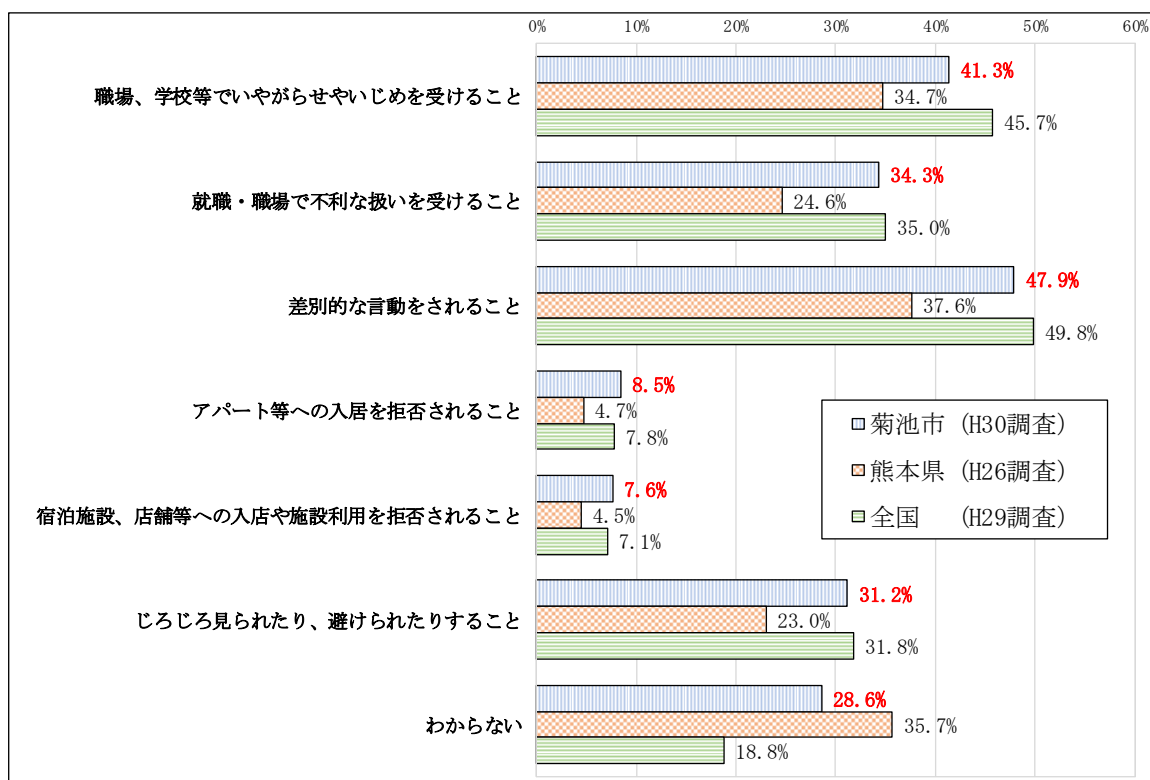
	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
他人を誹謗中傷する情報が掲載されること	76.4%	-	69.2%	62.9%	74.6%	78.4%	86.3%	85.2%	90.3%	89.3%	72.3%	51.6%
他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること	50.4%	-	43.0%	39.6%	46.2%	54.0%	53.7%	60.0%	62.6%	62.4%	46.0%	30.0%
出会い系サイトやSNSなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること	66.5%	-	60.6%	49.0%	61.9%	69.6%	68.4%	62.6%	65.2%	76.5%	68.3%	58.4%
捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること	38.2%	-	31.0%	32.0%	33.2%	42.0%	45.3%	48.7%	46.5%	48.3%	34.5%	20.0%
リベンジポルノの問題や、わいせつな画像・残虐な画像が掲載されること	49.3%	-	49.6%	32.5%	42.4%	54.5%	55.8%	58.3%	58.1%	56.4%	45.7%	32.6%
プライバシーに関する情報が掲載されること	52.2%	-	53.4%	53.4%	47.0%	56.2%	58.9%	59.1%	63.9%	60.4%	47.8%	35.3%
その他	0.6%	-	0.3%	0.2%	1.0%	0.4%	0.0%	1.7%	0.0%	0.7%	0.7%	0.5%
わからない	10.8%	-	15.8%	14.9%	10.9%	10.4%	2.1%	5.2%	4.5%	6.0%	14.4%	21.6%
無回答	2.5%	-	0.0%	0.0%	1.8%	2.5%	0.0%	1.7%	0.6%	0.7%	2.2%	7.4%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「リベンジポルノの問題や、わいせつな画像・残虐な画像が掲載されること」（男性：42.4%、女性：54.5%）となっており、次いで「プライバシーに関する情報が掲載されること」（男性：47.0%、女性：56.2%）、「捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること」（男性：33.2%、女性：42.0%）となっています。
- 年代別にみると、「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」は、20歳代以下～50歳代で8割を超えています。

14 性同一性障がい等に関する人権問題について

問 24 あなたは、性同一性障がい等（L G B T※）に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。（あてはまるものすべて）

■集計結果及び関連調査結果■



●性同一性障がい等（L G B T）に関する人権問題については、「差別的な言動をされること」（47.9％）が最も高く、次いで「職場、学校等ではやがらせやいじめを受けること」（41.3％）、「就職・職場で不利な扱いを受けること」（34.3％）となっています。

●「アパート等への入居を拒否されること」、「宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること」については、熊本県及び国の調査結果と比較して高い割合となっています。

※「L G B T」とは、レズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（性（せい）同一性（どういつせい）障がいを含む体と心の性が一致しない人）、それぞれの英語の頭文字からとった性的少数者の総称です。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

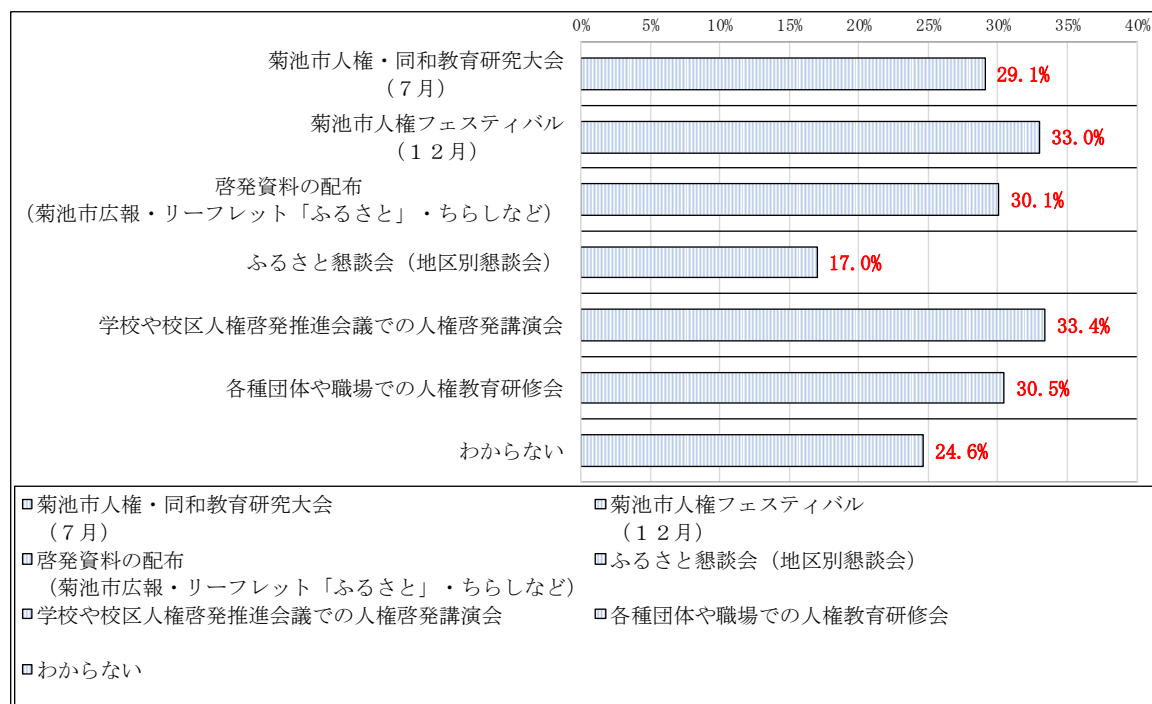
	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること	41.3%	-	34.7%	45.7%	35.8%	45.5%	56.8%	58.3%	47.1%	45.6%	33.8%	26.8%
就職・職場で不利な扱いを受けること	34.3%	-	24.6%	35.0%	28.4%	39.2%	40.0%	34.8%	36.8%	43.6%	31.3%	26.3%
差別的な言動をされること	47.9%	-	37.6%	49.8%	44.4%	51.0%	69.5%	63.5%	54.2%	51.0%	42.4%	27.9%
アパート等への入居を拒否されること	8.5%	-	4.7%	7.8%	5.8%	10.2%	9.5%	7.8%	7.1%	8.7%	7.9%	9.5%
宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること	7.6%	-	4.5%	7.1%	9.4%	6.5%	11.6%	5.2%	3.9%	12.8%	6.1%	7.9%
じろじろ見られたり、避けられたりすること	31.2%	-	23.0%	31.8%	27.7%	33.7%	41.1%	38.3%	31.6%	33.6%	28.8%	23.7%
その他	1.4%	-	0.7%	0.5%	1.3%	1.6%	2.1%	3.5%	0.6%	1.3%	1.4%	0.5%
わからない	28.6%	-	35.7%	18.8%	34.5%	24.1%	13.7%	15.7%	25.2%	26.2%	34.5%	40.0%
無回答	4.5%	-	0.0%	0.0%	3.8%	4.2%	2.1%	1.7%	1.9%	1.3%	4.3%	11.6%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「就職・職場で不利な扱いを受けること」（男性：28.4%、女性：39.2%）となっており、次いで「職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること」（男性：35.8%、女性：45.5%）、「差別的な言動をされること」（男性：44.4%、女性：51.0%）となっています。
- 年代別にみると、20歳代以下と70歳代以上の割合の差が特に大きかった項目は、「差別的な言動をされること」（20歳代以下：69.5%、70歳代以上：27.9%）となっています。

15 人権に関する教育・啓発活動について

問 25 菊池市では、現在、様々な人権教育・啓発の取組を行っていますが、効果的と思われるのは、どんなことでしょうか。（あてはまるものすべて）

■集計結果及び関連調査結果■



●効果的と思われる人権教育・啓発の取組については、「学校や校区人権啓発推進会議での人権啓発講演会」（33.4%）が最も高く、次いで「菊池市人権フェスティバル（12月）」（33.0%）、「各種団体や職場での人権教育研修会」（30.5%）となっています。

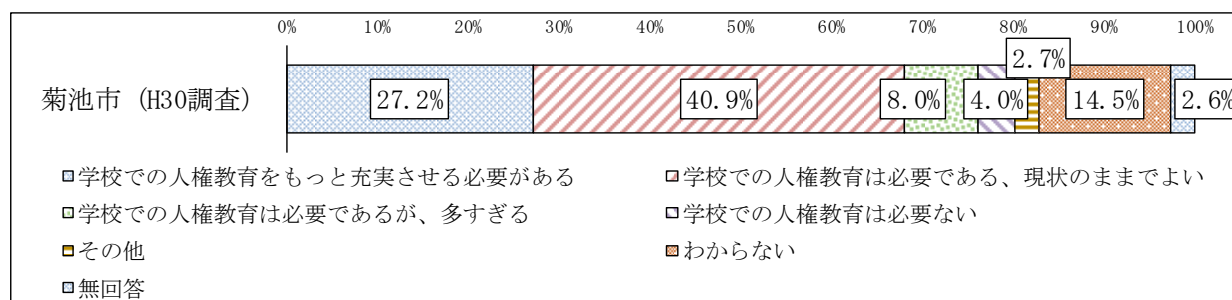
■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
菊池市人権・同和教育研究大会 (7月)	29.1%	-	-	-	29.2%	28.8%	20.0%	23.5%	34.2%	42.3%	28.8%	22.6%
菊池市人権フェスティバル (12月)	33.0%	-	-	-	30.7%	35.0%	32.6%	33.9%	37.4%	46.3%	31.7%	21.1%
啓発資料の配布(菊池市広報・リーフレット「ふるさと」・ちらしなど)	30.1%	-	-	-	30.5%	29.5%	27.4%	23.5%	27.1%	34.2%	32.7%	31.6%
ふるさと懇談会(地区別懇談会)	17.0%	-	-	-	20.1%	14.8%	13.7%	11.3%	20.0%	16.8%	20.5%	14.7%
学校や校区人権啓発推進会議での人権啓発講演会	33.4%	-	-	-	33.8%	33.4%	41.1%	39.1%	40.6%	38.3%	30.2%	21.1%
各種団体や職場での人権教育研修会	30.5%	-	-	-	31.7%	30.6%	30.5%	35.7%	39.4%	37.6%	27.3%	20.0%
その他	3.0%	-	-	-	4.1%	2.5%	2.1%	6.1%	1.3%	4.0%	3.2%	2.1%
わからない	24.6%	-	-	-	23.4%	25.8%	29.5%	25.2%	21.9%	22.1%	22.3%	29.5%
無回答	4.7%	-	-	-	3.6%	4.7%	0.0%	3.5%	1.9%	2.0%	6.1%	9.5%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「ふるさと懇談会(地区別懇談会)」(男性：20.1%、女性：14.8%)となっており、次いで「菊池市人権フェスティバル(12月)」(男性：30.7%、女性：35.0%)となっています。
- 年代別にみると、20歳代以下と70歳代以上の割合の差が特に大きかった項目は、「学校や校区人権啓発推進会議での人権啓発講演会」(20歳代以下：41.1%、70歳代以上：21.1%)となっています。

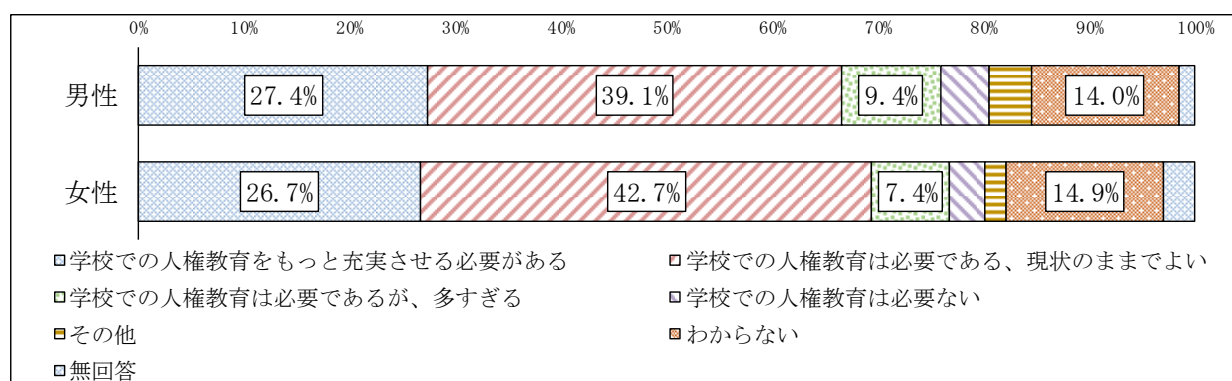
問 26 菊池市では、すべての小・中・高校で、部落差別をはじめすべての差別をなくすための人権教育が行われていますが、このことについてどう思われますか。次の中から1つ選んでください。

■集計結果及び関連調査結果■



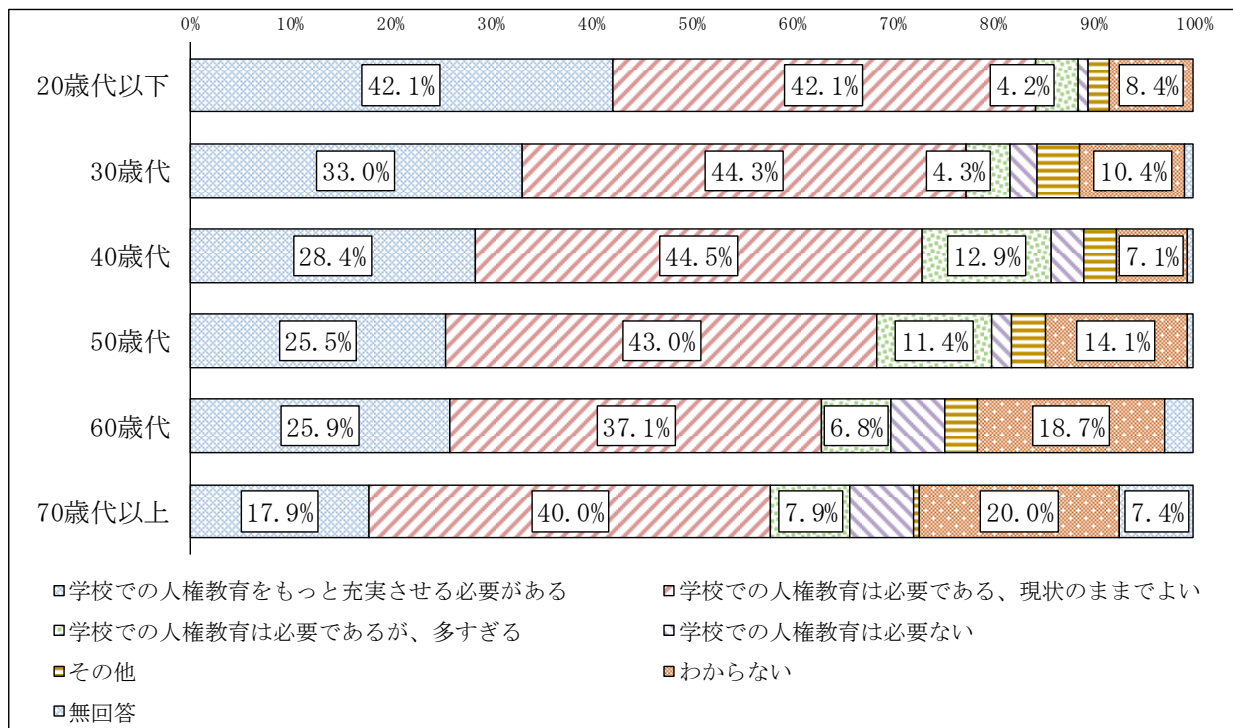
●菊池市における小・中・高での人権教育については、「学校での人権教育は必要である、現状のままでよい」(40.9%)が最も高く、次いで「学校での人権教育をもっと充実させる必要がある」(27.2%)、「わからない」(14.5%)となっています。

■男女別調査結果■



●男女別では、「学校での人権教育は必要である、現状のままでよい」の割合が、女性が男性よりも3.6ポイント高くなっていますが、その他はあまり差異は見られませんでした。

■年代別調査結果■



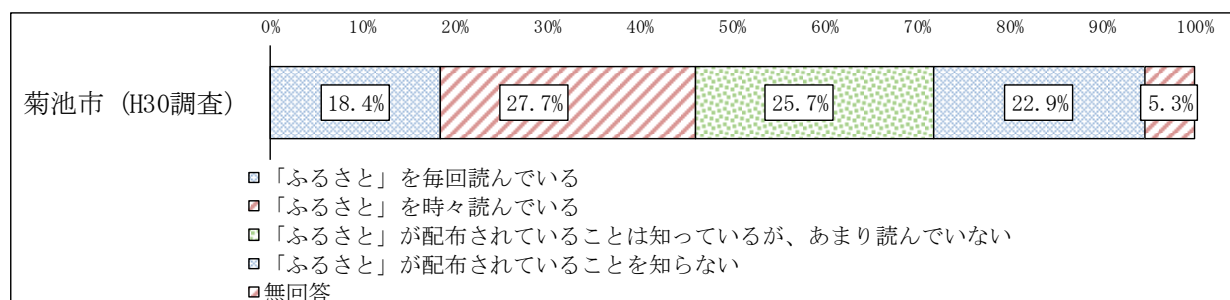
●年代別では、年代が低くなるにつれて「学校での人権教育をもっと充実させる必要がある」の割合が高くなっており、20代以下では42.1%となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
学校での人権教育をもっと充実させる必要がある	27.2%	-	-	-	27.4%	26.7%	42.1%	33.0%	28.4%	25.5%	25.9%	17.9%
学校での人権教育は必要である、現状のままでよい	40.9%	-	-	-	39.1%	42.7%	42.1%	44.3%	44.5%	43.0%	37.1%	40.0%
学校での人権教育は必要であるが、多すぎる	8.0%	-	-	-	9.4%	7.4%	4.2%	4.3%	12.9%	11.4%	6.8%	7.9%
学校での人権教育は必要ない	4.0%	-	-	-	4.6%	3.3%	1.1%	2.6%	3.2%	2.0%	5.4%	6.3%
その他	2.7%	-	-	-	4.1%	1.9%	2.1%	4.3%	3.2%	3.4%	3.2%	0.5%
わからない	14.5%	-	-	-	14.0%	14.9%	8.4%	10.4%	7.1%	14.1%	18.7%	20.0%
無回答	2.6%	-	-	-	1.5%	3.0%	0.0%	0.9%	0.6%	0.7%	2.9%	7.4%

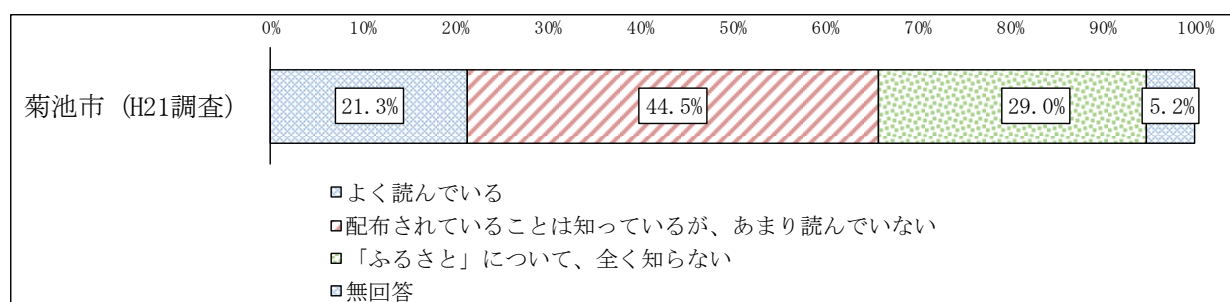
問 27 菊池市では、人権啓発リーフレット「ふるさと」を年に3回（6,10,2月）発行し、全家庭に配布しています。この「ふるさと」について、次の中から1つ選んでください。

■集計結果及び関連調査結果■

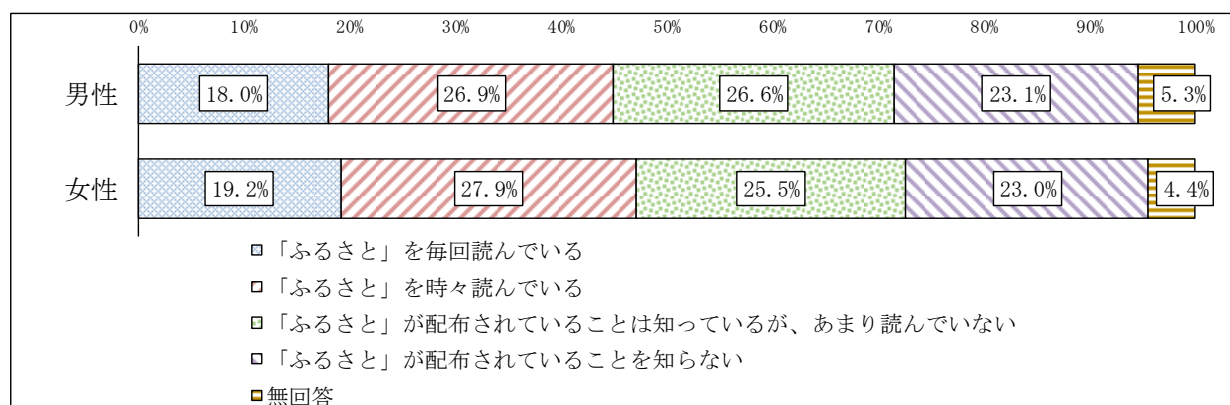


●人権啓発リーフレット「ふるさと」については、「時々読んでいます」（27.7%）と最も高く、次いで「配布されていることは知っているが、あまり読んでいない」（25.7%）、「配布されていることを知らない」（22.9%）となっています。

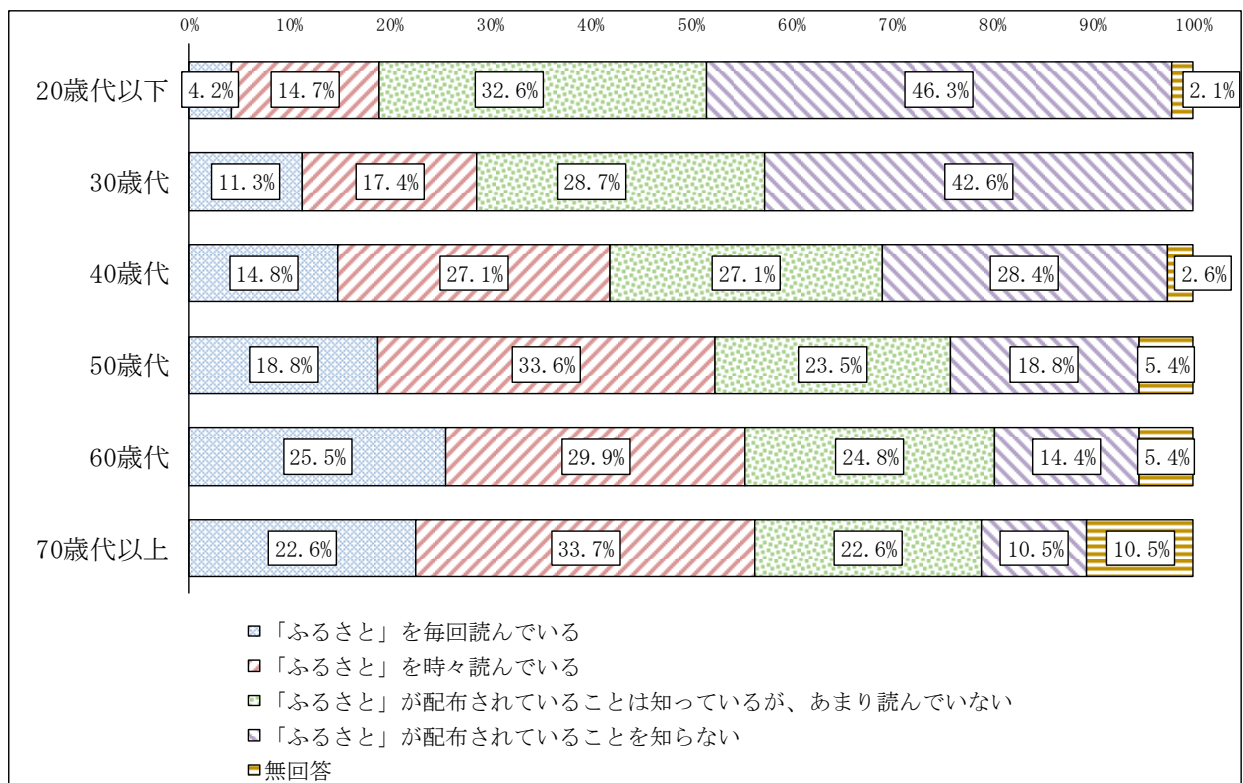
■（参考）前回調査集計結果■



■男女別調査結果■



■年代別調査結果■



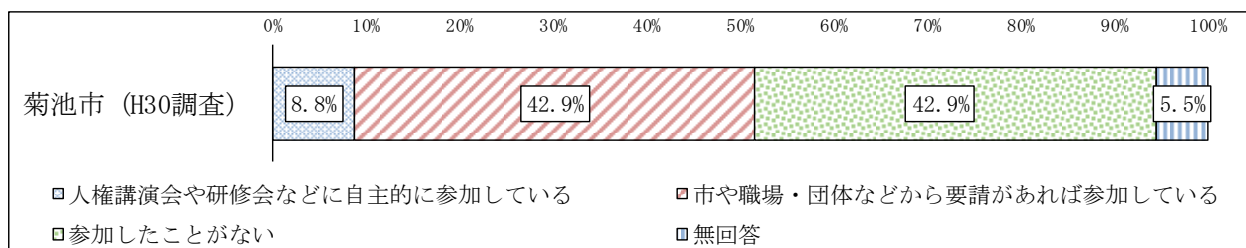
●年代別では、年代が高くなるにつれて、「毎回読んでいる」の割合が高くなっており、60歳代では25.5%、70歳代以上では22.6%となっています。一方、20歳代以下では「毎回読んでいる」の割合は4.2%となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
「ふるさと」を毎回読んでいる	18.4%	-	-	-	18.0%	19.2%	4.2%	11.3%	14.8%	18.8%	25.5%	22.6%
「ふるさと」を時々読んでいる	27.7%	-	-	-	26.9%	27.9%	14.7%	17.4%	27.1%	33.6%	29.9%	33.7%
「ふるさと」が配布されていることは知っているが、あまり読んでいない	25.7%	-	-	-	26.6%	25.5%	32.6%	28.7%	27.1%	23.5%	24.8%	22.6%
「ふるさと」が配布されていることを知らない	22.9%	-	-	-	23.1%	23.0%	46.3%	42.6%	28.4%	18.8%	14.4%	10.5%
無回答	5.3%	-	-	-	5.3%	4.4%	2.1%	0.0%	2.6%	5.4%	5.4%	10.5%

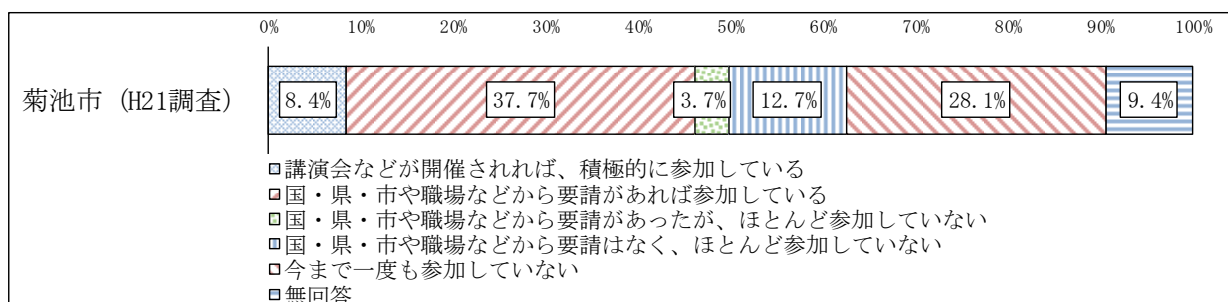
問 28 あなたは、人権問題に関する講演会や研修会、懇談会などに参加したことがありますか。次の中から1つ選んでください。

■集計結果及び関連調査結果■

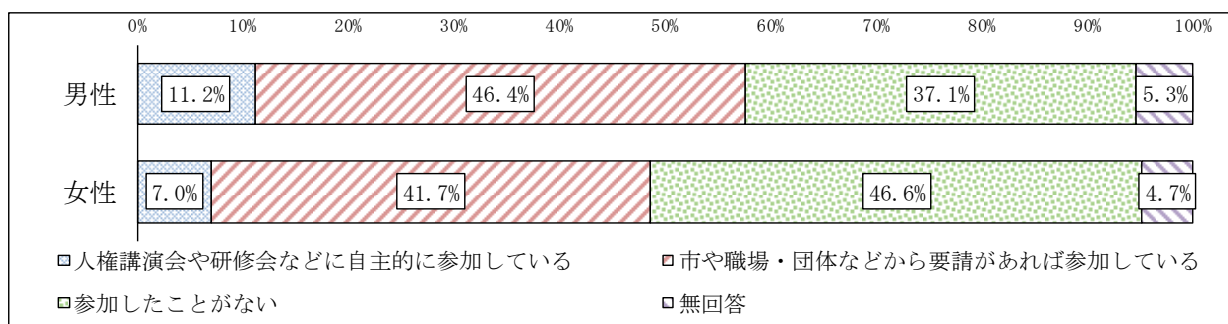


●人権問題に関する講演会や研修会、懇談会などについては、「参加したことがない」と「市や職場・団体などから要請があれば参加している」(42.9%)が同じ割合で最も高く、次いで「人権講演会や研修会などに自主的に参加している」(8.8%)となっています。

■（参考）前回調査集計結果■

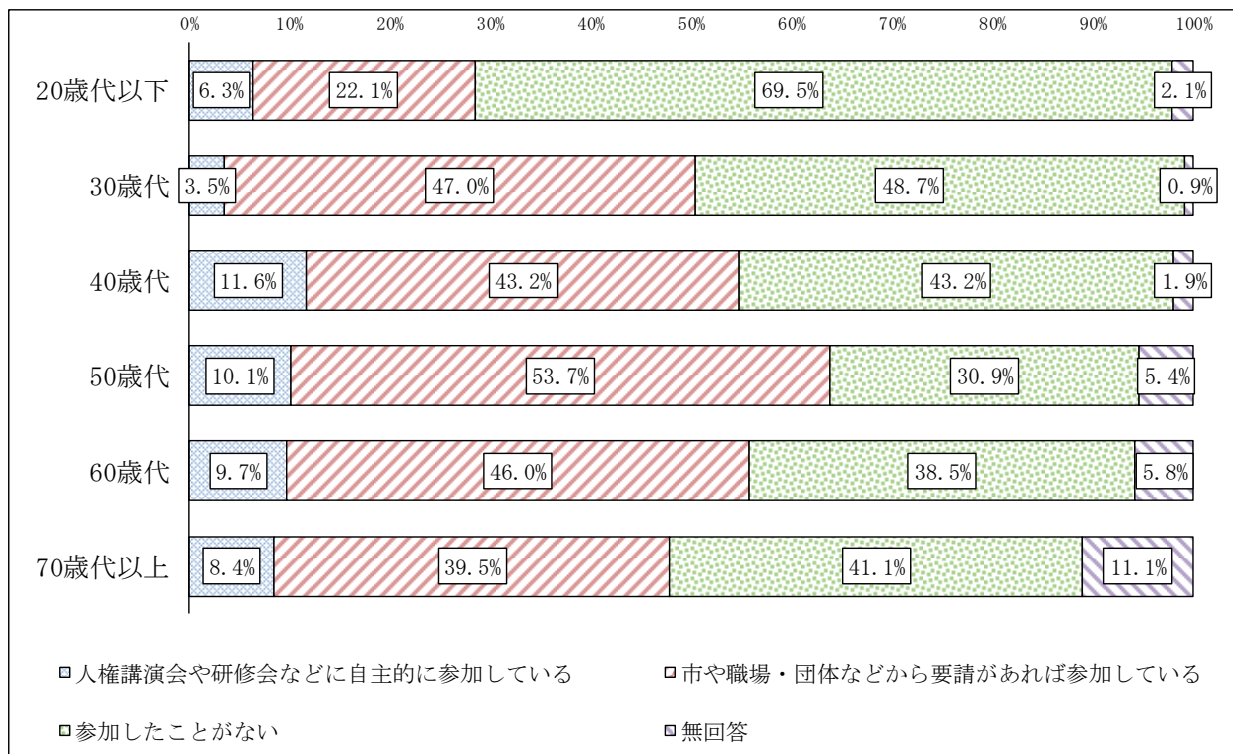


■男女別調査結果■



●男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「参加したことがない」(男性：37.1%、女性：46.6%)となっており、次いで「市や職場・団体などから要請があれば参加している」(男性：46.4%、女性：41.7%)、「人権講演会や研修会などに自主的に参加している」(男性：11.2%、女性：7.0%)となっています。

■年代別調査結果■



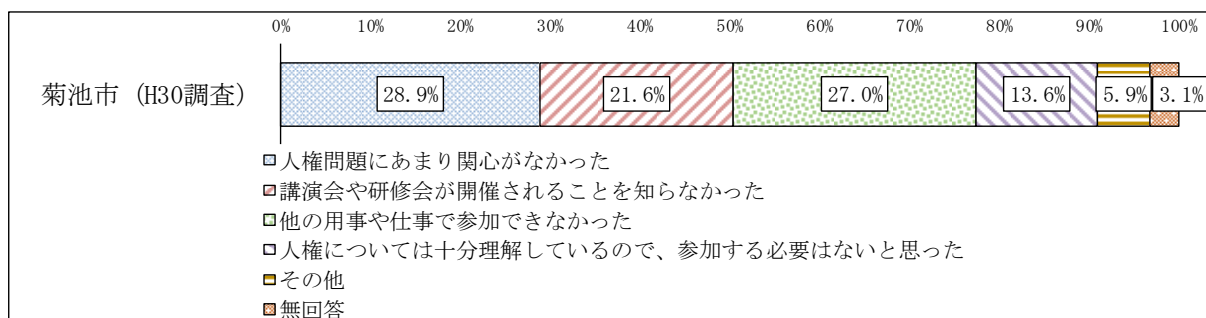
●年代別にみると、20 歳代以下と 70 歳代以上の割合の差が特に大きかった項目は、「参加したことがない」（20 歳代以下：69.5%、70 歳代以上：41.1%）となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
人権講演会や研修会などに自主的に参加している	8.8%	-	-	-	11.2%	7.0%	6.3%	3.5%	11.6%	10.1%	9.7%	8.4%
市や職場・団体などから要請があれば参加している	42.9%	-	-	-	46.4%	41.7%	22.1%	47.0%	43.2%	53.7%	46.0%	39.5%
参加したことがない	42.9%	-	-	-	37.1%	46.6%	69.5%	48.7%	43.2%	30.9%	38.5%	41.1%
無回答	5.5%	-	-	-	5.3%	4.7%	2.1%	0.9%	1.9%	5.4%	5.8%	11.1%

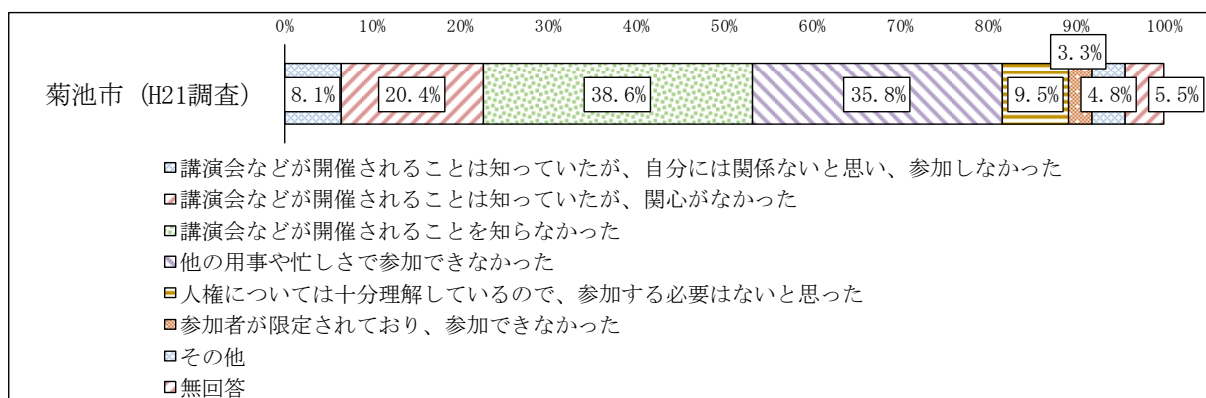
問 29 （問 28 で、3. を選んだ人のみ回答）あなたが講演会や研修会などに参加しない理由は何ですか。あなたの考えに近いものを、次の中から 1 つ選んでください。

■集計結果■

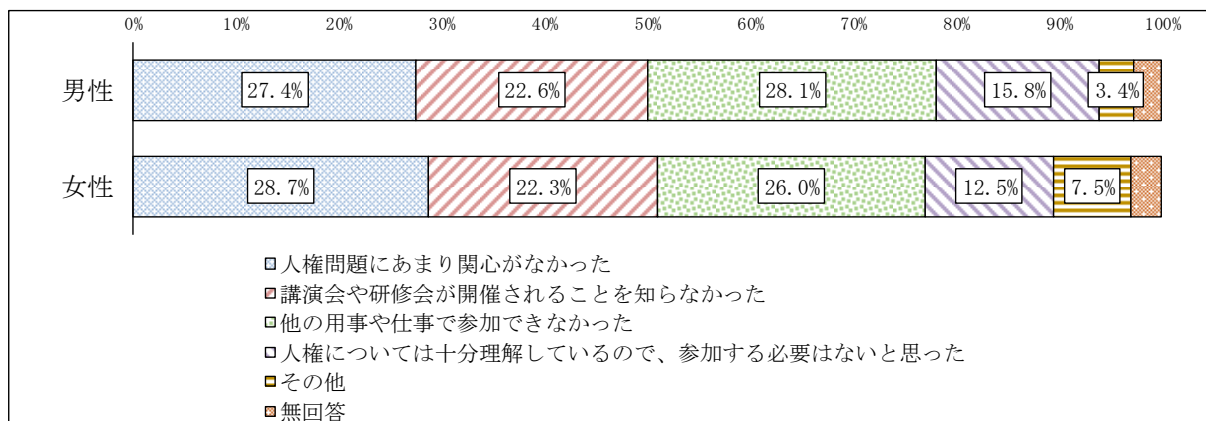


●人権問題に関する講演会や研修会、懇談会などについては、「人権問題にあまり関心がなかった」(28.9%) が最も高く、次いで「他の用事や仕事で参加できなかった」(27.0%)、「講演会や研修会が開催されることを知らなかった」(21.6%) となっています。

■（参考）前回調査集計結果■

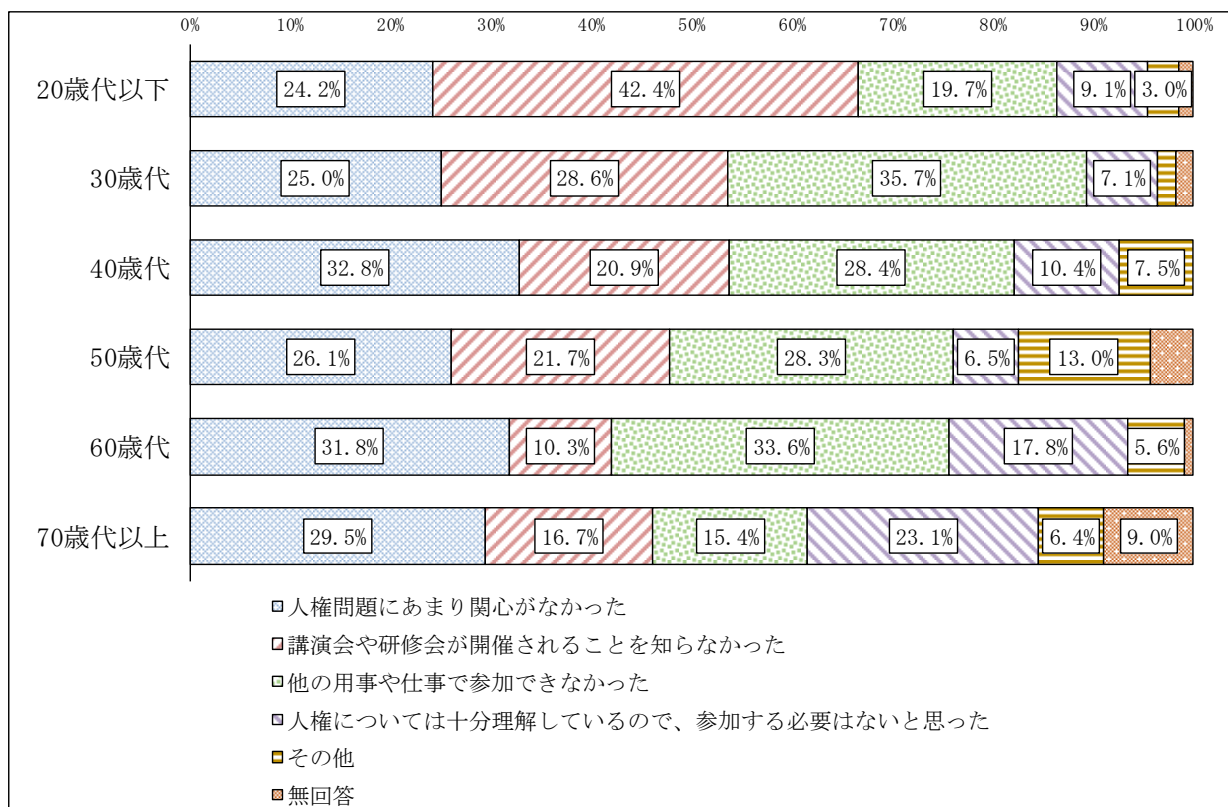


■男女別調査結果■



●男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「人権については十分理解しているので、参加する必要はないと思った」(男性：15.8%、女性：12.5%) となっています。その他は、あまり差異は見られませんでした。

■年代別調査結果■



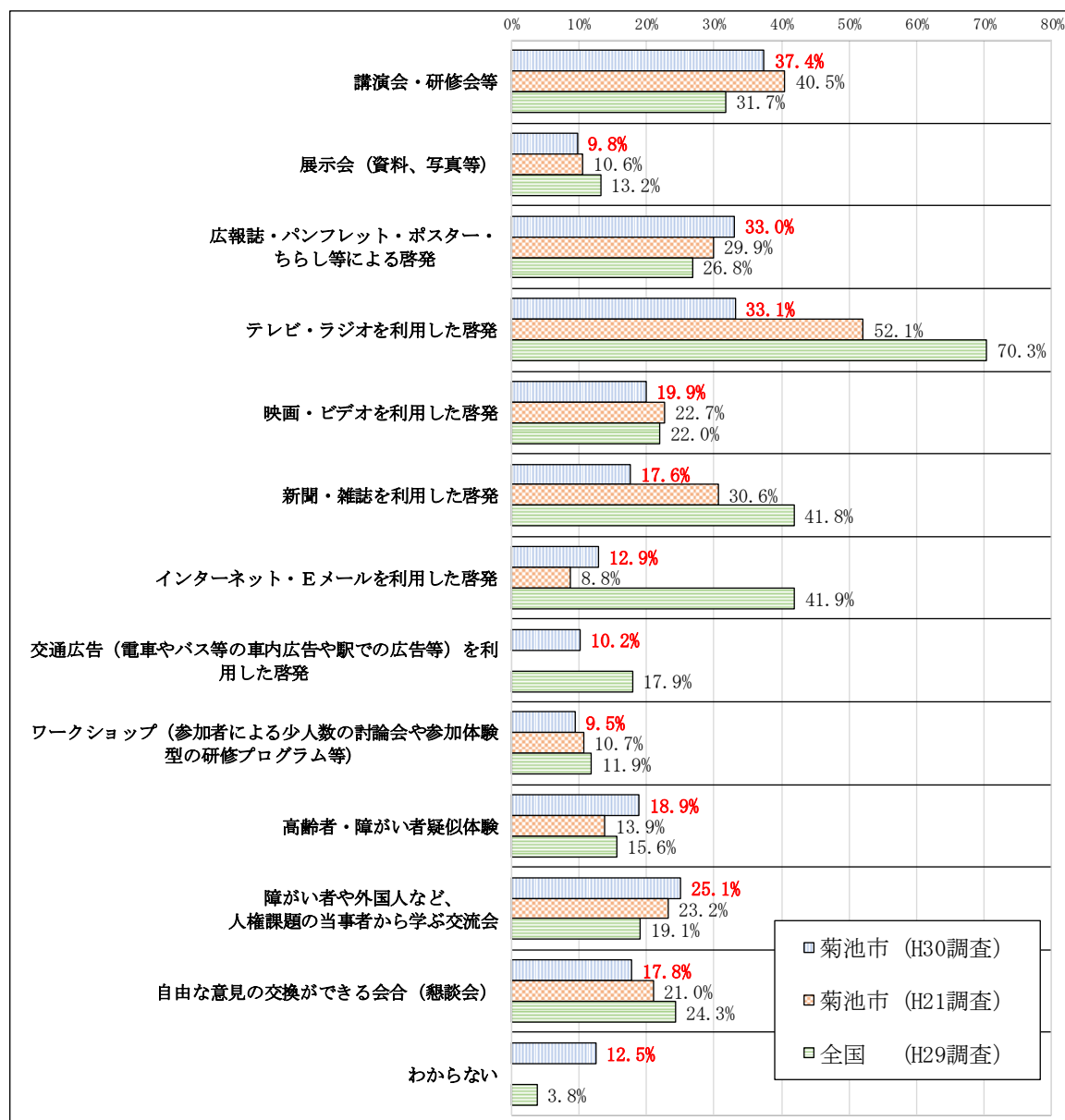
●年代別にみると、20 歳代以下と 70 歳代以上の割合の差が特に大きかった項目は、「講演会や研修会が開催されることを知らなかった」(20 歳代以下：42.4%、70 歳代以上：16.7%) となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市（H30調査）	菊池市（H21調査）	熊本県（H26調査）	全国（H29調査）	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
人権問題にあまり関心がなかった	28.9%	-	-	-	27.4%	28.7%	24.2%	25.0%	32.8%	26.1%	31.8%	29.5%
講演会や研修会が開催されることを知らなかった	21.6%	-	-	-	22.6%	22.3%	42.4%	28.6%	20.9%	21.7%	10.3%	16.7%
他の用事や仕事で参加できなかった	27.0%	-	-	-	28.1%	26.0%	19.7%	35.7%	28.4%	28.3%	33.6%	15.4%
人権については十分理解しているので、参加する必要はないと思った	13.6%	-	-	-	15.8%	12.5%	9.1%	7.1%	10.4%	6.5%	17.8%	23.1%
その他	5.9%	-	-	-	3.4%	7.5%	3.0%	1.8%	7.5%	13.0%	5.6%	6.4%
無回答	3.1%	-	-	-	2.7%	3.0%	1.5%	1.8%	0.0%	4.3%	0.9%	9.0%

問 30 あなたは、人権意識を高めるためには、市民に対してどのような啓発方法が効果的だと思いますか。（あてはまるものすべて）

■集計結果及び関連調査結果■



- 効果的な啓発方法については、「講演会・研修会等」（37.4%）が最も高く、次いで「テレビ・ラジオを利用した啓発」（33.1%）、「広報誌・パンフレット・ポスター・ちらし等による啓発」（33.0%）となっています。
- 「高齢者・障がい者疑似体験」、「インターネット・Eメールを利用した啓発」、「広報誌・パンフレット・ポスター・ちらし等による啓発」、「障がい者や外国人など、人権課題の当事者から学ぶ交流会」については、前回の調査結果と比較して高い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

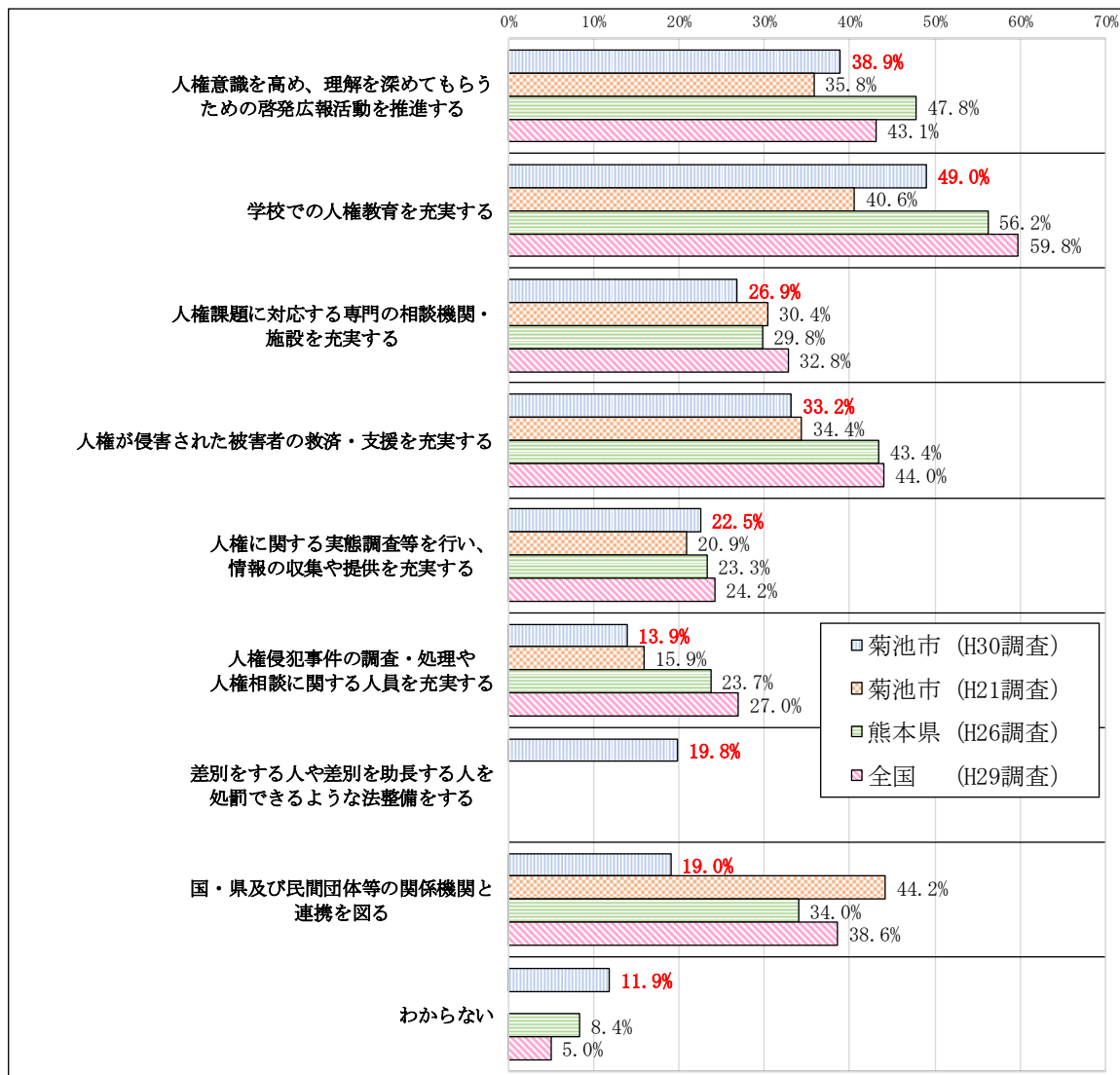
	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
講演会・研修会等	37.4%	40.5%	-	31.7%	39.1%	36.4%	36.8%	38.3%	40.0%	47.7%	35.6%	30.0%
展示会（資料、写真等）	9.8%	10.6%	-	13.2%	10.4%	9.5%	10.5%	14.8%	9.0%	10.7%	9.4%	7.4%
広報誌・パンフレット・ポスター・ちらし等による啓発	33.0%	29.9%	-	26.8%	35.8%	31.6%	32.6%	32.2%	28.4%	31.5%	36.3%	35.3%
テレビ・ラジオを利用した啓発	33.1%	52.1%	-	70.3%	30.5%	35.3%	47.4%	39.1%	41.9%	34.2%	30.6%	18.4%
映画・ビデオを利用した啓発	19.9%	22.7%	-	22.0%	19.5%	20.0%	25.3%	22.6%	23.2%	23.5%	18.0%	12.1%
新聞・雑誌を利用した啓発	17.6%	30.6%	-	41.8%	16.5%	19.0%	20.0%	21.7%	16.1%	23.5%	18.7%	9.5%
インターネット・Eメールを利用した啓発	12.9%	8.8%	-	41.9%	12.2%	13.7%	23.2%	24.3%	19.4%	14.1%	9.4%	0.5%
交通広告（電車やバス等の車内広告や駅での広告等）を利用した啓発	10.2%	-	-	17.9%	8.1%	12.0%	21.1%	13.9%	11.0%	10.1%	7.9%	5.3%
ワークショップ（参加者による少人数の討論会や参加体験型の研修プログラム等）	9.5%	10.7%	-	11.9%	8.1%	10.9%	13.7%	14.8%	12.3%	8.7%	9.4%	3.2%
高齢者・障がい者疑似体験	18.9%	13.9%	-	15.6%	15.2%	21.6%	29.5%	27.8%	23.9%	20.1%	15.8%	7.9%
障がい者や外国人など、人権課題の当事者から学ぶ交流会	25.1%	23.2%	-	19.1%	22.8%	26.5%	29.5%	28.7%	31.0%	34.9%	21.2%	14.7%
自由な意見の交換ができる会合（懇談会）	17.8%	21.0%	-	24.3%	17.5%	17.8%	14.7%	15.7%	18.7%	19.5%	18.7%	17.4%
その他	2.7%	1.6%	-	1.7%	3.6%	2.3%	4.2%	6.1%	1.3%	3.4%	2.2%	1.6%
わからない	12.5%	-	-	3.8%	12.4%	12.5%	6.3%	10.4%	10.3%	10.1%	13.3%	19.5%
無回答	5.8%	8.8%	-	0.0%	5.6%	5.3%	2.1%	0.9%	1.9%	4.0%	6.8%	12.1%

●男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「高齢者・障がい者疑似体験」（男性：15.2%、女性：21.6%）となっており、次いで「テレビ・ラジオを利用した啓発」（男性：30.5%、女性：35.3%）、「広報誌・パンフレット・ポスター・ちらし等による啓発」（男性：35.8%、女性：31.6%）となっています。

●年代別にみると、20歳代以下と70歳代以上の割合の差が特に大きかった項目は、「テレビ・ラジオを利用した啓発」（20歳代以下：47.4%、70歳代以上：18.4%）となっています。

問 31 あなたは、人権課題の解決に向けて、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。（あてはまるものすべて）

■集計結果及び関連調査結果■



- 人権課題の解決に向けて力を入れていくことについては、「学校での人権教育を充実する」(49.0%)が最も高く、次いで「人権意識を高め、理解を深めてもらうための啓発広報活動を推進する」(38.9%)、「人権が侵害された被害者の救済・支援を充実する」(33.2%)となっています。
- 「学校での人権教育を充実する」、「人権意識を高め、理解を深めてもらうための啓発広報活動を推進する」「人権に関する実態調査等を行い、情報の収集や提供を充実する」については、前回の調査結果と比較して高い割合となっています。
- 「わからない」を除く全ての項目について、熊本県及び国の調査と比較して、低い割合となっています。

■集計表（全体、関連調査、性別、年代別）■

	菊池市 (H30調査)	菊池市 (H21調査)	熊本県 (H26調査)	全国 (H29調査)	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
人権意識を高め、理解を深めてもらうための啓発広報活動を推進する	38.9%	35.8%	47.8%	43.1%	43.7%	35.9%	33.7%	37.4%	34.2%	44.3%	44.6%	34.2%
学校での人権教育を充実する	49.0%	40.6%	56.2%	59.8%	44.4%	52.2%	63.2%	53.0%	54.2%	57.7%	43.9%	36.3%
人権課題に対応する専門の相談機関・施設を充実する	26.9%	30.4%	29.8%	32.8%	23.6%	29.5%	28.4%	29.6%	29.0%	34.2%	28.4%	15.8%
人権が侵害された被害者の救済・支援を充実する	33.2%	34.4%	43.4%	44.0%	25.6%	39.2%	44.2%	39.1%	31.6%	36.2%	33.8%	23.7%
人権に関する実態調査等を行い、情報の収集や提供を充実する	22.5%	20.9%	23.3%	24.2%	21.6%	23.6%	28.4%	30.4%	17.4%	30.2%	23.0%	13.2%
人権侵犯事件の調査・処理や人権相談に関する人員を充実する	13.9%	15.9%	23.7%	27.0%	14.7%	13.4%	16.8%	19.1%	13.5%	12.8%	15.1%	8.9%
差別をする人や差別を助長する人を処罰できるような法整備をする	19.8%	-	-	-	22.6%	18.3%	29.5%	30.4%	25.8%	19.5%	17.6%	7.9%
国・県及び民間団体等の関係機関と連携を図る	19.0%	44.2%	34.0%	38.6%	19.0%	19.0%	26.3%	17.4%	16.1%	23.5%	19.4%	15.3%
その他	2.6%	2.6%	1.5%	1.0%	4.1%	1.8%	2.1%	5.2%	3.9%	4.0%	2.2%	0.0%
わからない	11.9%	-	8.4%	5.0%	12.2%	11.4%	7.4%	10.4%	9.0%	7.4%	11.9%	20.5%
無回答	5.9%	10.1%	0.0%	0.0%	5.6%	5.4%	2.1%	1.7%	2.6%	3.4%	6.8%	12.1%

- 男女別にみると、男性と女性の割合の差が最も大きかった回答は「人権が侵害された被害者の救済・支援を充実する」（男性：25.6%、女性：39.2%）となっており、次いで「人権意識を高め、理解を深めてもらうための啓発広報活動を推進する」（男性：43.7%、女性：35.9%）、「学校での人権教育を充実する」（男性：44.4%、女性：52.2%）となっています。
- 年代別にみると、20歳代以下と70歳代以上の割合の差が特に大きかった項目は、「学校での人権教育を充実する」（20歳代以下：63.2%、70歳代以上：36.3%）となっています。

■クロス集計表

問1 あなたは、基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。

(上段：人 下段：%)

		標 本 数 (人)	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
全体 (単純集計)		994	873 87.8%	113 11.4%	8 0.8%
性別	男性	394	354 89.8%	40 10.2%	0 0.0%
	女性	569	499 87.7%	68 12.0%	2 0.4%
年齢	20歳代以下	95	84 88.4%	11 11.6%	0 0.0%
	30歳代	115	100 87.0%	15 13.0%	0 0.0%
	40歳代	155	147 94.8%	8 5.2%	0 0.0%
	50歳代	149	138 92.6%	11 7.4%	0 0.0%
	60歳代	278	243 87.4%	35 12.6%	0 0.0%
	70歳代以上	190	155 81.6%	32 16.8%	3 1.6%
地域	菊池	556	492 88.5%	63 11.3%	1 0.2%
	七城	108	94 87.0%	14 13.0%	0 0.0%
	旭志	77	64 83.1%	12 15.6%	1 1.3%
	泗水	244	220 90.2%	23 9.4%	1 0.4%

問2 2016（平成28）年に「部落差別解消推進法」「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」の3つの人権に関する法律が施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。（あてはまるものすべて）

（上段：人 下段：％）

		標本数（人）	た「部落差別解消推進法」が出来たことを知っている	「障害者差別解消法」が出来たことを知っている	来「ヘイトスピーチ解消法」が出来たことを知っている	を人権に関する法律が出来たことを知らない	無回答
全体（単純集計）		994	555 55.8%	470 47.3%	323 32.5%	343 34.5%	31 3.1%
性別	男性	394	234 59.4%	201 51.0%	169 42.9%	125 31.7%	8 2.0%
	女性	569	306 53.8%	257 45.2%	145 25.5%	210 36.9%	16 2.8%
年齢	20歳代以下	95	40 42.1%	37 38.9%	26 27.4%	39 41.1%	1 1.1%
	30歳代	115	39 33.9%	30 26.1%	28 24.3%	61 53.0%	0 0.0%
	40歳代	155	73 47.1%	67 43.2%	61 39.4%	58 37.4%	2 1.3%
	50歳代	149	83 55.7%	74 49.7%	58 38.9%	57 38.3%	2 1.3%
	60歳代	278	185 66.5%	156 56.1%	102 36.7%	81 29.1%	5 1.8%
	70歳代以上	190	132 69.5%	102 53.7%	45 23.7%	44 23.2%	15 7.9%
地域	菊池	556	309 55.6%	268 48.2%	192 34.5%	191 34.4%	15 2.7%
	七城	108	64 59.3%	46 42.6%	28 25.9%	41 38.0%	6 5.6%
	旭志	77	44 57.1%	37 48.1%	22 28.6%	29 37.7%	0 0.0%
	泗水	244	134 54.9%	116 47.5%	79 32.4%	81 33.2%	5 2.0%

問3 新聞やテレビなどで「人権問題」とか「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、この5～6年の間に、人権が侵害されるような件数は、どうなってきたと思いますか。次の中から1つ選んでください。

(上段：人 下段：%)

		標本数(人)	少なくなってきた	あまり変わらない	多くなってきた	わからない	無回答
全体 (単純集計)		994	174 17.5%	407 40.9%	236 23.7%	164 16.5%	13 1.3%
性別	男性	394	78 19.8%	156 39.6%	97 24.6%	61 15.5%	2 0.5%
	女性	569	91 16.0%	244 42.9%	135 23.7%	93 16.3%	6 1.1%
年齢	20歳代以下	95	7 7.4%	46 48.4%	23 24.2%	19 20.0%	0 0.0%
	30歳代	115	18 15.7%	52 45.2%	26 22.6%	18 15.7%	1 0.9%
	40歳代	155	21 13.5%	81 52.3%	32 20.6%	21 13.5%	0 0.0%
	50歳代	149	26 17.4%	65 43.6%	32 21.5%	23 15.4%	3 2.0%
	60歳代	278	54 19.4%	95 34.2%	85 30.6%	41 14.7%	3 1.1%
	70歳代以上	190	45 23.7%	66 34.7%	37 19.5%	38 20.0%	4 2.1%
地域	菊池	556	91 16.4%	228 41.0%	144 25.9%	86 15.5%	7 1.3%
	七城	108	25 23.1%	43 39.8%	21 19.4%	18 16.7%	1 0.9%
	旭志	77	16 20.8%	31 40.3%	16 20.8%	12 15.6%	2 2.6%
	泗水	244	41 16.8%	104 42.6%	53 21.7%	44 18.0%	2 0.8%

問4 あなたは、今までに、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。次の中から1つ選んでください。

(上段：人 下段：%)

		標本数(人)	ある	ない	無回答
全体 (単純集計)		994	291 29.3%	679 68.3%	24 2.4%
性別	男性	394	103 26.1%	286 72.6%	5 1.3%
	女性	569	182 32.0%	374 65.7%	13 2.3%
年齢	20歳代以下	95	28 29.5%	67 70.5%	0 0.0%
	30歳代	115	39 33.9%	75 65.2%	1 0.9%
	40歳代	155	54 34.8%	100 64.5%	1 0.6%
	50歳代	149	54 36.2%	92 61.7%	3 2.0%
	60歳代	278	75 27.0%	195 70.1%	8 2.9%
	70歳代以上	190	40 21.1%	142 74.7%	8 4.2%
地域	菊池	556	172 30.9%	373 67.1%	11 2.0%
	七城	108	33 30.6%	73 67.6%	2 1.9%
	旭志	77	21 27.3%	55 71.4%	1 1.3%
	泗水	244	65 26.6%	171 70.1%	8 3.3%

問5 (問4で「1. ある」を選んだ人のみ回答) それは、どのような場合ですか。差し支えなければお聞かせください。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

	標本数(人)	公的機関による不当な取扱い	名譽・信用のき損、侮辱	労働慣行、強迫、強要(社会的地位、行使を妨害された)	近隣の公害(悪臭・騒音・振動)	差別的待遇(人種・信条・性的指向・年齢・障害・国籍・その他)	地域社会でのいやがらせ	学校でのいじめ	いじめがらみ(職場でのハラスメント)	等使用上の不当な時間外労働の強制	社長の不当な取扱い	プライバシーの侵害	セクハラ(性的いやがらせ)	ドメスティック・バイオレンス(配偶者やパートナーからの暴力)	ストーカー行為	その他	無回答
性別	全体(単純集計)	157	64	15	22	30	40	15	59	87	36	5	34	17	15	11	4
	男性	54.0%	22.0%	5.2%	7.6%	10.3%	13.7%	5.2%	20.3%	29.9%	12.4%	1.7%	11.7%	5.8%	5.2%	3.8%	1.4%
年齢	女性	54	27	9	10	11	10	5	13	26	13	3	11	0	1	4	2
		52.4%	26.2%	8.7%	9.7%	10.7%	9.7%	4.9%	12.6%	25.2%	12.6%	2.9%	10.7%	0.0%	1.0%	3.9%	1.9%
地域	20歳代以下	182	37	6	12	19	29	10	45	61	22	2	23	17	14	7	1
		54.4%	20.3%	3.3%	6.6%	10.4%	15.9%	5.5%	24.7%	33.5%	12.1%	1.1%	12.6%	9.3%	7.7%	3.8%	0.5%
年齢	20歳代	28	4	1	2	4	2	1	13	8	6	0	3	1	3	1	0
		57.1%	14.3%	3.6%	7.1%	14.3%	7.1%	3.6%	46.4%	28.6%	21.4%	0.0%	10.7%	3.6%	10.7%	3.6%	0.0%
年齢	30歳代	39	6	1	1	2	6	1	15	15	8	0	5	0	2	0	0
		22	15.4%	2.6%	2.6%	5.1%	15.4%	2.6%	38.5%	38.5%	20.5%	0.0%	12.8%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%
年齢	40歳代	54	10	0	4	6	7	2	12	21	6	2	5	7	4	3	0
		42.6%	18.5%	0.0%	7.4%	11.1%	13.0%	3.7%	22.2%	38.9%	11.1%	3.7%	9.3%	13.0%	7.4%	5.6%	0.0%
年齢	50歳代	54	13	3	5	0	5	1	9	18	5	1	4	3	1	3	1
		50.0%	24.1%	5.6%	9.3%	0.0%	9.3%	1.9%	16.7%	33.3%	9.3%	1.9%	7.4%	5.6%	1.9%	5.6%	1.9%
年齢	60歳代	75	19	7	6	8	18	7	9	22	9	1	12	5	4	2	2
		58.7%	25.3%	9.3%	8.0%	10.7%	24.0%	9.3%	12.0%	29.3%	12.0%	1.3%	16.0%	6.7%	5.3%	2.7%	2.7%
地域	70歳代以上	40	12	3	4	10	2	3	1	3	2	1	2	1	1	2	0
		62.5%	30.0%	7.5%	10.0%	25.0%	5.0%	7.5%	2.5%	7.5%	5.0%	2.5%	5.0%	2.5%	2.5%	5.0%	0.0%
地域	菊池	172	89	11	12	10	22	3	35	52	23	2	21	10	7	8	4
		51.7%	21.5%	6.4%	7.0%	5.8%	12.8%	1.7%	20.3%	30.2%	13.4%	1.2%	12.2%	5.8%	4.1%	4.7%	2.3%
地域	七城	33	19	1	5	5	3	4	6	10	5	1	5	3	1	1	0
		57.6%	33.3%	3.0%	15.2%	15.2%	9.1%	12.1%	18.2%	30.3%	15.2%	3.0%	15.2%	6.1%	3.0%	3.0%	0.0%
地域	旭志	21	12	0	0	3	6	4	6	5	2	0	2	1	2	0	0
		57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	19.0%	28.6%	23.8%	9.5%	0.0%	9.5%	4.8%	9.5%	0.0%	0.0%
地域	泗水	65	37	3	5	12	9	4	12	20	6	2	6	4	5	2	0
		56.9%	20.0%	4.6%	7.7%	18.5%	13.8%	6.2%	18.5%	30.8%	9.2%	3.1%	9.2%	6.2%	7.7%	3.1%	0.0%

問6 日本における人権課題について、あなたの関心があるものはどれですか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)		標本数（人）	女性の人権	子どもの人権	高齢者の人権	障がい者の人権	部落差別の問題	外国人の人権	水俣病をめぐる人権	ハンセン病回復者等の人権	人HIV感染症・難病等をめぐる	犯罪被害者等の人権	拉致問題その他北朝鮮当局によるインターネットによる人権侵害	※同一性関する人権問題（LGBT）	その他	特にない	無回答	
	性別	全体 （単純集計）	504 50.7%	496 49.9%	400 40.2%	547 55.0%	296 29.8%	171 17.2%	189 19.0%	197 19.8%	166 16.7%	255 25.7%	310 31.2%	409 41.1%	235 23.6%	7 0.7%	56 5.6%	38 3.8%
		男性	149 37.8%	180 45.7%	149 37.8%	215 54.6%	142 36.0%	71 18.0%	77 19.5%	76 19.3%	65 16.5%	100 25.4%	125 31.7%	162 41.1%	83 21.1%	3 0.8%	28 7.1%	12 3.0%
	女性	569	345 60.6%	306 53.8%	241 42.4%	321 56.4%	146 25.7%	96 16.9%	104 18.3%	112 19.7%	97 17.0%	149 26.2%	177 31.1%	239 42.0%	149 26.2%	4 0.7%	24 4.2%	23 4.0%
年 齢	20歳代以下	95	46 48.4%	39 41.1%	16 16.8%	48 50.5%	23 24.2%	24 25.3%	14 14.7%	8 8.4%	12 12.6%	20 21.1%	18 18.9%	44 46.3%	40 42.1%	1 1.1%	5 5.3%	1 1.1%
	30歳代	115	67 58.3%	74 64.3%	32 27.8%	56 48.7%	28 24.3%	20 17.4%	16 13.9%	18 15.7%	21 18.3%	22 19.1%	15 13.0%	58 50.4%	35 30.4%	1 0.9%	10 8.7%	5 4.3%
	40歳代	155	85 54.8%	81 52.3%	54 34.8%	84 54.2%	52 33.5%	36 23.2%	28 18.1%	34 21.9%	32 20.6%	45 29.0%	46 29.7%	77 49.7%	51 32.9%	1 0.6%	7 4.5%	2 1.3%
	50歳代	149	85 57.0%	73 49.0%	69 46.3%	94 63.1%	51 34.2%	36 24.2%	36 24.2%	39 26.2%	28 18.8%	44 29.5%	44 29.5%	72 48.3%	43 28.9%	2 1.3%	8 5.4%	6 4.0%
	60歳代	278	145 52.2%	152 54.7%	125 45.0%	164 59.0%	91 32.7%	37 13.3%	57 20.5%	62 22.3%	48 17.3%	86 30.9%	97 34.9%	109 39.2%	51 18.3%	1 0.4%	13 4.7%	7 2.5%
	70歳代以上	190	74 38.9%	74 38.9%	101 53.2%	96 50.5%	48 25.3%	17 8.9%	34 17.9%	33 17.4%	33 17.4%	24 12.6%	35 18.4%	47 24.7%	14 7.4%	1 0.5%	11 5.8%	15 7.9%
地 域	菊池	556	277 49.8%	276 49.6%	225 40.5%	306 55.0%	162 29.1%	98 17.6%	100 18.0%	108 19.4%	96 17.3%	151 27.2%	180 32.4%	234 42.1%	129 23.2%	6 1.1%	35 6.3%	15 2.7%
	七城	108	62 57.4%	56 51.9%	45 41.7%	62 57.4%	29 26.9%	16 14.8%	20 18.5%	23 21.3%	14 13.0%	21 19.4%	23 21.3%	31 28.7%	26 24.1%	0 0.0%	4 3.7%	7 6.5%
	旭志	77	39 50.6%	32 41.6%	23 29.9%	43 55.8%	30 39.0%	14 18.2%	17 22.1%	15 19.5%	7 9.1%	12 15.6%	30 39.0%	26 33.8%	11 14.3%	1 1.3%	3 3.9%	4 5.2%
	泗水	244	125 51.2%	128 52.5%	104 42.6%	133 54.5%	74 30.3%	43 17.6%	51 20.9%	49 20.1%	49 20.1%	48 19.7%	71 29.1%	75 30.7%	116 47.5%	69 28.3%	0 0.0%	13 5.3%

問7 あなたは、女性に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

			標 本 数 (人)	え 等	男 女	職 場	セ ク シ ュ ア ル	力	ド メ ス ティ ッ ク	売 春 ・ 買 春	言 葉	内 「 婦 人 」	「 未 亡 人 」	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体 (単純集計)		994	503 50.6%	571 57.4%	476 47.9%	368 37.0%	181 18.2%	138 13.9%	17 1.7%	99 10.0%	36 3.6%					
性別	男性	394	171 43.4%	217 55.1%	186 47.2%	126 32.0%	69 17.5%	48 12.2%	9 2.3%	48 12.2%	16 4.1%					
	女性	569	321 56.4%	343 60.3%	278 48.9%	235 41.3%	106 18.6%	84 14.8%	7 1.2%	42 7.4%	17 3.0%					
年齢	20歳代以下	95	52 54.7%	62 65.3%	54 56.8%	35 36.8%	16 16.8%	8 8.4%	1 1.1%	5 5.3%	0 0.0%					
	30歳代	115	71 61.7%	73 63.5%	64 55.7%	43 37.4%	22 19.1%	15 13.0%	4 3.5%	10 8.7%	2 1.7%					
	40歳代	155	90 58.1%	93 60.0%	82 52.9%	68 43.9%	34 21.9%	24 15.5%	1 0.6%	8 5.2%	1 0.6%					
	50歳代	149	85 57.0%	90 60.4%	93 62.4%	74 49.7%	35 23.5%	26 17.4%	2 1.3%	7 4.7%	1 0.7%					
	60歳代	278	134 48.2%	164 59.0%	121 43.5%	98 35.3%	47 16.9%	42 15.1%	4 1.4%	32 11.5%	12 4.3%					
	70歳代以上	190	68 35.8%	86 45.3%	59 31.1%	48 25.3%	26 13.7%	22 11.6%	4 2.1%	34 17.9%	18 9.5%					
地域	菊池	556	273 49.1%	316 56.8%	277 49.8%	208 37.4%	105 18.9%	86 15.5%	11 2.0%	55 9.9%	20 3.6%					
	七城	108	58 53.7%	64 59.3%	47 43.5%	42 38.9%	15 13.9%	10 9.3%	0 0.0%	11 10.2%	7 6.5%					
	旭志	77	40 51.9%	41 53.2%	33 42.9%	20 26.0%	11 14.3%	10 13.0%	1 1.3%	10 13.0%	2 2.6%					
	泗水	244	130 53.3%	149 61.1%	117 48.0%	97 39.8%	50 20.5%	32 13.1%	5 2.0%	20 8.2%	5 2.0%					

問8 あなたは、子どもに関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

		標本数(人)	「いじめ」がおきていること	体罰を受けること	虐待を受けること	子どもが問題により食事ができない	ふいじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをする	進学や就職の際に、大人が子どもの意思を軽視または無視すること	児童買春・児童ポルノ等の対象とされること	その他	わからない	無回答
全体(単純集計)		994	803 80.8%	312 31.4%	739 74.3%	448 45.1%	534 53.7%	191 19.2%	321 32.3%	12 1.2%	26 2.6%	26 2.6%
性別	男性	394	311 78.9%	112 28.4%	279 70.8%	162 41.1%	192 48.7%	69 17.5%	116 29.4%	6 1.5%	11 2.8%	9 2.3%
	女性	569	466 81.9%	192 33.7%	439 77.2%	272 47.8%	325 57.1%	118 20.7%	193 33.9%	6 1.1%	14 2.5%	15 2.6%
年齢	20歳代以下	95	77 81.1%	34 35.8%	81 85.3%	40 42.1%	44 46.3%	24 25.3%	25 26.3%	3 3.2%	0 0.0%	0 0.0%
	30歳代	115	104 90.4%	39 33.9%	94 81.7%	58 50.4%	65 56.5%	30 26.1%	46 40.0%	4 3.5%	1 0.9%	0 0.0%
	40歳代	155	124 80.0%	43 27.7%	123 79.4%	84 54.2%	91 58.7%	38 24.5%	59 38.1%	2 1.3%	1 0.6%	1 0.6%
	50歳代	149	124 83.2%	57 38.3%	119 79.9%	70 47.0%	87 58.4%	29 19.5%	56 37.6%	2 1.3%	2 1.3%	1 0.7%
	60歳代	278	218 78.4%	92 33.1%	196 70.5%	131 47.1%	154 55.4%	50 18.0%	81 29.1%	1 0.4%	11 4.0%	12 4.3%
	70歳代以上	190	147 77.4%	44 23.2%	119 62.6%	58 30.5%	87 45.8%	19 10.0%	50 26.3%	0 0.0%	10 5.3%	11 5.8%
地域	菊池	556	451 81.1%	192 34.5%	437 78.6%	257 46.2%	306 55.0%	117 21.0%	197 35.4%	6 1.1%	10 1.8%	9 1.6%
	七城	108	87 80.6%	29 26.9%	70 64.8%	43 39.8%	57 52.8%	18 16.7%	26 24.1%	0 0.0%	3 2.8%	8 7.4%
	旭志	77	62 80.5%	21 27.3%	50 64.9%	30 39.0%	36 46.8%	11 14.3%	19 24.7%	3 3.9%	4 5.2%	4 5.2%
	泗水	244	198 81.1%	69 28.3%	177 72.5%	115 47.1%	131 53.7%	45 18.4%	78 32.0%	3 1.2%	7 2.9%	4 1.6%

問9 あなたは、高齢者に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

		標本数(人)	就業・職場で不利な扱いを受けること	差別的な言動をされること	悪徳商法・特殊詐欺の被害が多いこと	アパート等への入居を拒否されること	家庭内での看護や介護を受けること	病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること	高齢者がじまの扱いされ、つまはじきにされること	高齢者の意見や行動が尊重されないこと	その他	わからない	無回答
全体(単純集計)		994	262 26.4%	190 19.1%	683 68.7%	228 22.9%	281 28.3%	414 41.6%	391 39.3%	235 23.6%	4 0.4%	64 6.4%	23 2.3%
性別	男性	394	110 27.9%	69 17.5%	257 65.2%	64 16.2%	89 22.6%	135 34.3%	143 36.3%	85 21.6%	2 0.5%	32 8.1%	13 3.3%
	女性	569	145 25.5%	113 19.9%	409 71.9%	157 27.6%	184 32.3%	266 46.7%	238 41.8%	143 25.1%	2 0.4%	26 4.6%	9 1.6%
年齢	20歳代以下	95	30 31.6%	18 18.9%	59 62.1%	18 18.9%	33 34.7%	47 49.5%	39 41.1%	13 13.7%	1 1.1%	7 7.4%	0 0.0%
	30歳代	115	29 25.2%	23 20.0%	75 65.2%	24 20.9%	53 46.1%	67 58.3%	53 46.1%	27 23.5%	1 0.9%	10 8.7%	1 0.9%
	40歳代	155	34 21.9%	32 20.6%	110 71.0%	48 31.0%	57 36.8%	82 52.9%	58 37.4%	29 18.7%	0 0.0%	7 4.5%	1 0.6%
	50歳代	149	47 31.5%	36 24.2%	111 74.5%	43 28.9%	45 30.2%	62 41.6%	73 49.0%	38 25.5%	1 0.7%	4 2.7%	1 0.7%
	60歳代	278	83 29.9%	51 18.3%	193 69.4%	70 25.2%	60 21.6%	97 34.9%	98 35.3%	71 25.5%	1 0.4%	16 5.8%	9 3.2%
	70歳代以上	190	38 20.0%	27 14.2%	126 66.3%	24 12.6%	31 16.3%	53 27.9%	67 35.3%	54 28.4%	0 0.0%	19 10.0%	10 5.3%
地域	菊池	556	156 28.1%	117 21.0%	390 70.1%	139 25.0%	165 29.7%	248 44.6%	231 41.5%	138 24.8%	2 0.4%	33 5.9%	8 1.4%
	七城	108	26 24.1%	17 15.7%	71 65.7%	24 22.2%	28 25.9%	42 38.9%	48 44.4%	27 25.0%	0 0.0%	6 5.6%	5 4.6%
	旭志	77	21 27.3%	11 14.3%	53 68.8%	17 22.1%	15 19.5%	25 32.5%	29 37.7%	12 15.6%	0 0.0%	6 7.8%	3 3.9%
	泗水	244	58 23.8%	45 18.4%	165 67.6%	48 19.7%	72 29.5%	96 39.3%	83 34.0%	57 23.4%	2 0.8%	17 7.0%	5 2.0%

問 10 あなたは、障がい者に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

	標本数(人)	職場、 を学校等 でいやが らせやい めを受ける こと	結婚問題で 周囲の反 対を受ける こと	就職・職場 で不利な 扱いを受け ること	差別的な 言動をさ れること	悪徳商法 の被害が 多いこと	アパート 等への入 居を拒否 され	設備・店 舗等への 入店・施 設利用を 拒否され ること	スポーツ・ 文化活動 に参加で きない・地 域活動	だるさ・見 えられな い・避け られ	いじめ・家 内での言 葉暴力や 虐待を受 けること	医療・福祉 施設にお いて劣悪 な	人権に関 する理解 が不足し ているこ と	その他	わからない	無回答
全体 (単純集計)	994	440 44.3%	402 40.4%	493 49.6%	399 40.1%	118 11.9%	206 20.7%	191 19.2%	165 16.6%	407 40.9%	107 10.8%	218 21.9%	511 51.4%	5 0.5%	83 8.4%	31 3.1%
性別																
男性	394	153 38.8%	141 35.8%	195 49.5%	136 34.5%	44 11.2%	75 19.0%	70 17.8%	62 15.7%	128 32.5%	35 8.9%	66 16.8%	191 48.5%	2 0.5%	37 9.4%	11 2.8%
女性	569	276 48.5%	250 43.9%	285 50.1%	254 44.6%	69 12.1%	123 21.6%	115 20.2%	95 16.7%	268 47.1%	70 12.3%	147 25.8%	303 53.3%	3 0.5%	42 7.4%	18 3.2%
年齢																
20歳代以下	95	54 56.8%	37 38.9%	52 54.7%	55 57.9%	8 8.4%	16 16.8%	22 23.2%	17 17.9%	57 60.0%	13 13.7%	19 20.0%	43 45.3%	1 1.1%	4 4.2%	0 0.0%
30歳代	115	67 58.3%	51 44.3%	59 51.3%	64 55.7%	14 12.2%	25 21.7%	22 19.1%	18 15.7%	67 58.3%	17 14.8%	36 31.3%	71 61.7%	0 0.0%	4 3.5%	0 0.0%
40歳代	155	78 50.3%	63 40.6%	79 51.0%	69 44.5%	21 13.5%	39 25.2%	32 20.6%	22 14.2%	70 45.2%	25 16.1%	50 32.3%	92 59.4%	0 0.0%	9 5.8%	1 0.6%
50歳代	149	73 49.0%	65 43.6%	88 59.1%	67 45.0%	21 14.1%	37 24.8%	42 28.2%	31 20.8%	57 38.3%	18 12.1%	39 26.2%	68 45.6%	2 1.3%	8 5.4%	1 0.7%
60歳代	278	100 36.0%	117 42.1%	143 51.4%	102 36.7%	23 8.3%	59 21.2%	52 18.7%	53 19.1%	103 37.1%	20 7.2%	45 16.2%	151 54.3%	2 0.7%	23 8.3%	14 5.0%
70歳代以上	190	67 35.3%	64 33.7%	67 35.3%	40 21.1%	28 14.7%	29 15.3%	19 10.0%	22 11.6%	49 25.8%	13 6.8%	27 14.2%	80 42.1%	0 0.0%	33 17.4%	14 7.4%
地域																
菊池	556	259 46.6%	234 42.1%	277 49.8%	228 41.0%	72 12.9%	131 23.6%	118 21.2%	96 17.3%	241 43.3%	70 12.6%	137 24.6%	279 50.2%	2 0.4%	50 9.0%	12 2.2%
七城	108	46 42.6%	44 40.7%	54 50.0%	49 45.4%	13 12.0%	25 23.1%	18 16.7%	23 21.3%	43 39.8%	12 11.1%	25 23.1%	46 42.6%	0 0.0%	8 7.4%	7 6.5%
旭志	77	35 45.5%	33 42.9%	40 51.9%	21 27.3%	3 3.9%	6 7.8%	10 13.0%	5 6.5%	31 40.3%	4 5.2%	13 16.9%	35 45.5%	0 0.0%	6 7.8%	6 7.8%
泗水	244	98 40.2%	89 36.5%	119 48.8%	101 41.4%	30 12.3%	42 17.2%	45 18.4%	40 16.4%	92 37.7%	21 8.6%	43 17.6%	147 60.2%	3 1.2%	17 7.0%	5 2.0%

問 11 あなたは、部落差別について、初めて知ったきっかけは、何からですか。次の中から1つ選んでください。

(上段：人 下段：%)

	標本数(人)	家族(祖父母、父母、兄弟姉妹)から聞いた	親せきの人から聞いた	近所の人から聞いた	職場の人から聞いた	友だちから聞いた	学校の授業で教わった	知ったテレビ・ラジオ・新聞・本で	インターネットで知った	知った集会や研修会、懇談会で	た県や市の広報誌や冊子等で知った	か部落差別は知っているが、きっかけはおぼえていない	その他	部落差別を知らない	無回答
全体 (単純集計)	994	245 24.6%	10 1.0%	29 2.9%	27 2.7%	47 4.7%	431 43.4%	30 3.0%	1 0.1%	49 4.9%	4 0.4%	79 7.9%	10 1.0%	19 1.9%	13 1.3%
性別	男性	96 24.4%	6 1.5%	9 2.3%	15 3.8%	23 5.8%	151 38.3%	13 3.3%	1 0.3%	22 5.6%	0 0.0%	38 9.6%	4 1.0%	9 2.3%	7 1.8%
	女性	139 24.4%	4 0.7%	18 3.2%	12 2.1%	24 4.2%	271 47.6%	15 2.6%	0 0.0%	26 4.6%	3 0.5%	37 6.5%	6 1.1%	10 1.8%	4 0.7%
年齢	20歳代以下	12 12.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%	75 78.9%	1 1.1%	0 0.0%	1 1.1%	0 0.0%	5 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	30歳代	16 13.9%	0 0.0%	3 2.6%	1 0.9%	1 0.9%	83 72.2%	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 4.3%	0 0.0%	5 4.3%	0 0.0%
	40歳代	17 11.0%	1 0.6%	0 0.0%	7 4.5%	3 1.9%	118 76.1%	0 0.0%	1 0.6%	1 0.6%	0 0.0%	4 2.6%	1 0.6%	1 0.6%	1 0.6%
	50歳代	30 20.1%	0 0.0%	1 0.7%	1 0.7%	7 4.7%	94 63.1%	2 1.3%	0 0.0%	2 1.3%	0 0.0%	8 5.4%	2 1.3%	2 1.3%	0 0.0%
	60歳代	106 38.1%	5 1.8%	14 5.0%	11 4.0%	26 9.4%	39 14.0%	13 4.7%	0 0.0%	24 8.6%	2 0.7%	21 7.6%	5 1.8%	4 1.4%	8 2.9%
	70歳代以上	62 32.6%	4 2.1%	11 5.8%	7 3.7%	9 4.7%	16 8.4%	13 6.8%	0 0.0%	20 10.5%	1 0.5%	35 18.4%	2 1.1%	7 3.7%	3 1.6%
	菊池	132 23.7%	4 0.7%	19 3.4%	15 2.7%	23 4.1%	258 46.4%	13 2.3%	0 0.0%	23 4.1%	2 0.4%	43 7.7%	5 0.9%	16 2.9%	3 0.5%
地域	七城	32 29.6%	2 1.9%	1 0.9%	2 1.9%	3 2.8%	41 38.0%	6 5.6%	0 0.0%	4 3.7%	0 0.0%	9 8.3%	2 1.9%	0 0.0%	6 5.6%
	旭志	19 24.7%	1 1.3%	3 3.9%	1 1.3%	7 9.1%	31 40.3%	1 1.3%	0 0.0%	8 10.4%	0 0.0%	3 3.9%	1 1.3%	0 0.0%	2 2.6%
	廻水	61 25.0%	3 1.2%	5 2.0%	9 3.7%	14 5.7%	99 40.6%	9 3.7%	1 0.4%	14 5.7%	1 0.4%	22 9.0%	2 0.8%	3 1.2%	1 0.4%

問 12 あなたは、部落差別に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

		標本数(人)	結婚問題で周囲の反対を受けること	就職・職場で不利な扱いを受けること	差別的な言動をされること	差別的な落書きをされること	身元調査をされること	がインターネットに差別的な情報掲載(けいさい)されること	その他	わからない	無回答
全体(単純集計)		994	627 63.1%	214 21.5%	255 25.7%	106 10.7%	426 42.9%	153 15.4%	23 2.3%	201 20.2%	38 3.8%
性別	男性	394	244 61.9%	77 19.5%	107 27.2%	47 11.9%	171 43.4%	79 20.1%	10 2.5%	74 18.8%	12 3.0%
	女性	569	363 63.8%	133 23.4%	144 25.3%	58 10.2%	246 43.2%	70 12.3%	12 2.1%	119 20.9%	25 4.4%
年齢	20歳代以下	95	54 56.8%	30 31.6%	38 40.0%	10 10.5%	35 36.8%	12 12.6%	1 1.1%	21 22.1%	0 0.0%
	30歳代	115	73 63.5%	32 27.8%	48 41.7%	16 13.9%	54 47.0%	23 20.0%	0 0.0%	25 21.7%	0 0.0%
	40歳代	155	102 65.8%	41 26.5%	48 31.0%	20 12.9%	68 43.9%	36 23.2%	6 3.9%	27 17.4%	4 2.6%
	50歳代	149	100 67.1%	39 26.2%	39 26.2%	21 14.1%	71 47.7%	35 23.5%	7 4.7%	23 15.4%	3 2.0%
	60歳代	278	182 65.5%	45 16.2%	56 20.1%	29 10.4%	124 44.6%	34 12.2%	6 2.2%	53 19.1%	15 5.4%
	70歳代以上	190	109 57.4%	25 13.2%	26 13.7%	10 5.3%	72 37.9%	12 6.3%	3 1.6%	48 25.3%	15 7.9%
地域	菊池	556	350 62.9%	126 22.7%	154 27.7%	71 12.8%	241 43.3%	92 16.5%	13 2.3%	113 20.3%	18 3.2%
	七城	108	69 63.9%	24 22.2%	21 19.4%	8 7.4%	43 39.8%	13 12.0%	2 1.9%	22 20.4%	8 7.4%
	旭志	77	50 64.9%	9 11.7%	15 19.5%	6 7.8%	25 32.5%	10 13.0%	2 2.6%	15 19.5%	4 5.2%
	泗水	244	153 62.7%	55 22.5%	65 26.6%	20 8.2%	114 46.7%	38 15.6%	6 2.5%	48 19.7%	7 2.9%

問 13 かりに、あなたが結婚しようとしたとき、親や親せきから部落差別を理由に反対を受けたら、あなたはどうしますか。あなたのお考えにいちばん近いものを、次の中から1つ選んでください。

(上段：人 下段：%)

		標 本 数 (人)	で周りが 結婚する 反対しても、 自分の意志	分親や 親せきで 結婚したの ち、自	結家 婚族 しな 親せ きの 反対 があれば、	絶 対 に 結 婚 し な い	無 回 答
全体 (単純集計)		994	368 37.0%	459 46.2%	96 9.7%	18 1.8%	53 5.3%
性 別	男性	394	179 45.4%	171 43.4%	23 5.8%	7 1.8%	14 3.6%
	女性	569	178 31.3%	273 48.0%	71 12.5%	10 1.8%	37 6.5%
年 齢	20歳代以下	95	41 43.2%	49 51.6%	3 3.2%	1 1.1%	1 1.1%
	30歳代	115	47 40.9%	61 53.0%	6 5.2%	1 0.9%	0 0.0%
	40歳代	155	59 38.1%	81 52.3%	10 6.5%	2 1.3%	3 1.9%
	50歳代	149	52 34.9%	71 47.7%	18 12.1%	3 2.0%	5 3.4%
	60歳代	278	111 39.9%	113 40.6%	31 11.2%	8 2.9%	15 5.4%
	70歳代以上	190	53 27.9%	79 41.6%	28 14.7%	3 1.6%	27 14.2%
地 域	菊池	556	200 36.0%	258 46.4%	57 10.3%	12 2.2%	29 5.2%
	七城	108	41 38.0%	50 46.3%	7 6.5%	3 2.8%	7 6.5%
	旭志	77	29 37.7%	37 48.1%	8 10.4%	1 1.3%	2 2.6%
	泗水	244	96 39.3%	110 45.1%	24 9.8%	2 0.8%	12 4.9%

問 14 かりに、あなたのお子さんの結婚相手が、部落出身と分かった場合、あなたは どう
 しますか。あなたのお考えにいちばん近いものを、次の中から1つ選んでください。

(上段：人 下段：%)

		標 本 数 (人)	を 子 ど も の 意 思 を 尊 重 し て、 結 婚	親 と し て 反 対 す る が、 子 ど も の	認 め な い 家 族 や 親 せ き の 反 対 が あ れ ば、	絶 対 に 認 め な い	無 回 答
全体 (単純集計)		994	706 71.0%	221 22.2%	25 2.5%	10 1.0%	32 3.2%
性 別	男性	394	301 76.4%	74 18.8%	7 1.8%	3 0.8%	9 2.3%
	女性	569	386 67.8%	138 24.3%	17 3.0%	6 1.1%	22 3.9%
年 齢	20歳代以下	95	84 88.4%	10 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%
	30歳代	115	96 83.5%	13 11.3%	4 3.5%	0 0.0%	2 1.7%
	40歳代	155	119 76.8%	30 19.4%	2 1.3%	1 0.6%	3 1.9%
	50歳代	149	111 74.5%	28 18.8%	3 2.0%	3 2.0%	4 2.7%
	60歳代	278	187 67.3%	71 25.5%	5 1.8%	4 1.4%	11 4.0%
	70歳代以上	190	102 53.7%	66 34.7%	10 5.3%	2 1.1%	10 5.3%
地 域	菊池	556	408 73.4%	116 20.9%	13 2.3%	6 1.1%	13 2.3%
	七城	108	72 66.7%	26 24.1%	3 2.8%	1 0.9%	6 5.6%
	旭志	77	54 70.1%	17 22.1%	2 2.6%	1 1.3%	3 3.9%
	泗水	244	168 68.9%	60 24.6%	6 2.5%	2 0.8%	8 3.3%

問 15 結婚の際に、部落差別の意識により身元調査をされることについて、どう思いますか。次の中から1つ選んでください。

(上段：人 下段：%)

		標本数(人)	き差別に つながる ので、調 べるべ	に自分 は気に しな い、周 りが 気	調 べる 必要 があ る	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体 (単純集計)		994	639 64.3%	123 12.4%	37 3.7%	45 4.5%	123 12.4%	27 2.7%
性別	男性	394	265 67.3%	45 11.4%	18 4.6%	13 3.3%	44 11.2%	9 2.3%
	女性	569	354 62.2%	72 12.7%	18 3.2%	31 5.4%	77 13.5%	17 3.0%
年齢	20歳代以下	95	68 71.6%	7 7.4%	1 1.1%	8 8.4%	11 11.6%	0 0.0%
	30歳代	115	88 76.5%	7 6.1%	2 1.7%	6 5.2%	10 8.7%	2 1.7%
	40歳代	155	108 69.7%	18 11.6%	7 4.5%	6 3.9%	13 8.4%	3 1.9%
	50歳代	149	96 64.4%	10 6.7%	5 3.4%	8 5.4%	28 18.8%	2 1.3%
	60歳代	278	179 64.4%	31 11.2%	14 5.0%	10 3.6%	35 12.6%	9 3.2%
	70歳代以上	190	94 49.5%	47 24.7%	8 4.2%	6 3.2%	25 13.2%	10 5.3%
地域	菊池	556	378 68.0%	62 11.2%	19 3.4%	28 5.0%	61 11.0%	8 1.4%
	七城	108	69 63.9%	14 13.0%	5 4.6%	1 0.9%	11 10.2%	8 7.4%
	旭志	77	46 59.7%	12 15.6%	4 5.2%	4 5.2%	8 10.4%	3 3.9%
	泗水	244	141 57.8%	34 13.9%	8 3.3%	12 4.9%	42 17.2%	7 2.9%

問 16 部落差別について、啓発や研修を行うと「知らない人まで知ってしまうから、そっ
としておいたほうがよくはないか」といった声がありますが、あなたはどう思われま
すか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

		標 本 数 (人)	必要である 部落差別は 市民に残っ て啓発する 必要がある	部落差別に 対して間違 った考え方 がある	部落差別は 研修として おこなうな い	部落差別は 研修の必要 はない	その他	わからない	無 回 答
全体 (単純集計)		994	233 23.4%	551 55.4%	164 16.5%	105 10.6%	47 4.7%	118 11.9%	20 2.0%
性別	男性	394	104 26.4%	220 55.8%	63 16.0%	39 9.9%	21 5.3%	49 12.4%	5 1.3%
	女性	569	122 21.4%	320 56.2%	94 16.5%	60 10.5%	25 4.4%	64 11.2%	14 2.5%
年齢	20歳代以下	95	19 20.0%	63 66.3%	7 7.4%	3 3.2%	6 6.3%	13 13.7%	0 0.0%
	30歳代	115	28 24.3%	73 63.5%	12 10.4%	2 1.7%	11 9.6%	16 13.9%	2 1.7%
	40歳代	155	37 23.9%	94 60.6%	21 13.5%	10 6.5%	9 5.8%	19 12.3%	3 1.9%
	50歳代	149	48 32.2%	96 64.4%	20 13.4%	10 6.7%	7 4.7%	13 8.7%	1 0.7%
	60歳代	278	57 20.5%	144 51.8%	50 18.0%	44 15.8%	13 4.7%	30 10.8%	6 2.2%
	70歳代以上	190	41 21.6%	75 39.5%	52 27.4%	34 17.9%	1 0.5%	25 13.2%	7 3.7%
地域	菊池	556	139 25.0%	309 55.6%	92 16.5%	50 9.0%	26 4.7%	78 14.0%	6 1.1%
	七城	108	23 21.3%	55 50.9%	21 19.4%	22 20.4%	4 3.7%	7 6.5%	4 3.7%
	旭志	77	18 23.4%	48 62.3%	9 11.7%	10 13.0%	5 6.5%	5 6.5%	1 1.3%
	泗水	244	53 21.7%	137 56.1%	39 16.0%	23 9.4%	12 4.9%	25 10.2%	8 3.3%

問 17 あなたは、日本に居住している外国人に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

		標本数(人)	職場、学校等 でいやがらせ を受けること	結婚問題で 周囲から反対 を受けること	就職・職場で 不利な扱いを受 けること	ハイトスピー チ等が行われ ることを伴う デモや街宣活動等	アパート等 への入居を拒 否されること	宿泊施設、 店舗等への 入店や施設 利用を拒否 されること	風習や生活 習慣の違い が受け入れ られないこ と	じろじろ見 られたり、 避けられ たりすること	その他	わからない	無回答
全体 (単純集計)		994	186 18.7%	192 19.3%	258 26.0%	226 22.7%	180 18.1%	70 7.0%	336 33.8%	213 21.4%	22 2.2%	304 30.6%	37 3.7%
性別	男性	394	71 18.0%	75 19.0%	106 26.9%	102 25.9%	70 17.8%	30 7.6%	138 35.0%	80 20.3%	10 2.5%	112 28.4%	10 2.5%
	女性	569	110 19.3%	112 19.7%	145 25.5%	117 20.6%	105 18.5%	34 6.0%	187 32.9%	128 22.5%	12 2.1%	178 31.3%	25 4.4%
年齢	20歳代以下	95	27 28.4%	27 28.4%	34 35.8%	28 29.5%	17 17.9%	6 6.3%	37 38.9%	23 24.2%	2 2.1%	16 16.8%	0 0.0%
	30歳代	115	24 20.9%	22 19.1%	25 21.7%	32 27.8%	25 21.7%	11 9.6%	38 33.0%	36 31.3%	2 1.7%	25 21.7%	0 0.0%
	40歳代	155	37 23.9%	28 18.1%	44 28.4%	44 28.4%	35 22.6%	18 11.6%	59 38.1%	36 23.2%	4 2.6%	40 25.8%	3 1.9%
	50歳代	149	33 22.1%	35 23.5%	50 33.6%	46 30.9%	34 22.8%	15 10.1%	61 40.9%	34 22.8%	3 2.0%	42 28.2%	1 0.7%
	60歳代	278	43 15.5%	49 17.6%	74 26.6%	54 19.4%	49 17.6%	10 3.6%	85 30.6%	47 16.9%	9 3.2%	92 33.1%	13 4.7%
	70歳代以上	190	21 11.1%	29 15.3%	29 15.3%	18 9.5%	18 9.5%	9 4.7%	51 26.8%	36 18.9%	2 1.1%	84 44.2%	19 10.0%
地域	菊池	556	111 20.0%	113 20.3%	153 27.5%	147 26.4%	111 20.0%	47 8.5%	203 36.5%	129 23.2%	13 2.3%	157 28.2%	16 2.9%
	七城	108	23 21.3%	21 19.4%	24 22.2%	21 19.4%	19 17.6%	11 10.2%	40 37.0%	22 20.4%	3 2.8%	31 28.7%	9 8.3%
	旭志	77	14 18.2%	16 20.8%	13 16.9%	10 13.0%	9 11.7%	3 3.9%	19 24.7%	16 20.8%	2 2.6%	27 35.1%	3 3.9%
	泗水	244	37 15.2%	42 17.2%	66 27.0%	48 19.7%	40 16.4%	9 3.7%	72 29.5%	45 18.4%	4 1.6%	85 34.8%	8 3.3%

問 18 あなたは、水俣病に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

		標本数(人)	職場、学校等 でいやがらせや いじめを受ける こと	結婚問題で周 囲の反対を受け ること	就職・職場で 不利な扱いを受け ること	差別的な言動を されること	その他	わからない	無回答
全体 (単純集計)		994	200 20.1%	332 33.4%	230 23.1%	429 43.2%	17 1.7%	364 36.6%	36 3.6%
性別	男性	394	78 19.8%	116 29.4%	90 22.8%	159 40.4%	11 2.8%	159 40.4%	16 4.1%
	女性	569	118 20.7%	209 36.7%	136 23.9%	261 45.9%	6 1.1%	190 33.4%	16 2.8%
年齢	20歳代以下	95	31 32.6%	42 44.2%	28 29.5%	59 62.1%	1 1.1%	21 22.1%	0 0.0%
	30歳代	115	24 20.9%	39 33.9%	32 27.8%	64 55.7%	1 0.9%	36 31.3%	1 0.9%
	40歳代	155	32 20.6%	44 28.4%	31 20.0%	76 49.0%	3 1.9%	57 36.8%	1 0.6%
	50歳代	149	33 22.1%	56 37.6%	38 25.5%	71 47.7%	3 2.0%	48 32.2%	3 2.0%
	60歳代	278	46 16.5%	98 35.3%	56 20.1%	101 36.3%	8 2.9%	117 42.1%	10 3.6%
	70歳代以上	190	33 17.4%	52 27.4%	43 22.6%	53 27.9%	1 0.5%	79 41.6%	20 10.5%
地域	菊池	556	129 23.2%	187 33.6%	134 24.1%	252 45.3%	8 1.4%	204 36.7%	14 2.5%
	七城	108	18 16.7%	45 41.7%	22 20.4%	49 45.4%	1 0.9%	32 29.6%	4 3.7%
	旭志	77	14 18.2%	28 36.4%	17 22.1%	30 39.0%	1 1.3%	30 39.0%	4 5.2%
	泗水	244	39 16.0%	70 28.7%	56 23.0%	96 39.3%	6 2.5%	95 38.9%	12 4.9%

問 19 あなたは、ハンセン病回復者等やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

		標本数(人)	職場、学校等 でいやがらせや いじめを受ける こと	結婚問題で周囲 の反対を受ける こと	就職・職場で不 利な扱いを受け ること	治療や入院を 断られること	ハンセン病療養 所の外で自立し た生活を営むの が困難なこと	差別的な言動を されること	アパート等への 入居を拒否され ること	宿泊施設、店舗 等への入店や施 設利用を拒否さ れること	じろじろ見られ たり、避けられ ること	その他	わからない	無回答
全体 (単純集計)		994	204 20.5%	410 41.2%	264 26.6%	144 14.5%	402 40.4%	304 30.6%	136 13.7%	226 22.7%	326 32.8%	13 1.3%	285 28.7%	28 2.8%
性別	男性	394	72 18.3%	143 36.3%	98 24.9%	44 11.2%	134 34.0%	107 27.2%	49 12.4%	86 21.8%	112 28.4%	7 1.8%	132 33.5%	14 3.6%
	女性	569	126 22.1%	256 45.0%	160 28.1%	99 17.4%	258 45.3%	190 33.4%	84 14.8%	134 23.6%	202 35.5%	6 1.1%	145 25.5%	12 2.1%
年齢	20歳代以下	95	28 29.5%	38 40.0%	29 30.5%	26 27.4%	33 34.7%	44 46.3%	17 17.9%	23 24.2%	28 29.5%	0 0.0%	26 27.4%	0 0.0%
	30歳代	115	30 26.1%	44 38.3%	36 31.3%	23 20.0%	45 39.1%	45 39.1%	16 13.9%	25 21.7%	38 33.0%	0 0.0%	36 31.3%	2 1.7%
	40歳代	155	30 19.4%	55 35.5%	36 23.2%	24 15.5%	67 43.2%	61 39.4%	20 12.9%	33 21.3%	51 32.9%	2 1.3%	48 31.0%	0 0.0%
	50歳代	149	30 20.1%	70 47.0%	52 34.9%	28 18.8%	70 47.0%	53 35.6%	22 14.8%	41 27.5%	57 38.3%	2 1.3%	33 22.1%	4 2.7%
	60歳代	278	51 18.3%	130 46.8%	72 25.9%	34 12.2%	113 40.6%	68 24.5%	39 14.0%	64 23.0%	103 37.1%	7 2.5%	70 25.2%	7 2.5%
	70歳代以上	190	34 17.9%	71 37.4%	38 20.0%	9 4.7%	69 36.3%	30 15.8%	22 11.6%	39 20.5%	45 23.7%	2 1.1%	69 36.3%	14 7.4%
地域	菊池	556	128 23.0%	248 44.6%	168 30.2%	94 16.9%	237 42.6%	184 33.1%	92 16.5%	139 25.0%	194 34.9%	8 1.4%	151 27.2%	12 2.2%
	七城	108	26 24.1%	52 48.1%	28 25.9%	12 11.1%	42 38.9%	33 30.6%	14 13.0%	22 20.4%	34 31.5%	1 0.9%	28 25.9%	4 3.7%
	旭志	77	12 15.6%	28 36.4%	10 13.0%	7 9.1%	25 32.5%	20 26.0%	6 7.8%	16 20.8%	25 32.5%	1 1.3%	24 31.2%	3 3.9%
	泗水	244	37 15.2%	81 33.2%	58 23.8%	31 12.7%	95 38.9%	66 27.0%	24 9.8%	49 20.1%	72 29.5%	2 0.8%	80 32.8%	7 2.9%

問 20 あなたは、H I V感染者及び難病患者やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

		標本数(人)	結婚問題で周囲の反対を受ける	就職・職場で不利な扱いを受ける	治療や入院を断られること	職場での血液検査等において、無断でエイズ検査をされること	差別的な言動をされること	アパート等への入居を拒否されること	宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること	その他	わからない	無回答
全体(単純集計)		994	511 51.4%	296 29.8%	168 16.9%	158 15.9%	277 27.9%	97 9.8%	131 13.2%	6 0.6%	329 33.1%	34 3.4%
性別	男性	394	169 42.9%	103 26.1%	60 15.2%	59 15.0%	114 28.9%	37 9.4%	52 13.2%	4 1.0%	146 37.1%	15 3.8%
	女性	569	329 57.8%	186 32.7%	106 18.6%	95 16.7%	155 27.2%	56 9.8%	76 13.4%	2 0.4%	170 29.9%	16 2.8%
年齢	20歳代以下	95	51 53.7%	24 25.3%	26 27.4%	22 23.2%	35 36.8%	11 11.6%	16 16.8%	0 0.0%	26 27.4%	0 0.0%
	30歳代	115	61 53.0%	35 30.4%	22 19.1%	24 20.9%	44 38.3%	9 7.8%	16 13.9%	1 0.9%	32 27.8%	2 1.7%
	40歳代	155	78 50.3%	49 31.6%	28 18.1%	26 16.8%	51 32.9%	15 9.7%	16 10.3%	0 0.0%	52 33.5%	0 0.0%
	50歳代	149	86 57.7%	50 33.6%	30 20.1%	22 14.8%	40 26.8%	14 9.4%	23 15.4%	2 1.3%	39 26.2%	3 2.0%
	60歳代	278	143 51.4%	92 33.1%	46 16.5%	40 14.4%	66 23.7%	25 9.0%	36 12.9%	1 0.4%	103 37.1%	11 4.0%
	70歳代以上	190	87 45.8%	44 23.2%	16 8.4%	23 12.1%	38 20.0%	21 11.1%	22 11.6%	2 1.1%	73 38.4%	16 8.4%
地域	菊池	556	308 55.4%	180 32.4%	107 19.2%	99 17.8%	168 30.2%	65 11.7%	87 15.6%	3 0.5%	163 29.3%	16 2.9%
	七城	108	63 58.3%	35 32.4%	19 17.6%	18 16.7%	24 22.2%	12 11.1%	12 11.1%	0 0.0%	35 32.4%	4 3.7%
	旭志	77	33 42.9%	18 23.4%	7 9.1%	9 11.7%	18 23.4%	4 5.2%	10 13.0%	1 1.3%	30 39.0%	4 5.2%
	泗水	244	104 42.6%	63 25.8%	35 14.3%	31 12.7%	67 27.5%	15 6.1%	22 9.0%	2 0.8%	98 40.2%	7 2.9%

問 21 あなたは、犯罪被害者等やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

		標本数（人）	犯罪行為による精神的な支障をきたすようになること	犯罪行為によって経済的負担を受けること	事件のことに關して、周囲にうわさ話をされること	警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと	捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること	刑事裁判手続きに必ずしも被害者の声が十分反映されないこと	報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材に関することが私生活の平穩が保てなくなる	その他	わからない	無回答
全体 （単純集計）		994	588 59.2%	325 32.7%	590 59.4%	339 34.1%	405 40.7%	328 33.0%	656 66.0%	10 1.0%	132 13.3%	30 3.0%
性別	男性	394	205 52.0%	132 33.5%	202 51.3%	119 30.2%	132 33.5%	125 31.7%	224 56.9%	4 1.0%	63 16.0%	13 3.3%
	女性	569	368 64.7%	187 32.9%	375 65.9%	216 38.0%	264 46.4%	196 34.4%	415 72.9%	6 1.1%	63 11.1%	14 2.5%
年齢	20歳代以下	95	62 65.3%	29 30.5%	65 68.4%	44 46.3%	41 43.2%	30 31.6%	69 72.6%	0 0.0%	9 9.5%	0 0.0%
	30歳代	115	75 65.2%	43 37.4%	82 71.3%	45 39.1%	59 51.3%	43 37.4%	84 73.0%	4 3.5%	11 9.6%	3 2.6%
	40歳代	155	103 66.5%	54 34.8%	106 68.4%	54 34.8%	71 45.8%	53 34.2%	113 72.9%	0 0.0%	17 11.0%	1 0.6%
	50歳代	149	104 69.8%	63 42.3%	106 71.1%	61 40.9%	73 49.0%	59 39.6%	111 74.5%	1 0.7%	7 4.7%	3 2.0%
	60歳代	278	157 56.5%	89 32.0%	154 55.4%	91 32.7%	113 40.6%	100 36.0%	178 64.0%	4 1.4%	40 14.4%	8 2.9%
	70歳代以上	190	84 44.2%	45 23.7%	73 38.4%	43 22.6%	45 23.7%	39 20.5%	95 50.0%	1 0.5%	45 23.7%	13 6.8%
地域	菊池	556	338 60.8%	187 33.6%	343 61.7%	211 37.9%	240 43.2%	194 34.9%	374 67.3%	5 0.9%	71 12.8%	12 2.2%
	七城	108	65 60.2%	42 38.9%	67 62.0%	35 32.4%	41 38.0%	35 32.4%	65 60.2%	1 0.9%	14 13.0%	4 3.7%
	旭志	77	46 59.7%	17 22.1%	45 58.4%	25 32.5%	27 35.1%	23 29.9%	50 64.9%	1 1.3%	13 16.9%	3 3.9%
	泗水	244	138 56.6%	76 31.1%	135 55.3%	68 27.9%	95 38.9%	75 30.7%	164 67.2%	3 1.2%	32 13.1%	8 3.3%

問 22 あなたは、北朝鮮当局によって拉致された被害者やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。（あてはまるものすべて）

（上段：人 下段：％）

		標本数（人）	身体や居住国でできないこと	生活していること	被害者とその家族が、一緒に生	被害者の家族が、被害者に関する情報を全く得ることができない	被害者及びその家族が、差別的な言動をされること	被害者やその家族が、差別されること	報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材に関することが私生活の平穩が保てなくなること	拉致問題に関する国民の理解が足りないこと	その他	わからない	無回答
全体（単純集計）		994	690 69.4%	743 74.7%	591 59.5%	102 10.3%	338 34.0%	314 31.6%	19 1.9%	80 8.0%	22 2.2%		
性別	男性	394	266 67.5%	281 71.3%	212 53.8%	38 9.6%	110 27.9%	119 30.2%	15 3.8%	40 10.2%	5 1.3%		
	女性	569	410 72.1%	444 78.0%	363 63.8%	63 11.1%	222 39.0%	182 32.0%	4 0.7%	38 6.7%	13 2.3%		
年齢	20歳代以下	95	72 75.8%	62 65.3%	46 48.4%	12 12.6%	44 46.3%	27 28.4%	0 0.0%	6 6.3%	0 0.0%		
	30歳代	115	76 66.1%	79 68.7%	58 50.4%	11 9.6%	44 38.3%	26 22.6%	2 1.7%	15 13.0%	2 1.7%		
	40歳代	155	117 75.5%	116 74.8%	92 59.4%	21 13.5%	67 43.2%	45 29.0%	1 0.6%	17 11.0%	2 1.3%		
	50歳代	149	112 75.2%	117 78.5%	95 63.8%	23 15.4%	64 43.0%	60 40.3%	2 1.3%	9 6.0%	1 0.7%		
	60歳代	278	200 71.9%	232 83.5%	187 67.3%	23 8.3%	84 30.2%	93 33.5%	9 3.2%	11 4.0%	5 1.8%		
	70歳代以上	190	105 55.3%	129 67.9%	107 56.3%	11 5.8%	32 16.8%	58 30.5%	5 2.6%	22 11.6%	11 5.8%		
地域	菊池	556	390 70.1%	411 73.9%	333 59.9%	65 11.7%	198 35.6%	175 31.5%	7 1.3%	43 7.7%	10 1.8%		
	七城	108	78 72.2%	79 73.1%	69 63.9%	11 10.2%	41 38.0%	36 33.3%	2 1.9%	9 8.3%	2 1.9%		
	旭志	77	53 68.8%	64 83.1%	43 55.8%	2 2.6%	19 24.7%	25 32.5%	3 3.9%	4 5.2%	1 1.3%		
	泗水	244	165 67.6%	186 76.2%	144 59.0%	24 9.8%	79 32.4%	75 30.7%	7 2.9%	24 9.8%	6 2.5%		

問 23 あなたは、インターネットによる人権侵害に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

		標本数（人）	他人を誹謗中傷する情報が掲載されること	他人に差別をしようとするような情報があり、掲載されること	他人との交流が犯罪を誘発すること	出会い系サイトやSNS※などによる交流が犯罪を誘発すること	捜査の実名や顔写真が掲載されること	せつな画像・残虐な画像が掲載されること	リベンジボルの問題や、わいせつな画像・残虐な画像が掲載されること	プライバシーに関する情報が掲載されること	その他	わからない	無回答
全体 （単純集計）		994	759 76.4%	501 50.4%	661 66.5%	380 38.2%	490 49.3%	519 52.2%	6 0.6%	107 10.8%	25 2.5%		
性別	男性	394	294 74.6%	182 46.2%	244 61.9%	131 33.2%	167 42.4%	185 47.0%	4 1.0%	43 10.9%	7 1.8%		
	女性	569	446 78.4%	307 54.0%	396 69.6%	239 42.0%	310 54.5%	320 56.2%	2 0.4%	59 10.4%	14 2.5%		
年齢	20歳代以下	95	82 86.3%	51 53.7%	65 68.4%	43 45.3%	53 55.8%	56 58.9%	0 0.0%	2 2.1%	0 0.0%		
	30歳代	115	98 85.2%	69 60.0%	72 62.6%	56 48.7%	67 58.3%	68 59.1%	2 1.7%	6 5.2%	2 1.7%		
	40歳代	155	140 90.3%	97 62.6%	101 65.2%	72 46.5%	90 58.1%	99 63.9%	0 0.0%	7 4.5%	1 0.6%		
	50歳代	149	133 89.3%	93 62.4%	114 76.5%	72 48.3%	84 56.4%	90 60.4%	1 0.7%	9 6.0%	1 0.7%		
	60歳代	278	201 72.3%	128 46.0%	190 68.3%	96 34.5%	127 45.7%	133 47.8%	2 0.7%	40 14.4%	6 2.2%		
	70歳代以上	190	98 51.6%	57 30.0%	111 58.4%	38 20.0%	62 32.6%	67 35.3%	1 0.5%	41 21.6%	14 7.4%		
	地域	菊池	556	437 78.6%	291 52.3%	386 69.4%	227 40.8%	292 52.5%	298 53.6%	4 0.7%	52 9.4%	10 1.8%	
	七城	108	83 76.9%	51 47.2%	68 63.0%	38 35.2%	54 50.0%	57 52.8%	0 0.0%	14 13.0%	2 1.9%		
	旭志	77	52 67.5%	35 45.5%	49 63.6%	30 39.0%	32 41.6%	36 46.8%	1 1.3%	9 11.7%	3 3.9%		
	泗水	244	185 75.8%	121 49.6%	155 63.5%	84 34.4%	110 45.1%	124 50.8%	1 0.4%	31 12.7%	7 2.9%		

問 24 あなたは、性同一性障がい等（L G B T）に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。（あてはまるものすべて）

（上段：人 下段：％）

		標 本 数 （ 人 ）	職場、学校等 でいやがらせ を受けること	就業・職場 で不利な扱い を受けること	差別的な言動 をされること	アパート等 への入居を拒 否されること	宿泊施設、店 舗等への入店 や施設利用を 拒否されるこ と	じろじろ見ら れたり、避け られ	その他	わから ない	無 回 答
全体 （単純集計）		994	411 41.3%	341 34.3%	476 47.9%	84 8.5%	76 7.6%	310 31.2%	14 1.4%	284 28.6%	45 4.5%
性 別	男性	394	141 35.8%	112 28.4%	175 44.4%	23 5.8%	37 9.4%	109 27.7%	5 1.3%	136 34.5%	15 3.8%
	女性	569	259 45.5%	223 39.2%	290 51.0%	58 10.2%	37 6.5%	192 33.7%	9 1.6%	137 24.1%	24 4.2%
年 齢	20歳代以下	95	54 56.8%	38 40.0%	66 69.5%	9 9.5%	11 11.6%	39 41.1%	2 2.1%	13 13.7%	2 2.1%
	30歳代	115	67 58.3%	40 34.8%	73 63.5%	9 7.8%	6 5.2%	44 38.3%	4 3.5%	18 15.7%	2 1.7%
	40歳代	155	73 47.1%	57 36.8%	84 54.2%	11 7.1%	6 3.9%	49 31.6%	1 0.6%	39 25.2%	3 1.9%
	50歳代	149	68 45.6%	65 43.6%	76 51.0%	13 8.7%	19 12.8%	50 33.6%	2 1.3%	39 26.2%	2 1.3%
	60歳代	278	94 33.8%	87 31.3%	118 42.4%	22 7.9%	17 6.1%	80 28.8%	4 1.4%	96 34.5%	12 4.3%
	70歳代以上	190	51 26.8%	50 26.3%	53 27.9%	18 9.5%	15 7.9%	45 23.7%	1 0.5%	76 40.0%	22 11.6%
地 域	菊池	556	248 44.6%	195 35.1%	271 48.7%	53 9.5%	47 8.5%	179 32.2%	12 2.2%	153 27.5%	22 4.0%
	七城	108	50 46.3%	43 39.8%	58 53.7%	9 8.3%	8 7.4%	34 31.5%	0 0.0%	26 24.1%	8 7.4%
	旭志	77	27 35.1%	28 36.4%	35 45.5%	5 6.5%	6 7.8%	25 32.5%	1 1.3%	22 28.6%	2 2.6%
	泗水	244	84 34.4%	74 30.3%	108 44.3%	16 6.6%	14 5.7%	70 28.7%	1 0.4%	81 33.2%	10 4.1%

問 25 菊池市では、現在、様々な人権教育・啓発の取組を行っていますが、効果的と思われるのは、どんなことでしょうか。（あてはまるものすべて）

（上段：人 下段：％）

		標本数（人）	菊池市人権・同和教育研究大会（7月）	菊池市人権フェスティバル（12月）	啓発資料の配布（菊池市広報・らしなど）	ふるさと懇談会（地区別懇談会）	学校や校区人権啓発講演会	各種団体や職場での人権教育研修会	その他	わからない	無回答
全体（単純集計）		994	289 29.1%	328 33.0%	299 30.1%	169 17.0%	332 33.4%	303 30.5%	30 3.0%	245 24.6%	47 4.7%
性別	男性	394	115 29.2%	121 30.7%	120 30.5%	79 20.1%	133 33.8%	125 31.7%	16 4.1%	92 23.4%	14 3.6%
	女性	569	164 28.8%	199 35.0%	168 29.5%	84 14.8%	190 33.4%	174 30.6%	14 2.5%	147 25.8%	27 4.7%
年齢	20歳代以下	95	19 20.0%	31 32.6%	26 27.4%	13 13.7%	39 41.1%	29 30.5%	2 2.1%	28 29.5%	0 0.0%
	30歳代	115	27 23.5%	39 33.9%	27 23.5%	13 11.3%	45 39.1%	41 35.7%	7 6.1%	29 25.2%	4 3.5%
	40歳代	155	53 34.2%	58 37.4%	42 27.1%	31 20.0%	63 40.6%	61 39.4%	2 1.3%	34 21.9%	3 1.9%
	50歳代	149	63 42.3%	69 46.3%	51 34.2%	25 16.8%	57 38.3%	56 37.6%	6 4.0%	33 22.1%	3 2.0%
	60歳代	278	80 28.8%	88 31.7%	91 32.7%	57 20.5%	84 30.2%	76 27.3%	9 3.2%	62 22.3%	17 6.1%
	70歳代以上	190	43 22.6%	40 21.1%	60 31.6%	28 14.7%	40 21.1%	38 20.0%	4 2.1%	56 29.5%	18 9.5%
地域	菊池	556	165 29.7%	195 35.1%	156 28.1%	87 15.6%	184 33.1%	177 31.8%	23 4.1%	131 23.6%	24 4.3%
	七城	108	32 29.6%	37 34.3%	39 36.1%	26 24.1%	33 30.6%	30 27.8%	2 1.9%	28 25.9%	5 4.6%
	旭志	77	22 28.6%	23 29.9%	24 31.2%	14 18.2%	33 42.9%	18 23.4%	3 3.9%	17 22.1%	3 3.9%
	泗水	244	68 27.9%	73 29.9%	80 32.8%	42 17.2%	81 33.2%	78 32.0%	2 0.8%	66 27.0%	11 4.5%

問 26 菊池市では、すべての小・中・高校で、部落差別をはじめすべての差別をなくすための人権教育が行われていますが、このことについてどう思われますか。次の中から1つ選んでください。

(上段：人 下段：%)

		標 本 数 (人)	学校で の必要 がある	学校で の現状 のままで よい	学校で の人権 教育は 必要であ るが、多 すぎる	学校で の人権 教育は 必要ない	そ 他	わ か ら ない	無 回 答
全体 (単純集計)		994	270 27.2%	407 40.9%	80 8.0%	40 4.0%	27 2.7%	144 14.5%	26 2.6%
性 別	男性	394	108 27.4%	154 39.1%	37 9.4%	18 4.6%	16 4.1%	55 14.0%	6 1.5%
	女性	569	152 26.7%	243 42.7%	42 7.4%	19 3.3%	11 1.9%	85 14.9%	17 3.0%
年 齢	20歳代以下	95	40 42.1%	40 42.1%	4 4.2%	1 1.1%	2 2.1%	8 8.4%	0 0.0%
	30歳代	115	38 33.0%	51 44.3%	5 4.3%	3 2.6%	5 4.3%	12 10.4%	1 0.9%
	40歳代	155	44 28.4%	69 44.5%	20 12.9%	5 3.2%	5 3.2%	11 7.1%	1 0.6%
	50歳代	149	38 25.5%	64 43.0%	17 11.4%	3 2.0%	5 3.4%	21 14.1%	1 0.7%
	60歳代	278	72 25.9%	103 37.1%	19 6.8%	15 5.4%	9 3.2%	52 18.7%	8 2.9%
	70歳代以上	190	34 17.9%	76 40.0%	15 7.9%	12 6.3%	1 0.5%	38 20.0%	14 7.4%
地 域	菊池	556	160 28.8%	216 38.8%	43 7.7%	19 3.4%	17 3.1%	86 15.5%	15 2.7%
	七城	108	32 29.6%	44 40.7%	9 8.3%	7 6.5%	2 1.9%	13 12.0%	1 0.9%
	旭志	77	15 19.5%	38 49.4%	11 14.3%	3 3.9%	3 3.9%	6 7.8%	1 1.3%
	泗水	244	61 25.0%	108 44.3%	17 7.0%	9 3.7%	5 2.0%	38 15.6%	6 2.5%

問 27 菊池市では、人権啓発リーフレット「ふるさと」を年に3回（6,10,2月）発行し、全家庭に配布しています。この「ふるさと」について、次の中から1つ選んでください。

（上段：人 下段：％）

		標 本 数 （ 人 ）	「 ふ る さ と 」 を 毎 回 読 ん で い る	「 ふ る さ と 」 を 時 々 読 ん で い る	「 ふ る さ と 」 が 配 布 さ れ て い る こ と は 知 っ て い る が 、 あ ま り 読 ん で い な い	「 ふ る さ と 」 が 配 布 さ れ て い る こ と を 知 ら な い	無 回 答
全体 （単純集計）		994	183 18.4%	275 27.7%	255 25.7%	228 22.9%	53 5.3%
性 別	男性	394	71 18.0%	106 26.9%	105 26.6%	91 23.1%	21 5.3%
	女性	569	109 19.2%	159 27.9%	145 25.5%	131 23.0%	25 4.4%
年 齢	20歳代以下	95	4 4.2%	14 14.7%	31 32.6%	44 46.3%	2 2.1%
	30歳代	115	13 11.3%	20 17.4%	33 28.7%	49 42.6%	0 0.0%
	40歳代	155	23 14.8%	42 27.1%	42 27.1%	44 28.4%	4 2.6%
	50歳代	149	28 18.8%	50 33.6%	35 23.5%	28 18.8%	8 5.4%
	60歳代	278	71 25.5%	83 29.9%	69 24.8%	40 14.4%	15 5.4%
	70歳代以上	190	43 22.6%	64 33.7%	43 22.6%	20 10.5%	20 10.5%
地 域	菊池	556	89 16.0%	150 27.0%	145 26.1%	146 26.3%	26 4.7%
	七城	108	23 21.3%	32 29.6%	26 24.1%	19 17.6%	8 7.4%
	旭志	77	16 20.8%	23 29.9%	18 23.4%	16 20.8%	4 5.2%
	泗水	244	55 22.5%	70 28.7%	64 26.2%	44 18.0%	11 4.5%

問 28 あなたは、人権問題に関する講演会や研修会、懇談会などに参加したことがありますか。次の中から1つ選んでください。

(上段：人 下段：%)

		標 本 数 (人)	的人 に権 参加 して いる 講演 会や 研修 会な どに 自主	あ市 れや は職 場・ 参加 ・団 体な どか ら要 請が	参 加 し た こ と が な い	無 回 答
全体 (単純集計)		994	87 8.8%	426 42.9%	426 42.9%	55 5.5%
性別	男性	394	44 11.2%	183 46.4%	146 37.1%	21 5.3%
	女性	569	40 7.0%	237 41.7%	265 46.6%	27 4.7%
年齢	20歳代以下	95	6 6.3%	21 22.1%	66 69.5%	2 2.1%
	30歳代	115	4 3.5%	54 47.0%	56 48.7%	1 0.9%
	40歳代	155	18 11.6%	67 43.2%	67 43.2%	3 1.9%
	50歳代	149	15 10.1%	80 53.7%	46 30.9%	8 5.4%
	60歳代	278	27 9.7%	128 46.0%	107 38.5%	16 5.8%
	70歳代以上	190	16 8.4%	75 39.5%	78 41.1%	21 11.1%
地域	菊池	556	45 8.1%	245 44.1%	240 43.2%	26 4.7%
	七城	108	12 11.1%	42 38.9%	46 42.6%	8 7.4%
	旭志	77	5 6.5%	48 62.3%	21 27.3%	3 3.9%
	泗水	244	25 10.2%	90 36.9%	115 47.1%	14 5.7%

問 29 （問 28 で、3. を選んだ人のみ回答）あなたが講演会や研修会などに参加しない理由は何ですか。あなたの考えに近いものを、次の中から 1 つ選んでください。

（上段：人 下段：％）

		標 本 数 （ 人 ）	た 人 権 問 題 に あ ま り 関 心 が な か っ た	と 講 演 会 や 研 修 会 が 開 催 さ れ る こ ろ	か 他 の 用 事 や 仕 事 で 参 加 で き な か つ た	思 う 人 権 に つ い て 、 参 加 す る は 十 分 理 解 し て い る	そ の 他	無 回 答
全体 （単純集計）		426	123 28.9%	92 21.6%	115 27.0%	58 13.6%	25 5.9%	13 3.1%
性 別	男性	146	40 27.4%	33 22.6%	41 28.1%	23 15.8%	5 3.4%	4 2.7%
	女性	265	76 28.7%	59 22.3%	69 26.0%	33 12.5%	20 7.5%	8 3.0%
年 齢	20歳代以下	66	16 24.2%	28 42.4%	13 19.7%	6 9.1%	2 3.0%	1 1.5%
	30歳代	56	14 25.0%	16 28.6%	20 35.7%	4 7.1%	1 1.8%	1 1.8%
	40歳代	67	22 32.8%	14 20.9%	19 28.4%	7 10.4%	5 7.5%	0 0.0%
	50歳代	46	12 26.1%	10 21.7%	13 28.3%	3 6.5%	6 13.0%	2 4.3%
	60歳代	107	34 31.8%	11 10.3%	36 33.6%	19 17.8%	6 5.6%	1 0.9%
	70歳代以上	78	23 29.5%	13 16.7%	12 15.4%	18 23.1%	5 6.4%	7 9.0%
地 域	菊池	240	67 27.9%	52 21.7%	63 26.3%	33 13.8%	15 6.3%	10 4.2%
	七城	46	15 32.6%	9 19.6%	12 26.1%	9 19.6%	1 2.2%	0 0.0%
	旭志	21	5 23.8%	5 23.8%	5 23.8%	4 19.0%	1 4.8%	1 4.8%
	泗水	115	34 29.6%	26 22.6%	34 29.6%	12 10.4%	8 7.0%	1 0.9%

問 30 あなたは、人権意識を高めるためには、市民に対してどのような啓発方法が効果的だと思いますか。(あてはまるものすべて)

(上段：人 下段：%)

	標本数(人)	講演会・研修会等	展示会(資料、写真等)	タ1・報・誌・パ ンフ・等による啓 発ポス	テレビ・ラジオを利用した啓発	映画・ビデオを利用した啓発	新聞・雑誌を利用した啓発	インターネット・Eメールを利用した啓発	交通広告(電車、バス等)の啓発	研修プログラムの実施(参加者による体験型)	高齢者・障がい者疑似体験	障がい者や外国人など、人権課題の当事者から学ぶ交流会	自由な意見の交換ができる会合(懇談会)	その他	わからない	無回答
全体 (単純集計)	994	372 37.4%	97 9.8%	328 33.0%	329 33.1%	198 19.9%	175 17.6%	128 12.9%	101 10.2%	94 9.5%	188 18.9%	249 25.1%	177 17.8%	27 2.7%	124 12.5%	58 5.8%
	男性	154 39.1%	41 10.4%	141 35.8%	120 30.5%	77 19.5%	65 16.5%	48 12.2%	32 8.1%	32 8.1%	60 15.2%	90 22.8%	69 17.5%	14 3.6%	49 12.4%	22 5.6%
性別	女性	207 36.4%	54 9.5%	180 31.6%	201 35.3%	114 20.0%	108 19.0%	78 13.7%	68 12.0%	62 10.9%	123 21.6%	151 26.5%	101 17.8%	13 2.3%	71 12.5%	30 5.3%
	20歳代以下	35 36.8%	10 10.5%	31 32.6%	45 47.4%	24 25.3%	19 20.0%	22 23.2%	20 21.1%	13 13.7%	28 29.5%	28 29.5%	14 14.7%	4 4.2%	6 6.3%	2 2.1%
年齢	30歳代	44 38.3%	17 14.8%	37 32.2%	45 39.1%	26 22.6%	25 21.7%	28 24.3%	16 13.9%	17 14.8%	32 27.8%	33 28.7%	18 15.7%	7 6.1%	12 10.4%	1 0.9%
	40歳代	62 40.0%	14 9.0%	44 28.4%	65 41.9%	36 23.2%	25 16.1%	30 19.4%	17 11.0%	19 12.3%	37 23.9%	48 31.0%	29 18.7%	2 1.3%	16 10.3%	3 1.9%
50歳代	149	71 47.7%	16 10.7%	47 31.5%	51 34.2%	35 23.5%	35 23.5%	21 14.1%	15 10.1%	13 8.7%	30 20.1%	52 34.9%	29 19.5%	5 3.4%	15 10.1%	6 4.0%
	60歳代	99 35.6%	26 9.4%	101 36.3%	85 30.6%	50 18.0%	52 18.7%	26 9.4%	22 7.9%	26 9.4%	44 15.8%	59 21.2%	52 18.7%	6 2.2%	37 13.3%	19 6.8%
70歳代以上	190	57 30.0%	14 7.4%	67 35.3%	35 18.4%	23 12.1%	18 9.5%	1 0.5%	10 5.3%	6 3.2%	15 7.9%	28 14.7%	33 17.4%	3 1.6%	37 19.5%	23 12.1%
	菊池	220 39.6%	52 9.4%	177 31.8%	183 32.9%	118 21.2%	94 16.9%	82 14.7%	64 11.5%	56 10.1%	113 20.3%	153 27.5%	98 17.6%	14 2.5%	71 12.8%	30 5.4%
地域	七城	42 38.9%	11 10.2%	33 30.6%	36 33.3%	19 17.6%	22 20.4%	12 11.1%	6 5.6%	9 8.3%	17 15.7%	20 18.5%	19 17.6%	2 1.9%	12 11.1%	9 8.3%
	旭志	28 36.4%	6 7.8%	27 35.1%	30 39.0%	16 20.8%	18 23.4%	8 10.4%	5 6.5%	5 6.5%	11 14.3%	16 20.8%	12 15.6%	3 3.9%	7 9.1%	4 5.2%
244	泗水	82 33.6%	27 11.1%	91 37.3%	79 32.4%	43 17.6%	41 16.8%	26 10.7%	26 10.7%	24 9.8%	46 18.9%	59 24.2%	48 19.7%	8 3.3%	33 13.5%	11 4.5%

問 31 あなたは、人権課題の解決に向けて、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。（あてはまるものすべて）

（上段：人 下段：％）

		標本数（人）	進も人権意識を高め、啓発・理解活動を深め推	学校での人権教育を充実する	人権課題に対応する専門の相談	人権が侵害された被害者の救済・支援を充実する	人権に関する実態調査等を行う	人権相談に関する調査・処理や人権侵害事件の調査・処理する	差別をすることができるような法整備をする	国・県及び民間団体等の関係機関と連携を図る	その他	わからない	無回答
全体（単純集計）		994	387 38.9%	487 49.0%	267 26.9%	330 33.2%	224 22.5%	138 13.9%	197 19.8%	189 19.0%	26 2.6%	118 11.9%	59 5.9%
性別	男性	394	172 43.7%	175 44.4%	93 23.6%	101 25.6%	85 21.6%	58 14.7%	89 22.6%	75 19.0%	16 4.1%	48 12.2%	22 5.6%
	女性	569	204 35.9%	297 52.2%	168 29.5%	223 39.2%	134 23.6%	76 13.4%	104 18.3%	108 19.0%	10 1.8%	65 11.4%	31 5.4%
年齢	20歳代以下	95	32 33.7%	60 63.2%	27 28.4%	42 44.2%	27 28.4%	16 16.8%	28 29.5%	25 26.3%	2 2.1%	7 7.4%	2 2.1%
	30歳代	115	43 37.4%	61 53.0%	34 29.6%	45 39.1%	35 30.4%	22 19.1%	35 30.4%	20 17.4%	6 5.2%	12 10.4%	2 1.7%
	40歳代	155	53 34.2%	84 54.2%	45 29.0%	49 31.6%	27 17.4%	21 13.5%	40 25.8%	25 16.1%	6 3.9%	14 9.0%	4 2.6%
	50歳代	149	66 44.3%	86 57.7%	51 34.2%	54 36.2%	45 30.2%	19 12.8%	29 19.5%	35 23.5%	6 4.0%	11 7.4%	5 3.4%
	60歳代	278	124 44.6%	122 43.9%	79 28.4%	94 33.8%	64 23.0%	42 15.1%	49 17.6%	54 19.4%	6 2.2%	33 11.9%	19 6.8%
	70歳代以上	190	65 34.2%	69 36.3%	30 15.8%	45 23.7%	25 13.2%	17 8.9%	15 7.9%	29 15.3%	0 0.0%	39 20.5%	23 12.1%
地域	菊池	556	220 39.6%	288 51.8%	149 26.8%	190 34.2%	126 22.7%	84 15.1%	121 21.8%	105 18.9%	16 2.9%	68 12.2%	27 4.9%
	七城	108	42 38.9%	56 51.9%	28 25.9%	28 25.9%	17 15.7%	12 11.1%	18 16.7%	14 13.0%	3 2.8%	14 13.0%	11 10.2%
	旭志	77	28 36.4%	34 44.2%	11 14.3%	25 32.5%	21 27.3%	10 13.0%	9 11.7%	16 20.8%	2 2.6%	8 10.4%	6 7.8%
	泗水	244	97 39.8%	108 44.3%	78 32.0%	87 35.7%	59 24.2%	32 13.1%	48 19.7%	53 21.7%	5 2.0%	26 10.7%	11 4.5%

Ⅲ 参考資料

■ 調査票 ■

菊池市人権に関する市民意識調査
調査票

～ 調査についてのお願い ～

市民の皆様には日頃から市政の推進に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

現在、菊池市では、2007（平成19）年3月に策定した「菊池市人権教育・啓発基本計画」に基づき、人権が尊重されるまちづくりを目標として人権教育・啓発事業に取り組んでいます。

このたび、菊池市では、市民の皆さまの人権に関する考え方などをお伺いし、今後の教育と啓発の推進に役立てることを目的として、市民意識調査を実施することと致しました。

この調査は、菊池市の住民基本台帳より無作為に選ばせていただいた、満18歳以上の男女3,000名の方を対象とし、無記名にて回答いただくものです。

なお、お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理した上で、施策推進のための基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ございません。

ご多用なところ恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

調査票、返信用封筒には住所やお名前を記入する必要はありません。

記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、**2018（平成30）年8月20日（月）**までにご返送ください。

●調査について、ご質問等がございましたら、下記までお問い合わせください

お問い合わせ先	菊池市 総務部 人権啓発課
電 話	0968-25-7209

業務委託業者：株式会社 九州みらい研究所 （連絡先）096-214-6014

【ご記入についてのお願い】

1. ご本人がご記入できない場合には、ご本人の意見をご家族か、周りの方が代わりに記入してください。
2. ご記入の際には、濃い鉛筆または黒のボールペンを使用してください。
3. お答えをいただく際は、あてはまる項目の番号を○で囲んでください。その他の場合は、回答内容をご記入ください。
4. ○の数は、それぞれの質問の指示に従ってください。
5. 間違えた場合は、消しゴムで消すか、はっきりと×をつけてください。



平成 29 年人権フェスティバル 人権ポスター

特選 小学校低学年



平成 29 年人権フェスティバル 人権ポスター

特選 小学校高学年



平成 29 年人権フェスティバル 人権ポスター

特選 中学生

はじめに、ご回答を統計的に分析するために、失礼ですが、あなたの
お住まいの地域・性別・年齢についてお伺いします。
該当する箇所を○でかこんでください。

1 地 域	①菊池 ②七城 ③旭志 ④泗水
2 性 別	①男性 ②女性
3 年 齢	①20歳代以下 ②30歳代 ③40歳代 ④50歳代 ⑤60歳代 ⑥70歳代以上

※以下、該当する番号を○でかこんでください。

1 人権全般について

問 1

あなたは、基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。

1. 知っている
2. 知らない

問 2

2016（平成28）年に「部落差別解消推進法」「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」の3つの人権に関する法律が施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。（あてはまるものすべて）

1. 「部落差別解消推進法」が出来たことを知っている
2. 「障害者差別解消法」が出来たことを知っている
3. 「ヘイトスピーチ解消法」が出来たことを知っている
4. 人権に関する法律が出来たことを知らない

問3

新聞やテレビなどで「人権問題」とか「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、この5～6年の間に、人権が侵害されるような件数は、どうなってきたと思いますか。次の中から1つ選んでください。

1. 少なくなってきた
2. あまり変わらない
3. 多くなってきた
4. わからない

問4

あなたは、今までに、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。次の中から1つ選んでください。

1. ある (→問5へ)
2. ない (→問6へ)

問5

※(問4)で「1. ある」を選んだ人のみお答えください。

それは、どのような場合ですか。差し支えなければお聞かせください。
(あてはまるものすべて)

1. あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口
2. 名誉・信用のき損、侮辱
3. 公的機関による不当な取扱い
4. 暴力、強迫、強要
(社会的地位、習慣、脅迫などにより権利の行使を妨害された)
5. 近隣における悪臭・騒音・振動等の公害
6. 差別待遇
(人種・信条・性別・社会的身分等により、結婚や就職等の社会生活の上で不平等または不利益な取扱いをされた)
7. 地域社会でのいやがらせ
8. 学校でのいじめ
9. パワーハラスメント(職場でのいやがらせ)
10. 使用者による時間外労働の強制等の不当な待遇
11. 社会福祉施設等での施設職員からの不当な取扱い
12. プライバシーの侵害
13. セクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)
14. ドメスティック・バイオレンス(配偶者やパートナーからの暴力)
15. ストーカー行為
16. その他 ()

問6

日本における人権課題について、あなたの関心があるものはどれですか。

(あてはまるものすべて)

1. 女性の人権
2. 子どもの人権
3. 高齢者の人権
4. 障がい者の人権
5. 部落差別の問題
6. 外国人の人権
7. 水俣病をめぐる人権
8. ハンセン病回復者等の人権
9. HIV感染症・難病等^{かんきょうしやう なんびやう}をめぐる人権
10. 犯罪被害者等の人権
11. 拉致問題^{らち}その他北朝鮮当局による人権侵害
12. インターネットによる人権侵害
13. 性同一性障がい者等^{せいどういつせい}（LGBT※）に関する人権問題
14. その他（ ）
15. 特にない

※「LGBT」とは、レズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（性同一性障がいを含む体と心の性が一致しない人）、それぞれの英語の頭文字からとった性的少数者の総称です。

2 女性の人権について

問7

あなたは、女性に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。

(あてはまるものすべて)

1. 男女の固定的な役割分担意識（男は仕事、女は家庭という考え等）に基づく差別的取扱い
2. 職場における差別待遇
（女性が管理職になりにくい、マタニティ・ハラスメント※等）
3. セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）
4. ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）
5. 売春・買春
6. 「婦人」、「未亡人」、「家内」のように女性に用いられる言葉が使われること
7. その他（ ）
8. わからない

※「マタニティ・ハラスメント」とは、妊娠や出産などを理由に、精神的ないやがらせを受けたり、不利益な取扱いを受けることです。

3 子どもの人権について

問 8

あなたは、子どもに関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。
(あてはまるものすべて)

1. 「いじめ」がおきていること
2. 体罰を受けること
3. 虐待*を受けること
4. 貧困問題により食事ができない子どもがいること
5. いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをすること
6. 進学や就職の際に、大人が子どもの意思を軽視または無視すること
7. 児童買春・児童ポルノ等の対象とされること
8. その他 ()
9. わからない

※「虐待」には、心理的虐待・性的虐待・身体的虐待・育児放棄（ネグレクト）などがあります。

4 高齢者の人権について

問 9

あなたは、高齢者に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。
(あてはまるものすべて)

1. 就職・職場で不利な扱いを受けること
2. 差別的な言動をされること
3. 悪徳商法・特殊詐欺の被害が多いこと
4. アパート等への入居を拒否されること
5. 家庭内での看護や介護においていやがらせや虐待を受けること
6. 病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること
7. 高齢者がじゃまもの扱いされ、つまはじきにされること
8. 高齢者の意見や行動が尊重されないこと
9. その他 ()
10. わからない

5 障がい者の人権について

問 10

あなたは、障がい者に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。
(あてはまるものすべて)

1. 職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること
2. 結婚問題で周囲の反対を受けること
3. 就職・職場で不利な扱いを受けること
4. 差別的な言動をされること
5. 悪徳商法の被害が多いこと
6. アパート等への入居を拒否されること
7. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
8. スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと
9. じろじろ見られたり、避けられたりすること
10. 家庭内での看護や介護においていやがらせや虐待を受けること
11. 病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること
12. 人々の障がいに対する理解が足りないこと
13. その他 ()
14. わからない

6 部落差別の問題について

問 11

あなたは、部落差別について、初めて知ったきっかけは、何からですか。
次の中から1つ選んでください。

1. 家族（祖父母、父母、兄弟姉妹等）から聞いた
2. 親せきの人から聞いた
3. 近所の人から聞いた
4. 職場の人から聞いた
5. 友だちから聞いた
6. 学校の授業で教わった
7. テレビ・ラジオ・新聞・本で知った
8. インターネットで知った
9. 人権集会や研修会、懇談会で知った
10. 県や市の広報誌や冊子等で知った
11. 部落差別は知っているが、きっかけはおぼえていない
12. その他 ()
13. 部落差別を知らない

問 12

あなたは、部落差別に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。

(あてはまるものすべて)

1. 結婚問題で周囲の反対を受けること
2. 就職・職場で不利な扱いを受けること
3. 差別的な言動をされること
4. 差別的な落書きをされること
5. 身元調査をされること
6. インターネットに差別的な情報が掲載されること
7. その他 ()
8. わからない

問 13

かりに、あなたが結婚しようとしたとき、親や親せきから部落問題を理由に反対を受けたら、あなたはどうしますか。

あなたのお考えにいちばん近いものを、次の中から1つ選んでください。

1. 周りが反対しても、自分の意志で結婚する
2. 親や親せきを説得したのち、自分の意志で結婚する
3. 家族や親せきの反対があれば、結婚しない
4. 絶対に結婚しない

問 14

かりに、あなたのお子さんの結婚相手が、部落出身と分かった場合、あなたはどうしますか。

あなたのお考えにいちばん近いものを、次の中から1つ選んでください。

1. 子どもの意志を尊重して、結婚を認める
2. 親として反対するが、子どもの意志を尊重する
3. 家族や親せきの反対があれば、認めない
4. 絶対に認めない

問 15

結婚の際に、部落差別の意識により身元調査をされることについて、どう思いますか。

次の中から1つ選んでください。

1. 差別につながるので、調べるべきでない
2. 自分は気にしないが、周りが気にするので仕方なく調べる
3. 調べる必要がある
4. その他 ()
5. わからない

問 16

部落差別について、啓発や研修を行うと「知らない人まで知ってしまうから、そっ
としておいたほうがよくはないか」といった声がありますが、あなたはどう思われ
ますか。

(あてはまるものすべて)

1. 部落差別はいまだに残っているので、さらなる市民への啓発が必要である
2. 部落差別に対して間違った考えを持っている人がいるので、学校や地域で正しく研修する必要がある
3. 部落差別はそっとしておけばなくなるので、研修はしないほうがいい
4. 部落差別はもうなくなっているので、研修の必要はない
5. その他 ()
6. わからない

7 外国人の人権について**問 17**

あなたは、日本に居住している外国人に関し、どのような人権問題が起きていると
思いますか。(あてはまるものすべて)

1. 職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること
2. 結婚問題で周囲から反対を受けること
3. 就職・職場で不利な扱いを受けること
4. ヘイトスピーチ※を伴うデモや街宣活動等が行われていること
5. アパート等への入居を拒否されること
6. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
7. 風習や生活習慣の違いが受け入れられないこと
8. じろじろ見られたり、避けられたりすること
9. その他 ()
10. わからない

※「ヘイトスピーチ」とは、特定の国の出身者であることを理由に、憎悪^{そうお}表現を用いて、日本社会から追い出そうとしたりするなどの差別的な言動をすることです。

8 水俣病をめぐる人権について

問 18

あなたは、水俣病に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。

(あてはまるものすべて)

1. 職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること
2. 結婚問題で周囲の反対を受けること
3. 就職・職場で不利な扱いを受けること
4. 差別的な言動をされること
5. その他 ()
6. わからない

9 ハンセン病回復者等の人権について

問 19

あなたは、ハンセン病回復者等やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

1. 職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること
2. 結婚問題で周囲の反対を受けること
3. 就職・職場で不利な扱いを受けること
4. 治療や入院を断られること
5. ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと
6. 差別的な言動をされること
7. アパート等への入居を拒否されること
8. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
9. じろじろ見られたり、避けられたりすること
10. その他 ()
11. わからない

10 HIV感染症・難病等をめぐる人権について

問 20

あなたは、HIV感染者及び難病患者やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

1. 結婚問題で周囲の反対を受けること
2. 就職・職場で不利な扱いを受けること
3. 治療や入院を断られること
4. 職場の血液検査等において、無断でエイズ検査をされること
5. 差別的な言動をされること
6. アパート等への入居を拒否されること
7. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
8. その他 ()
9. わからない

11 犯罪被害者等の人権について

問 21

あなたは、犯罪被害者等やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

1. 犯罪行為による精神的なショックのため、日常生活に支障をきたすようになること
2. 犯罪行為によって経済的負担を受けること
3. 事件のことに關して、周囲にうわさ話をされること
4. 警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと
5. 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること
6. 刑事裁判手続きに必ずしも被害者の声が十分反映されないこと
7. 報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穩が保てなくなること
8. その他 ()
9. わからない

12 拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害について

問 22

あなたは、北朝鮮当局によって拉致された被害者やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

1. 身体や居住移転の自由が奪われ、帰国できないこと
2. 被害者とその家族が、一緒に生活するという当然の権利を奪われていること
3. 被害者の家族が、被害者に関する情報を全く得ることができないこと
4. 被害者及びその家族が、差別的な言動をされること
5. 報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること
6. 拉致問題に関する国民の理解が足りないこと
7. その他 ()
8. わからない

13 インターネットによる人権侵害について

問 23

あなたは、インターネットによる人権侵害に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(あてはまるものすべて)

1. 他人を誹謗中傷する情報が掲載されること
2. 他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること
3. 出会い系サイトやSNS※などによる交流が犯罪を誘発する場となっていること
4. 捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること
5. リベンジポルノ※の問題や、わいせつな画像・残虐な画像が掲載されること
6. プライバシーに関する情報が掲載されること
7. その他 ()
8. わからない

※「SNS (social networking service の略称)」とは、ネット上で参加者が互いに社会的な繋がりを維持・促進するコミュニティ型ウェブサービスの総称です。

※「リベンジポルノ」とは、元交際相手などの性的な画像等を、相手の同意を得ることなく、インターネットの掲示板などに公表する行為のことです。

14 性同一性障がい者等（LGBT※）に関する人権問題について

問 24

あなたは、性同一性障がい者等（LGBT※）に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。（あてはまるものすべて）

1. 職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること
2. 就職・職場で不利な扱いを受けること
3. 差別的な言動をされること
4. アパート等への入居を拒否されること
5. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
6. じろじろ見られたり、避けられたりすること
7. その他（ ）
8. わからない

※LGBT→5ページ参照

15 人権に関する教育・啓発活動について

問 25

菊池市では、現在、様々な人権教育・啓発の取組を行っていますが、効果的と思われるのは、どんなことでしょうか。（あてはまるものすべて）

1. 菊池市人権・同和教育研究大会（7月）
2. 菊池市人権フェスティバル（12月）
3. 啓発資料の配布（菊池市広報・リーフレット「ふるさと」・ちらしなど）
4. ふるさと懇談会（地区別懇談会）
5. 学校や校区人権啓発推進会議での人権啓発講演会
6. 各種団体や職場での人権教育研修会
7. その他（ ）
8. わからない

問 26

菊池市では、すべての小・中・高校で、部落差別をはじめすべての差別をなくすための人権教育が行われていますが、このことについてどう思われますか。
次の中から1つ選んでください。

1. 学校での人権教育をもっと充実させる必要がある
2. 学校での人権教育は必要である、現状のままでよい
3. 学校での人権教育は必要であるが、多すぎる
4. 学校での人権教育は必要ない
5. その他（ ）
6. わからない

問 27

菊池市では、人権啓発リーフレット「ふるさと」を年に3回（6,10,2月）発行し、全家庭に配布しています。

この「ふるさと」について、次の中から1つ選んでください。

1. 「ふるさと」を毎回読んでいます
2. 「ふるさと」を時々読んでいます
3. 「ふるさと」が配布されていることは知っているが、あまり読んでいない
4. 「ふるさと」が配布されていることを知らない

問 28

あなたは、人権問題に関する講演会や研修会、懇談会などに参加したことがありますか。次の中から1つ選んでください。

1. 人権講演会や研修会などに自主的に参加している
2. 市や職場・団体などから要請があれば参加している
3. 参加したことがない （ →問 29 へ ）

問 29 ※（問 28）で、3. を選んだ人のみお答えください。

あなたが講演会や研修会などに参加しない理由は何ですか。

あなたの考えに近いものを、次の中から1つ選んでください。

1. 人権問題にあまり関心がなかった
2. 講演会や研修会が開催されることを知らなかった
3. 他の用事や仕事で参加できなかった
4. 人権については十分理解しているので、参加する必要はないと思った
5. その他（ ）

問 30

あなたは、人権意識を高めるためには、市民に対してどのような啓発方法が効果的だと思いますか。(あてはまるものすべて)

1. 講演会・研修会等
2. 展示会（資料、写真等）
3. 広報誌・パンフレット・ポスター・ちらし等による啓発
4. テレビ・ラジオを利用した啓発
5. 映画・ビデオを利用した啓発
6. 新聞・雑誌を利用した啓発
7. インターネット・Eメールを利用した啓発
8. 交通広告（電車やバス等の車内広告や駅での広告等）を利用した啓発
9. ワークショップ
（参加者による少人数の討論会や参加体験型の研修プログラム等）
10. 高齢者・障がい者疑似体験
11. 障がい者や外国人など、人権課題の当事者から学ぶ交流会
12. 自由な意見の交換ができる会合（懇談会）
13. その他（ ）
14. わからない

問 31

あなたは、人権課題の解決に向けて、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。(あてはまるものすべて)

1. 人権意識を高め、理解を深めてもらうための啓発広報活動を推進する
2. 学校での人権教育を充実する
3. 人権課題に対応する専門の相談機関・施設を充実する
4. 人権が侵害された被害者の救済・支援を充実する
5. 人権に関する実態調査等を行い、情報の収集や提供を充実する
6. 人権侵犯事件の調査・処理や人権相談に関する人員を充実する
7. 差別をする人や差別を助長する人を処罰できるような法整備をする
8. 国・県及び民間団体等の関係機関と連携を図る
9. その他（ ）
10. わからない

【自由記述】

菊池市の人権に関する施策について、何かご意見やご要望がございましたら、
下記の欄へご記入ください

以上で終了です。この調査につきましては、
これからの菊池市における人権教育・啓発を推進するために、
有効に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



